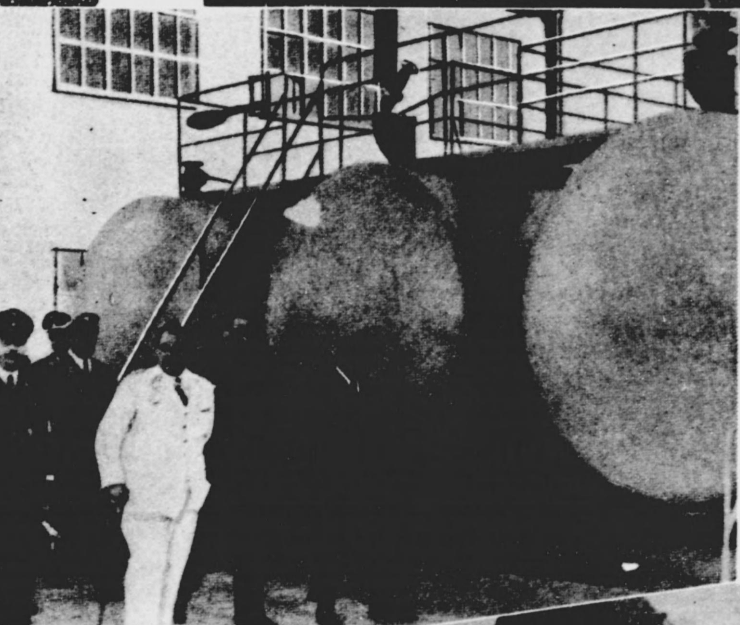
黑岩貞雄著

新興ナチス經濟通信

春秋社刊



獅子吼するヒットラー總統



工場設備を視察する
四ヶ年計畫最高指揮官
ゲーリング將軍



性能試驗を見る
ゲーリング將軍



四ケ年計畫最高指揮官代理官
パウ・ケルナー氏

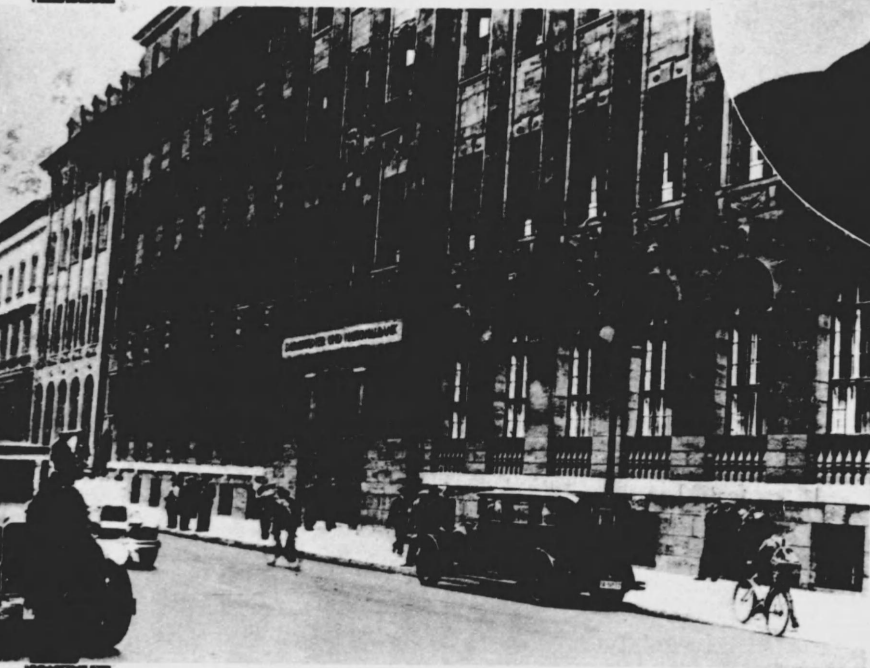


ゲーリング將軍麾下最高技術官
ドクター・ケプラー氏





ベルリン國立銀行





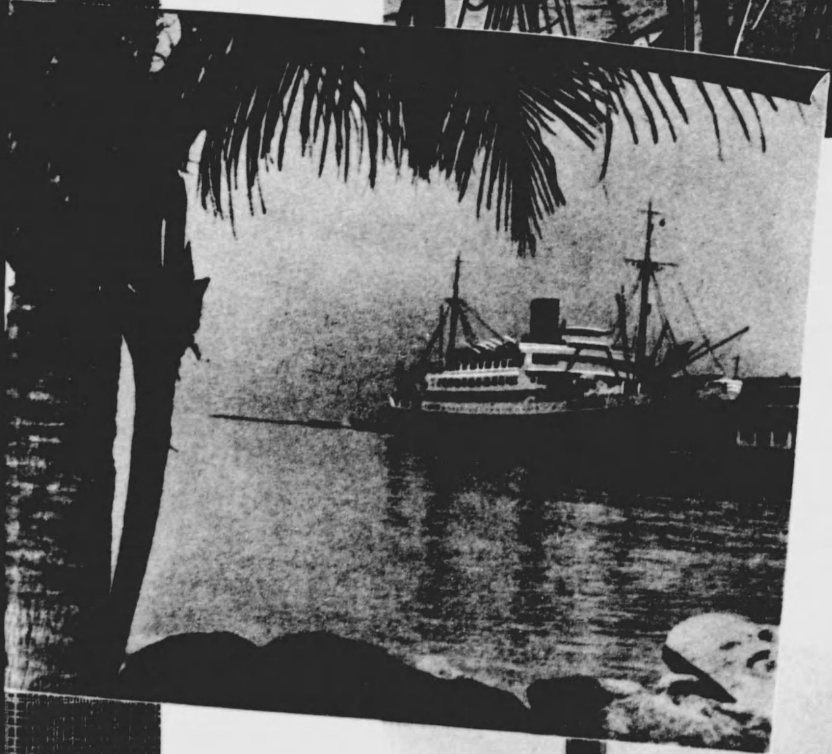
經濟大臣シャハト氏



ベルリン株式取引所



外國貿易の關門
ブレーメン港



マニラに於けるドイツ汽船



エムデンに於ける石炭、
鑛石の堆積せる光景

序

私が商工省の新聞記者倶樂部を集立つてベルリンに趣いたのは一九三五年初めのことであつた。

當時我が日本の商工行政は合理化政策の後を享けて軍需インフレの大濤を迎へんと身構へてゐた。私はこの產業界の大いなるうねりを見極め、更に將來に於ける戰時經濟の全貌を理解せんが爲めには是非ともドイツの統制經濟を學ばなければならないと考へ、烈々たる研究心を胸にドイツに渡つたものである。

然し、いざベルリンに落着いて先輩、知友の門を叩いて見ると自分の指標ともなる意見を吐いて吳れる人は一人もなかつた。

自分の研究題材を完成する爲めには先づ自分自らが障碍を突破して新天地を開拓しなければならなかつた。

それだけ困難もあつたのであるが二ヶ年間の研究は軈て、自分にも多少の自信を抱ける様になつて來た。

而して再び故國の土を踏めば驚くべし！　我が日本の政界に財界に產業界に猛烈なナチス旋風が

渦巻いてゐるではないか。

だが、日本の出版界には新四ヶ年計畫を契機としてナチス經濟界が展開せんとする新局面を描寫した文献に斷けてゐる。

私はこの方面に於ける要望を充たさんが爲めに今春以來新四ヶ年計畫とナチス經濟諸政策に就いて日本工業新聞に稿をつゞけて來た。

勿論、この稿は新四ヶ年計畫を體系的に取扱つたものではない。

本來新四ヶ年計畫には纏つた體系がないのである。然し强ひてその體系を求めれば六百萬の失業者を生産界に吸收し、恐しく擴大した生産機構を維持する爲めに原料供給を潤澤にすること、これが新四ヶ年計畫のすべてゞある。

だが各産業部門は新四ヶ年計畫をモメントとして夫々具體的なプログラムを樹立し、幾分斬新な動きを見せて居る。

從つてこの動きを描寫することは同時に新四ヶ年計畫の全貌を現出することにもなるのである。

この意味に於て本稿は充分目的を達してゐる積りである。

だが出來あがつて見ると猶ほ不滿な點が無い譯ではない。

けれども、私としては僅か一日一時間半の勞働を許された病軀に鞭打つて稿を進めたものである
だけに相當苦心の產物である。
卷末におさめて置いたベルリン通信の稿は昨年新聞に發表したものであるが、現實の問題を研究
する資料として幾分參考になるものと思はれる。
私は本書をベルリンに於て抱き得た信念を以つて江湖の諸賢にすゝめるものである。

一九三七年盛夏

著者

目次

新興ナチス經濟通信

第一章　新四ヶ年計畫とナチスの工業政策

新四ヶ年計畫と當面の任務

一九三六年はドイツ工業界にとつても劃期的な年であつた。この年には第一次四ヶ年計畫が一應終了し、第二次四ヶ年計畫が新たにスタートを切つて進展し始めた。而して戰時經濟の重壓は恰も入道雲の如くドイツ工業界の全貌を蔽ひ、新しき任務と困難は續けざまに提起されて來た。ドイツ工業界は第二次四ヶ年計畫を最も効果的に遂行することに依つて、この困難と障害を突破せんと企てゝゐる。

從つて現在のドイツ工業界の實情を描寫することは、いまや政策的にも、組織的にも一大轉換期に逢着してゐる日本の工業界に寄與するところ、極めて甚大であると思はれる。

著者は自から見聞した材料と親しく收得した統計をもとゝして、第一次四ヶ年計畫の結果に一瞥を與へ、第二次四ヶ年計畫に着手したドイツ工業界の各部門とその動向を説明して見ようと思ふ。

一九三三年に開始せられた第一次四ヶ年計畫の最大の任務は、當時七百萬人に垂とする失業者群を撲滅することであつた。これが爲めに出來るだけ廣汎なる人民層を生産行程に動員し包含することが當面の急務とせられ、一九三三年並に一九三四年度の各種勞働振興政策は實に驚くべき盛り澤山の内容に依つて特徴づけられた。卽ち道路の開鑿及び修繕、鐵道、郵便、水力諸事業に對する公共投資、住宅修繕の爲めの補助金制度、産業的投資代償としての免稅、減稅等々枚擧に遑がない。これ等振興政策は生産力擴充、勞働狀態の改善、失業者群の撲滅に決定的な役割を演じ、最近では百萬人足らずの失業者を殘すのみとなつた。

然し一九三五年以降のドイツ工業界は從來の人爲的振興政策に對して、國防充實、國家總動員の爲めの國家的投資事業が旺盛となり、この目的の爲めの投資活動が工業界の支配的勢力を占有するに至つた。

斯くして僅々一ヶ年餘りの中に工業界の構成は全く更新され、生産並に操業率はこれ等大規模の投資活動の結果、一九二八年、一九二九年時代の飛躍的記錄を突破し、未曾有の新記錄を樹立するに至つた。

ドイツ産業界の全生産價額は一九三二年の不況期に三百五十億マークに低下して居た。處が一九三六年には既に六百五十億マークに囘復し、投資活動の重點は次第に生産財の生産に移行して行つた。

故に一九三六年上九ケ月間の投資財生産指數は一二六・二となつて、一九二九年の上九ケ月間の指數を十八パーセント凌駕して居る。次に最近のドイツ工業界の生産指數を掲げて見よう。

（單位一九二八年＝一〇〇）

	總指數	總生産財	特殊投資財	總消費財
一九二九年	一〇一・四	一〇三・二	一〇三・〇	九七・〇
一九三〇年	八七・一	八五・五	八四・〇	九一・二
一九三二年	五四・〇	四五・七	三五・四	七四・〇
一九三三年	六一・〇	五三・七	四四・九	八〇・一
一九三四年	八〇・九	七七・二	七四・八	八九・六
一九三五年	九五・三	九九・四	一〇二・四	八五・六
一九三五年上九ケ月間	九八・五	一〇四・一	一一一・〇	八五・一
一九三六年上九ケ月間	一一二・二	一一八・六	一二六・二	九七・二

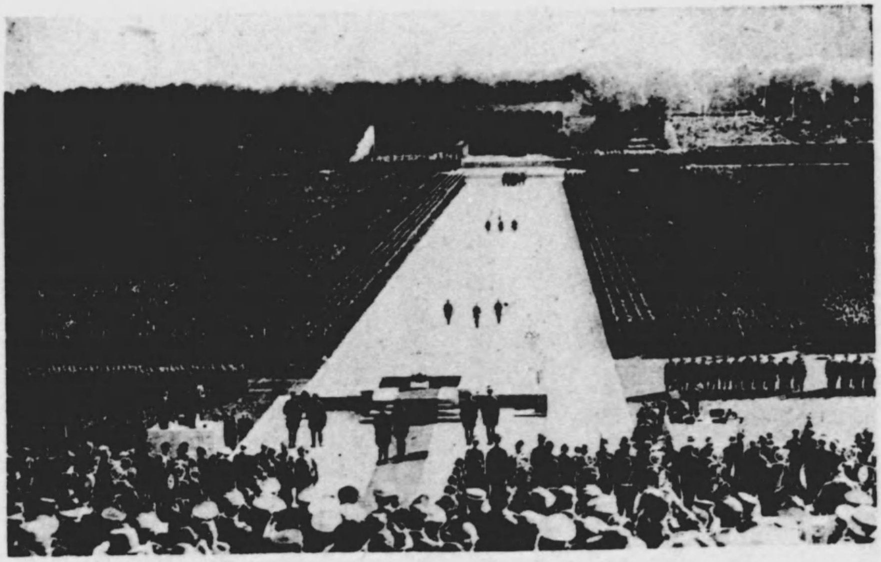
かゝる目覺しき生産指數を生むに至つた大いなる原因は、ドイツ産業の合理化政策が有効に行はれたからで、國家統制の産業界に及ぼす影響を如實に實證して居る。

兎も角、最近數年間に建築業、鐵工業、機械製作業、交通機關製作業等の發展した行程には驚くべきものがあるが、これに引替へ消費財生産界には依然たる立遲れの憾みがある。

だが、現在の生産飛躍は原料自給を眼目とする所のもので、消費財生産業には、全般的に生産制限が加へられなければならなかつた。就中纖維工業には國家的指令に基く生産制限が加へられ、その總生産額は著るしく減少した。

一九三六年度に於ける消費財生産業は幾分立直りの觀を呈し、上九ヶ月間には前年同期の水準を十パーセント凌駕して一九二八年一九二九年度の指數に到達した。從つて消費財生産業の活況は第二次四ヶ年計畫に依つて解決しなければならない重大問題としてとり殘されるに至つた。

次に農村經濟は第一次四ヶ年計畫に依つて著るしく好轉し市場統制政策の結果、價格及び販賣分野の不安から解放せられ、專ら生産力增進の爲めに貢獻することが出來た。而して曲りなりにも從來の食糧品收穫高を確保し將來に對する組織擴充を圖ることが出來た。從つて都市に於ても農村に於ても一般ドイツ國民の收入は增加し、一九三二年の不況期に比すれば總收入四百五十億マークか



ニユールンベルグに於けるナチス黨大會

ら六百十五億マークに向上し政府投資々金の民間に浸潤した事實を裏書きしてゐる。要するにドイツ國家經濟は最近數年間に根柢から變更せられ新しき任務と目的が提起されるに至つた。

一九三三年ヒットラーが政權を掌握した當時の經濟界は、豐富なる勞働力と生產力と貯藏原料を保有して居り、これを利用することに依つて生產界を活氣づけることが當面の任務とせられて居た。處がいまや經濟界は逆轉し、資本、原料、勞働力に對する需要は供給を遙に突破するに至つた。

一九三六年から一九三七年に至る年度期の重大な經濟問題は如何にして限られた供給を以つて現在の生產活動を維持することが出來るかと云ふ問題に立返つて來た。失業者群の癌は癒えて工業並びに農村の重要部門に於け

る專門的技術家が要望され始めた。若し第一次四ヶ年計畫の見えざる努力が拂はれなかつたならば、かゝる情勢は發生しなかつたかも知れない。いまや生產設備は全幅的に利用せられ、新しき巨大な設備が要求され始めた。斯くして問題は、これらの生產設備を運轉するに要する原料を如何にして供給するかと云ふ問題になつて來た。

ドイツ經濟界は現在の生產財を生產する爲めにも消費財を生產する爲めにも鑛物原料、農村原料を必要としてゐる。然るにこれ等原料の大部分は海外輸入に俟つほかはなくドイツ國內で生產し得る原料は僅にその一部分に過ぎない。

一九三二年の不況期にはドイツは未だ利用し得る貯藏品を有つて居た。處が今やその貯藏品は涸渴し、ゲーリング將軍が告白した如く根柢までも消費し盡された。第二次四ヶ年計畫の任務の一つは、全ドイツ國民を動員することに依つてこの原料不足を克服し、生產活動を維持することである。海外からの輸入は出來る丈け必要缺くべからざる原料のみに制限し、對外支拂を減少し、自然に貿易豫備金を蓄積し、ドイツ商品の輸出を促進する補助手段を捻出しなければならぬ。

されば第二次四ヶ年計畫は單なるユートピアではなく、自國の製品と海外原料及び半製品とを有利に交換する一政策である。勿論世界貿易界には幾多の困難性が蟠まつてゐる。ドイツは如何なる

犧牲を拂つてもこの困難性を克服することに依つて國產原料の基礎を確立しなければならない。その爲めに既に準備活動は開始せられ、各分野に於て目覺しき躍進が開始せられた。だがドイツ工業界は次の當面の諸任務を充分に果さなければならない。

一、ドイツの動力原料を國產に依つて補給すること。而して國內の石油生產を促進し、同時に褐炭、石炭からの人造石油の製造、新しき動力體の應用。

二、纖維の自給自足。卽ち纖維原料の輸入額はドイツ全輸入品中第二位を占めて居り、一九三五年度に於ける纖維原料及び半製品の輸入總額は八億三千八百萬マークに上つて居る。これはドイツ輸入總額の二十パーセントに當り重大な意義を占めて居る。從つて纖維原料の自給自足はドイツが最も力癌を入れる所であり、この方面の目的が達せられなかつたならばドイツの原料國策はなかば破綻に瀕する結果となるであらう。

三、ゴム輸入總額は、一九三五年度に四千五百五十萬マークであつた。これも需要增加と共に重大な意義を持ちつゝあるが石炭、石灰からの人造ゴム及古ゴムの利用等に依つて輸入額を減少させることが出來るであらう。既に新工場設備が活動し始めて居る。

四、軍需工業の殷盛と共に製鐵需要の增加は近年驚くべきものがあり、これが需要を充たさんが

爲めに未開拓地を調査し資源を最大限に利用しなければならない。

五、最後に輕金屬の問題であるが、これはドイツ國内に於て最も資源の貧弱なもので、而も需要は漸增の傾向を帶びてゐる。從つて輕金屬自給自足はドイツの切望する所であり、又非常な犧牲を拂ひつゝある處のものでもある。

以上記述した工業界の諸任務に對しては新四ヶ年計畫をモメントとして新しき經驗、發明、技術等が不斷に應用せられ、未曾有の努力が拂はれるであらう。然し畢竟現在の生產力を維持する爲めに原料自給を潤澤にすることであり、若しその目的が不可能ならば可能なる範圍に於て目的を果すことである。

而して新四ヶ年計畫施行令に基く當面の目標は國防充實、食糧供給の確保、國產原料礎の確立、輸出の促進及び勞働者階級に適當な衞生家屋の設立等であり、これが爲めに公私家屋建築に要する屆出制度の撤廢、鐵、メタル、建築等に關係する全工場の管理緩和、民間投資活動の助成等が行はれなければならない。

更に生產設備を補充するのみならず、根本的に改編し、新勞働者の採用、原料供給關係、動力配給關係等を考慮せる工場地帶の建設が必要である。

即ち工場の地域問題は軍事的にも生産的にも極めて重要な問題となりつゝある。

これと關聯して價格並びにコストの問題が新たに擡頭してゐる。と云ふのは國產の人造原料を使用する方針を執つて居る以上、自然原料を使用して居た時よりも生產コストの高くなるのは自明の理である。

然しこの犧牲は當分忍ばなければならないであらう。

何故ならば人造原料も大量生產が可能となり卓越した技術の應用が出來れば次第に價格引下げを行ふ餘裕も出來自然原料品と對抗することが出來るやうになるからである。從つて政府は出來るだけ生產設備の擴充、補充を行ひ、投資活動を釀成すれば、コストの騰貴も解決される譯である。

新四ヶ年計畫では特にこの點に留意し、昨年末から本年初頭に於ける物價高を一九三六年十月十八日の水準に還元する方針を採りこの價格及び賃銀を釘付けにする模樣である。

ヒツトラーはニユールンベルグの黨大會に於いて價格問題に言及し「價格及び賃銀は國民が明日の生產に必要な消費を基準として形成しなければならない」と論じて居る。

つまりヒツトラーは國民の政治的經濟的總意を發揚する爲めに賃銀及び價格を出來るだけ合理化し、明日の社會的生產を助長することに依つて分配を豐富にし、國民の生活程度を向上せんとす

る底意であらう。

結局國民にはそれだけ、大きな負擔を課せられる譯であるが、ドイツの經濟政策は國家的任務の爲めに、個人の利益を犠牲にすると云ふ原則のもとに樹立せられてゐるので仕方がない。この原則が果して國民に幸福なものであるかどうかは蓋し適當な時代の來るまで結論を留保しなければならない。

然しドイツの經濟政策を見、國家的事業を見るにつけてもドイツに政治的獨裁と平行に經濟的獨裁が確立されて居るといふことは偉大なる力であると思はれる。ドイツを研究し、飜つて日本を觀察する者は何人と雖も日本の組織事業の幼稚さに慨嘆せざるを得まい。著者はいまドイツの經濟界と日本の經濟界を對比し、經濟界に於ける集中主義の確立を急務と考へてやまないものである。

即ち日本經濟界に分立する諸勢力を國家機構に吸收するか、國家機構と抱合させるかしなければドイツの如き國家總動員は出來るものではない。

いづれにしても日本の戰時體制は未だ準備期を脫して居ない。それだけに我が經濟界は大いなる飛躍期に當面してゐる譯である。著者は以下ドイツの各產業部門に亘つて簡單に動向を記述して見ようと思ふ――。

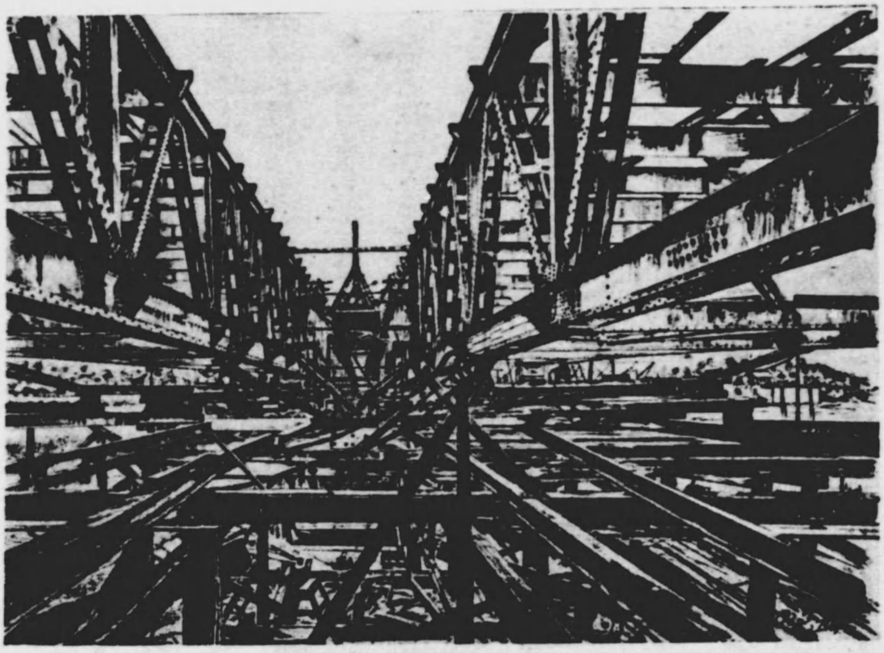
建築界の新傾向

建築業は景氣消長のバロメーターである。景氣高潮せんとすれば先づ建築業が活潑となり、景氣退潮期に向へば建築も自ら衰退する。從つてヨーロッパの經濟學者は景氣變動を打診する場合、建築業を極めて重要視する。

然し日本に於ては建築業に對する關心が至つて薄く、纒まつた統計や材料等も殆ど見當らない。著者はかゝる舊習を是正する意味に於て、先づドイツの建築業から說明して見ようと思ふ。

一九三六年上九ヶ月間のドイツ建築業の操業率は八〇・八パーセントを以つて前年同期の水準を十三パーセント凌駕し、一九二九年の景氣最高水準を十七パーセント突破して居る。その中でも公共家屋の建築は景氣躍進の尖端に立ち、一九三五年の建築額は五十億マークに上つて全建築業の三分の二を占めて居る。

一九三五年度に於ける全建築額は約七十五億マークであつたが、一九三六年度にはそれよりも更に增加して居ることであらう。國防充實の爲めの大規模なる建築、公共官廳の新設、道路工事の增進等が次第に重大な意義を占めつゝある。自動車道路の大工事だけでも一九三六年十月迄に約十五



エルベ河上の自動車用鐵橋工事

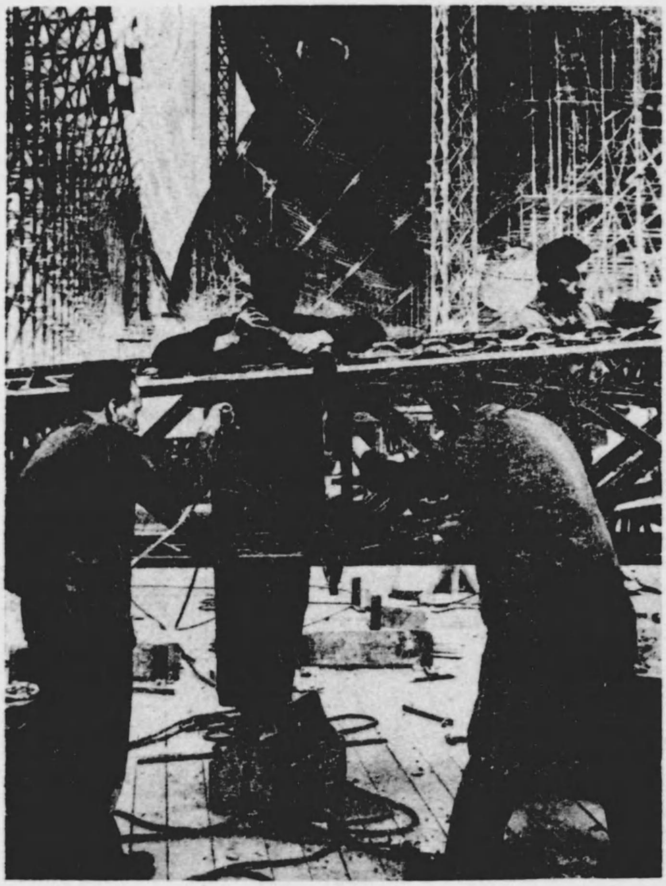
億マークの經費が投ぜられて居り、而して一千キロメーターの道路は既に使用中であり、一千五百キロメーターは目下工事中で、全計畫七千キロメーターの中、三分の一は大體完成の域に達して居る。

工業關係の建築事業に就いて見ても、近年設備の補充、擴充更に新規投資に基く工場會社、商店等の建築が著るしく增加して來た。其中生產財生產の爲めの諸產業及び國產原料製造の爲めの諸產業部門には目覺しきものがあり、その餘勢は次第に農村方面に波及しつゝある。

住宅建築界では一九三六年を以つて一轉機と看做して居る。何故なれば一九三四、五年度に落勢を帶びて居た同業界は一九三六年度に入つて騰勢

に轉じ、上九ヶ月間に新築住宅七萬六千九百二十九戸に及んで前年同期の四萬四千三百十四戸を約七十四パーセント飛躍して居るからである。

景氣研究所の推測に依れば、一九三六年度の新築並に修繕住宅は、合計三十一萬戸を算し、前年度の二十六萬四千戸を遙に突破して居る。一九三七年度に於ても住宅新築に對する需要は漸增の傾向にあるが統制經濟の大勢に押され、この方面には多少の制限が加へられるであらう。



建造中のツエツペリン飛行船一二九號

何故なれば經濟新四ヶ年計畫の結果、國家總動員の準備完成國產原料礎の確立が當面の急務とせられ、住宅問題は第二次的な問題としてとり殘されるに至

つたからである。

斯くして大規模の家屋新計畫には屆出制度が制定せられ、住宅新築に對する免稅制度は撤廢せられ、一九三七年九月三十日迄に完成する個人住宅のみに例外が設けられることゝなつた。

然しこれに依つて全體の住宅問題が停頓した譯ではない。勞働者の家屋、大衆住宅、最高年收三千五百マーク迄の勤勞者に對する住宅は國防充實と共に益々增加しつゝある。

從つてこれ等の住宅は別とするも、大勢は國防充實と生產財生產の爲めの諸部門擴張に置き替られてゐる。

ドイツの住宅建築（單位千戶）

	新築	改築	合計
一九二八年	三〇七	二四	三三一
一九二九年	三一六	二三	三三九
一九三〇年	三〇八	二二	三三〇
一九三二年	一三一	二八	一五九
一九三三年	一三三	六九	二〇二
一九三四年	一九〇	一二九	三一九

一九三五年	二一三	五一	二六四
一九三六年	二七〇	四〇	三一〇

建築業に於ても他の產業部門と同樣、賃銀や價格は嚴重に規定せられ、その材料に至つても價格制限が加へられて居る。

故にセメント工業の如きは操業率が非常に增加して居るにも拘らず價格は幾分低下して居る。

ドイツに於けるセメント販賣數

一九三二年	二、七九四（千瓲）
一九三三年	三、四六四
一九三四年	五、九八九
一九三五年上十ケ月間	七、五二八
一九三六年上十ケ月間	九、九六〇

建築業はドイツのみならず外國に於ても、景氣變動の表徵をなして居る。先づ例を英國に採つて見よう。

英國に於ても建築業は近年著るしく活況を呈し景氣躍進の前奏曲を告げて居る。だが此處では注

目すべき現象が表はれ、住宅建築が工業投資若しくは軍需工業投資建築の背後にとり殘されて終つた。

斯う云ふ現象はアメリカにも出現し、公共建物及び工業建物は激增して居るが住宅建築は立遲れの觀を呈して居る。

次に金ブロックの牙城をなして居たフランスを一瞥して見よう。フランスに於ては一九三六年度に建築業不振の新記錄を出して居る。然し一九三六年八月に樹立せられた大規模の勞働振興政策に依つて近々三ヶ年半の間に三百億若くは三百五十億フランの公共投資が行はれる模様で、築城、空軍施設、造船工廠等方面に於ける建築は極めて注目せられてゐる。

從つて工業關係の建築のみならず住宅建築に於ても隨伴的活況を現出する事であらう。最後に右三ヶ國の建築統計を掲げておかう。

	米國		英國		佛國
	住宅	工業關係建物公共建物	住宅	その他建物	住宅及びその他建物の合計
一九三〇年	三九・五	一一二・八	一一六・六	一〇二・〇	一四一・二
一九三二年	一〇・〇	四〇・三	一一七・〇	七〇・八	一〇三・一

一九三三年	九・〇	四一・一	一五五・三	七八・三	九三・八
一九三四年	八・九	三一・三	一七三・五	九五・一	八四・五
一九三五年	一七・二	四七・一	一九五・四	一三一・三	七〇・一
一九三五年上三四半期	一八・七	五四・五	一八三・〇	一三五・二	六八・四
一九三六年上三四半期	三六・三	八三・五	一七六・四	一四八・四	六三・六

備考　單位　一九二八年＝一〇〇

原料危機に惱むドイツ鐵鋼界

世界を席捲する軍擴の波濤は建築業と同様、製鐵業も刺戟しドイツの製鋼業界は、近年稀に見る躍進を遂げた。一九三六年上九ヶ月間の鋼鐵生産高は月産百七十二噸に達し、操業率は九一・九パーセントを以つて新記錄を樹立するに至つた。而して新四ヶ年計畫實施と共に同方面の需要は益々増加し生産力の全幅的動員が必要となつて來た。これが爲め日本に於けると同樣、ドイツに於ても原料自給、生産力擴充が叫ばれてゐる。

鑛石原料輸入は最近著るしく增加し、殊にスエーデンからの輸入は驚異的となつてゐるがそれでも需要を賄ふことが出來ず貯藏品は涸渇し國産鑛石の增産を急がなければならない狀態となつて來

た。一方又屑鐵利用の範圍を擴め、鐵貿易の順調を期する爲めに永久管理所を設置し、その運用令を制定したが、一九三六年十一月採用せられたシユロット（古鐵）市場統制は最も影響力の大きなものであつた。然し現在に於てもこの市場には最高價格が支配し容易に需給調節を行ひ得べくもない貿易模樣である。



機關車庫に於ける新吸塵機

ドイツの鐵及鋼鐵製產高（單位千噸）

	總鐵生產	鋼鐵生產	鐵鑛輸入
一九二九年	一、五四四	一、三五四	一、四一三
一九三二年	五一五	四七九	二八八
一九三三年	六九九	六三二	三八一
一九三四年	一、一〇三	九九〇	六八九

一九三五年	一、四六七	一、三四二	一、一七二
一九三五年上三四半期	一、五五九	一、四四一	一、一三九
一九三六年上三四半期	一、八六三	一、七二三	一、五三五

製鐵業界の新現象はたゞにドイツのみならず英國に於ても見受けられる。英國では一九三六年十月に百六萬噸の鋼鐵を生產して新記錄を綴り、一九三六年度には總產額一千二百萬噸を以つて前年度の一千萬噸、一九二九年度の九百八十萬噸を遙に凌駕して居る。然し一九三六年度には生產力を全幅的に利用してもなほかつ八十二萬六千噸の鋼鐵を輸入しなければならなかつた。故に英國でも今や生產擴充が必至となつて居る。米國に於ても製鐵業はこの一ヶ年間に目覺しい發展を遂げ一九三六年十一月の操業率は七六パーセントとなつて全生產力の大部分を運轉し、餘裕は幾何もなくなつてゐる。にも拘らず需要は次第に增加し、販賣市場は依然活況


錬延壓工場

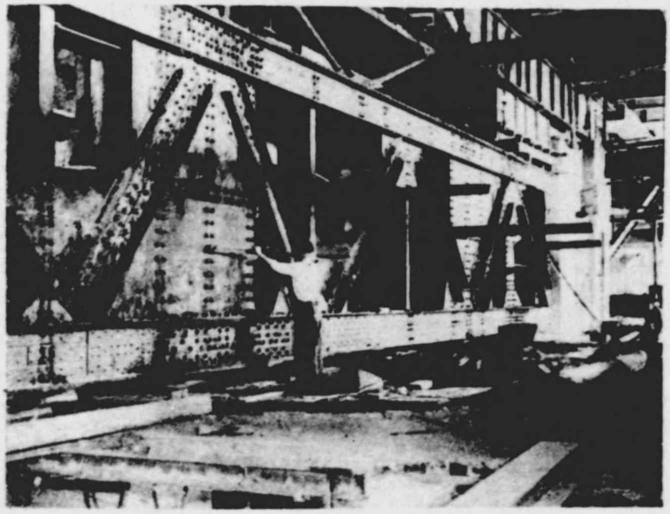
を持續して居る。各會社は設備を擴張して、この時代の趨勢に迎合せんとして居るが操業率の增進と價格騰貴の結果、會社の利益勘定は益々潤澤ならんとする傾向にある。次に世界の鋼鐵生產高を掲げて見よう。（單位百萬噸）

	一九二九年	一九三二年	一九三三年	一九三五年	（豫想）一九三六年
ドイツ	一八・四五	七・二三	九・二六	一六・一八	一九・一〇
ベルギー ルクセンブルグ	六・八五	四・七七	四・五六	四・八四	五・一〇
フランス	九・八三	五・六九	六・五八	六・二二	六・六〇
英國	一〇・一四	五・五〇	七・三二	一〇・二五	一二・〇五
ポーランド	一・三八	〇・五六	〇・八三	〇・九六	一・一五
ロシア	四・九〇	五・六六	七・〇〇	一二・三八	一六・〇〇
イタリー	二・二七	一・五〇	一・八九	二・二〇	二・五〇
チエッコ	二・二六	〇・六八	〇・七七	一・一六	一・五〇
米國	五七・九四	一四・〇二	二四・〇四	三五・〇四	四八・五〇
日本	二・二九	二・三六	二・九八	四・六〇	五・二〇

これを見ても如何に日本の生產力が幼稚であるかゞ明かとなるであらう。鐵飢饉は日本やドイツ

のみならず世界的現象であり、その原料供給は益々困難ならんとして居る。

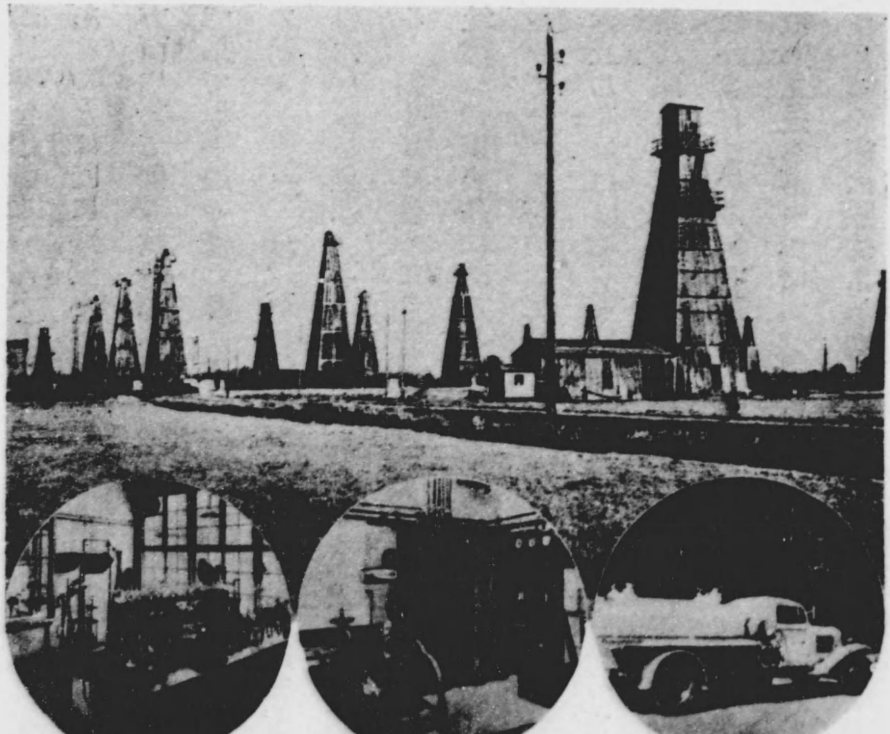
新四ヶ年計畫の大綱は原料の自給自足にあることは既に幾度か記述した所である。然るに輕金屬方面に於ては天然資源に乏しい爲め、如何に努力を拂つて見ても手段の盡し樣がない有樣である。勿論なかにはアルミニウム、鉛、亞鉛等の如き幾分供給の改善を行ひ得た原料も無い譯ではない。けれども、問題は銅である。銅生產は僅少なるのみか最近アメリカからの輸入が杜絕し、銅製品は著るしく減少するに至つた。シーメンスやクルップ等の大工場では銅不足の爲めに關係作業を休止しなければならない場合が屢々起つた。從つて銅製品に關しては嚴重な製限が加へられ、軍需工業關係のみに許されて居るがそれでも何時原料自給の域に到達し得るか見透しがつかない。恐らく新四ヶ年計畫を以つてしてもこの癌は除去されないであらう。



フリヒドリヒ停車場の鐵道工事

國産の先驅ドイツの石油業

ドイツの石油販賣市場は元來その大部分を海外輸入に仰ぎ國産石油は僅に需要の一部分を充たすのみであつた。從つて第一次四ケ年計畫では海外に依存するドイツの弱點を除去すべく、先づ一千五百萬マークの資金を投じ試掘奬勵を行つた。その結果バーデン、ハノーバー、ファルスタイン、ホルスタイン等新油田を開拓し採油高も一九三二年の二十二萬九千瓩から一九三六年の四十四萬四千瓩へ約二倍増加してゐる。これと同時にイ・ゲー・染料のロエナ工場を始め人造石油に力瘤



ハノーバーの石油精製狀況

を入れ、近き將來に燃料の自給自足を行ひ得る域に到達してゐる。けれども一九三五年鑛油輸入を行ふ爲めに尙ほ一億六千五百萬マークの費用を投じて居りこれに加へた鑛油輸入稅は三億二千八百萬マークに上つて輸入原價の約二倍に達しドイツの國家豫算を潤して居る。

第二次四ヶ年計畫では人造石油と試掘の增進をもつて相當の効果を收めることが出來るであらう。同方面は先づ原料國產の先驅をなして居るものと見られる――。

好景氣の石炭業

一般工業界の活況と共に炭鑛業も繁榮を極め、一九三六年上九ヶ月間の石炭需要は前年同期の十パーセント增、褐炭需要は約九パーセント增となつてゐる。これが爲め鑛山在庫品は次第に減少し、一九三五年上九ヶ月間の一千百八十一萬噸から一九三六年同期の九百十萬噸へ約二百七十萬噸減少してゐる。

元來、石炭は動力原料、塗油原料として必要缺くべからざるものであつたが、近年石炭液化工業の勃興すると共に益々その重要性を加へ、新四ヶ年計畫に於ては原料國策の根幹と見られるに至つた。

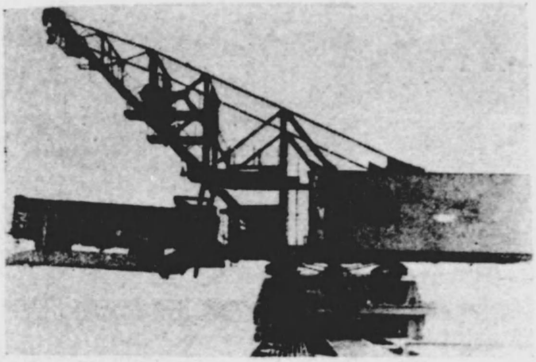
又、輸出貿易の上から見ても世界的需要増加に伴ひ、大量的生產が要望せられる樣になつて來た。從つて新四ヶ年計畫に於てはこの部門にも非常な努力が拂はれることであらう。既に石炭業資本家團ではその具體策が樹立されつゝある。

ドイツに於ける石炭販賣及生產額（單位千噸）

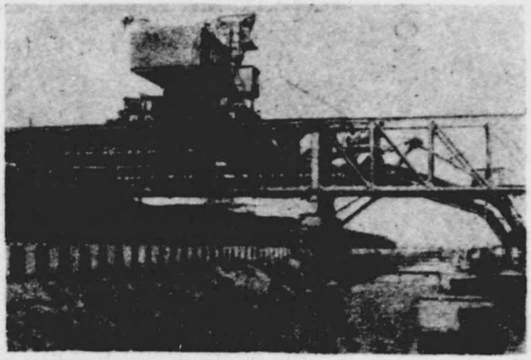
	總生產額	石炭輸入	石炭輸出	國內需要	在庫品
一九二九年	一六、八五〇	八七二	三、六三八	一四、〇一〇	—
一九三二年	一〇、九九九	四六六	二、二一〇	九、二六一	一五、一二五
一九三三年	一一、四八九	四六一	二、一七八	九、八三九	一四、六〇八
一九三四年	一二、九四七	五三五	二、五九六	一一、〇八八	一二、一三七
一九三五年	一四、六四七	四七九	三、〇五七	一二、一三七	九、四七七
一九三五年一月—九月迄	一四、〇〇一	四八五	二、八七九	一一、五七九	一一、八一〇
一九三六年一月—九月迄	一五、六六一	四七三	三、一四六	一三、〇七一	九、一〇〇

機械工業の大勢

ドイツの機械工業は製鐵業及び自動車工業と平行に非常な發展を遂げ、一九三六年九月の操業率



鐵道用石炭運搬機



港灣用石炭運搬機

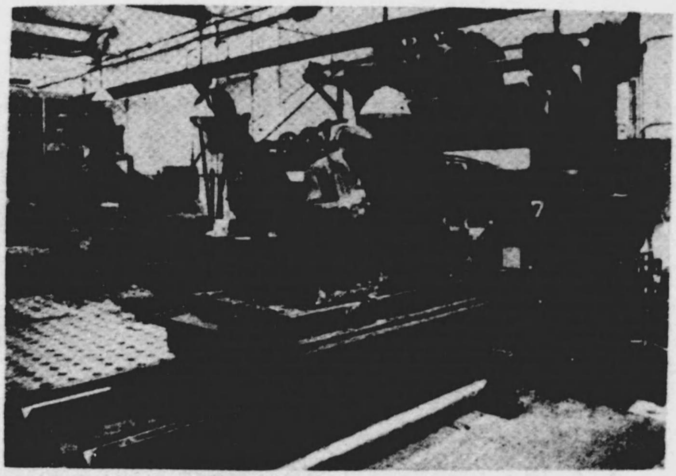
八九・二パーセントとなつて、これまでの新記録を樹立して居る。

これを見ても一九二八、九年の好況期に於ける操業率が七七・五パーセントに過ぎなかつたのであるから如何に最近の同業界が活潑を極めて居るか明かとなるであらう。

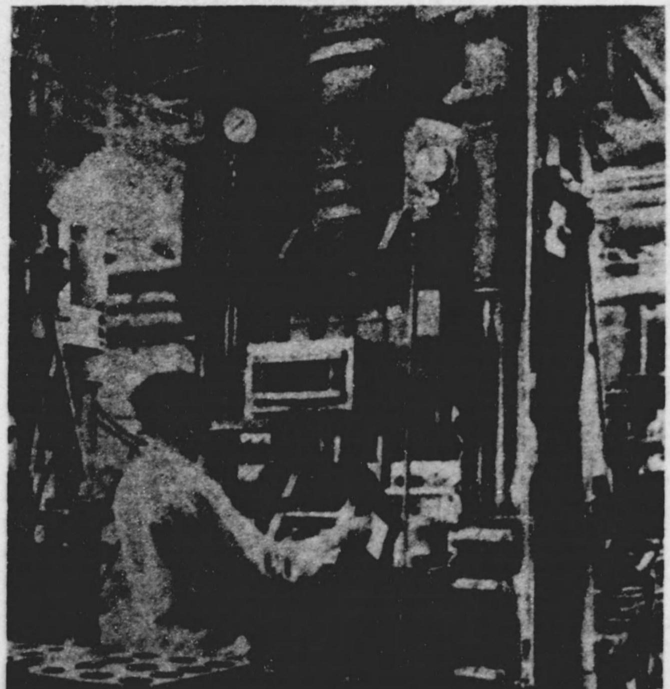
けれども需要の内容を調べて見るとその増加の原因はドイツ國内の註文に負ふ所が多く、投資活動も一方に偏して居る憾があるのは注目すべき現象である。

輸出は一九三三年の不況期以來幾分戻しては居るが未だ好況期の水準に達して居ない。故に新四ヶ年計畫ではドイツ機械工業の全生産力を利用し輸出を振興させることが眼目とされてゐる。

これが爲めに原料の自給自足、專門的技術家養成が當面の急務とせられてゐる。



最新セルロイド平滑機



新式五〇〇〇噸水壓機

ドイツ機械工業の註文と販賣

	總注文	國內注文	外國注文	販賣
一九三二年	三二・八	二四・五	五〇・五	三四・〇

一九三三年	三九・一	四一・五	三四・〇	三六・八
一九三四年	七〇・〇	八七・一	三三・六	五八・六
一九三五年	二一一・八	一三三・九	五六・二	八二・四
一九三五年一月―九月迄	一〇六・八	一三一・四	四九・二	八〇・四
一九三六年一月―九月迄	一四二・七	一八〇・一	六〇・四	九五・六

機械の輸出状況

	ドイツ（單位百萬マーク）	英國（單位百萬ポンド）	米國（單位百萬ドル）
一九三三年	四三九	二九・一	二三八
一九三四年	三五七	三二・八	四三五
一九三五年	三六二	三八・五	五二一
一九三五年一月―九月迄	二五八	二八・九	三八七
一九三六年一月―九月迄	三四九	三〇・三	四四七



ベルリンの五十人乘バス

溫室育ちの自動車工業現勢

ドイツの景氣回復の原動力をなして居るのは自動車工業である。一九三三年以來敢行せられた政府の全面的保護政策に依つて遽に生產力を回復し、一九三六年八月には操業率九〇・三パーセントと未曾有の好記錄を樹立して景氣表圖の高峰を描いてゐる。

一九三六年度に採用せられた乘用車數は二十一萬臺、貨物自動車數は五萬一千臺の多きに上つて、前年度の總額を四萬四千臺突破して居る。

ドイツは一九三五年中頃までに未だ八十一萬臺の乘用車と二十四萬四千臺の貨物車を保有するに過ぎなかつた。然るにモーター化を高唱する時代の潮流はドイツ全土を席捲し昨年一ヶ年間で全自動車數の二十五パーセントを增產するに至つた。

それだけに自動車價格も低下して、一九三六年中頃の乘用車價格

は一九二八年の同價格を二十五パーセント下廻つて居る。

處で一九三六年九月、十月には約十パーセントの價格引下げを斷行し、免稅制度と關連して益々大量生産に依る價格引下げを行ふことゝなつた。

然し自動車工業はいまの所、海外進出に主力を注がない限り飽和點に到達する危險性を藏して居る。

次に統計を示して見よう。

	乘用車許可數	貨物車許可數	總自動車指數
一九二九年	九五、六四五臺	二六、八〇六臺	九四・〇臺
一九三二年	四一、一一八	七、〇三〇	二六・〇
一九三三年	八二、〇四八	一一、五七三	五〇・七
一九三四年	一三〇、九三八	二三、五〇九	八四・九
一九三五年	一八〇、一九三	三七、三三二	一二〇・六
一九三六年	二一〇、〇〇〇	五一、〇〇〇	一四九・九

備考　指數は一九二八年＝一〇〇

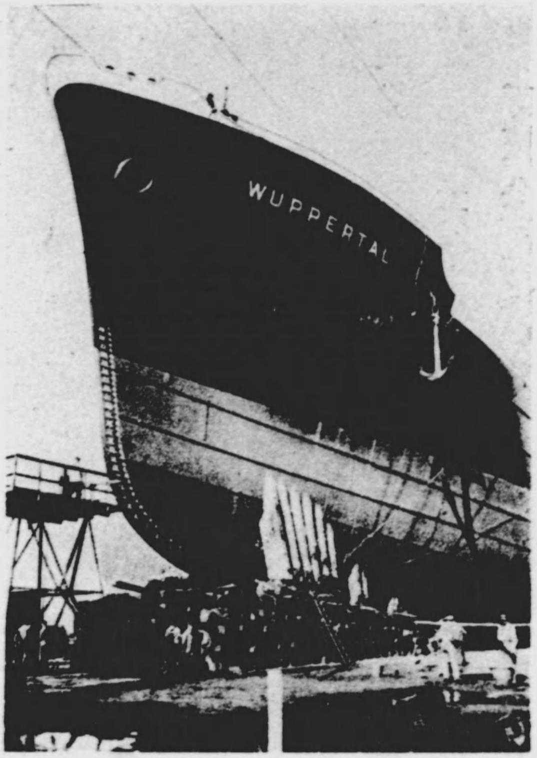
外國註文に潤ふ造船界

最近世界の造船業は著るしい發展を遂げた。一九三六年上九ヶ月間の造船數は七百四十五隻、百九十五萬バルトを以つて前年同期の三百九十一隻、百萬バルトを約倍加して居る。この中、最も目覺しい役割を演じて居るのは英國、獨逸、次に和蘭、日本等の諸國である。即ち、

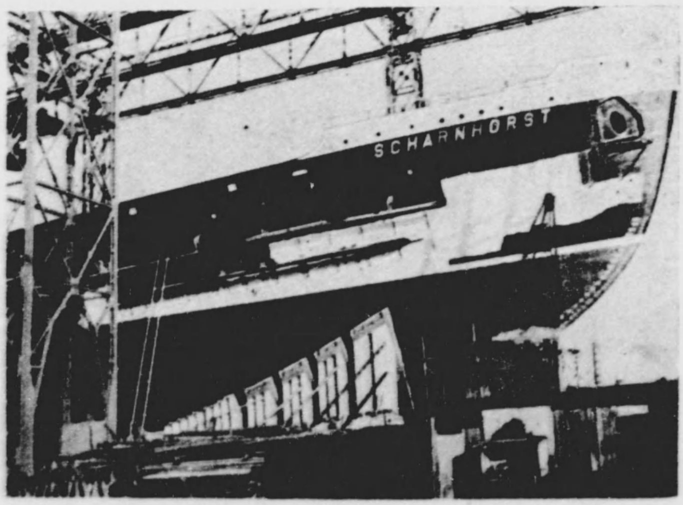
世界造船業（單位千バルト）

	一九三二年	一九三三年	一九三五年一月―九月迄	一九三六年一月―九月迄
ドイツ	五	二五	二六二	四二二
英國	七九	二四八	三七八	八〇九
佛國	二〇	二五	二六	四一
和蘭	二一	二二	六九	一〇五
デンマーク	二〇	二七	五七	八九
スヱーデン	一六	四七	九〇	一一二
米國	一八	一九	一九	一〇〇
日本	五〇	一〇二	六六	一八五

斯くの如く世界の造船業が急激に發展した原因は、多くの商船が十年若しくは二十年の老齢船になり、時代の要求する便利な高速度の商船に壓迫されて來たからで、强ち世界景氣が好轉したからではない。



建造中のウーペルタール號



建造中のシャルンホルスト號

ドイツ造船業の躍進に重要な役割を演じて居るのは外國註文で、一九三六年十月初めに建造中の商船總量四十二萬四千バルトの中十九萬三千バルトは卽ち外國註文である。斯くも世界の註文がドイツに集中するのは、結局ドイツの技術的程度が世界に卓越して居るからでこの好況は當分持續するものと看做されて居る。然し旣に操業率は全能力を發揮して居り將來は設備の擴大必至となつてゐる。

電力業と動力經濟

一般の景氣昻揚と同樣にドイツの電力業も非常な躍進を遂げ、主要電力會社百二十二社の月報に據れば、一九三六年上九ヶ月間の發電量は、前年同期の發電量に比して約十五パーセント增加して居る。一九二八年度の發電量を一〇〇とすれば一九三六年上九ヶ月間には一五〇となつて最近の新記錄を示し、一九二九年度の好記錄を二十八パーセント凌駕して居る。從つて一九三六年度の全ドイツの發電量は四百億キロワツトにも達することであらう。これを前年度の三百六十億キロワツト、一九二九年度の三百七億キロワツトに比すれば、可成りの增產となる譯である。

今回の新四ヶ年計畫では動力經濟の問題が論議せられて居り、配電關係及び會社の利害關係が研



快速を誇る流線型電車

究せられて居る。これに依つて、電力會社の全幅的利用、新電力會社の設立等が計畫されることになるであらう。既に國產原料の增產と關聯して大動力機關の設置が促進されて居る。從つて電力業の將來にも目覺しい躍進が期待されるであらう。海外諸國に於ける電力業の躍進にも驚くべきものがあり、殊にアングロサクソン諸國にこの傾向は著しい。

アメリカの如きは一九三六年度に一九二九年度の最高記錄を十六パーセント突破して居る。これは景氣の回復と相俟つて、工業、農業、家庭用等の電力需要が激增したからで電力化時代の進行と共に同產業部門の規模、構成は益々擴大される傾向を帶びて居る。次に主要國の電力

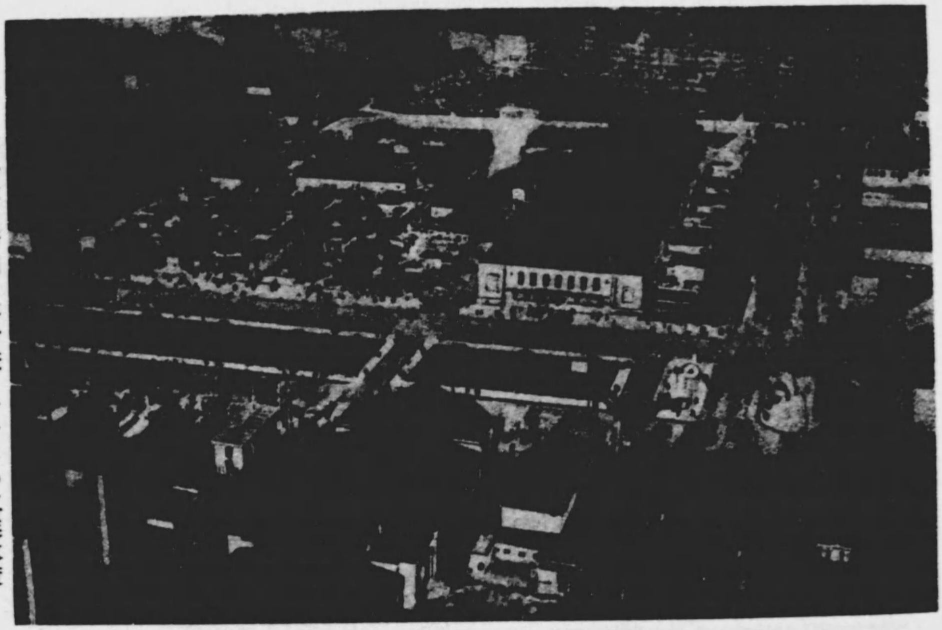
生産指數を掲げて見よう。

（單位一九二八年＝一〇〇）

	ドイツ	米國	英國	スイス
一九三〇年	一一三・二	一〇六・五	一二〇・一	一〇三・六
一九三二年	九〇・四	九二・三	一三四・八	一〇一・三
一九三三年	九九・七	九四・九	一七七・六	一〇六・九
一九三四年	一一七・五	一〇一・三	一七〇・四	一一五・八
一九三五年一月―九月迄	一二八・一	一〇七・九	一七九・六	一二二・六
一九三六年一月―九月迄	一四七・〇	一二三・三	二〇八・三	一二七・三

消費財生産界

ドイツ復興景氣の内容を論ずるに當つて常に看過することの出來ない非點は消費財生産の立遲れであつた。これは前景氣昂揚期に於けると同樣、一九三三年以來の好況期にも克服することの出來ない創痍であつた。だが、この一ヶ年間に消費産業は油然として回復期に立ち向つて來た。而してその景氣指數に據つても認められる如く、一九三六年上十ヶ月間の生産狀況は一〇二・四パーセントに達して前年同期の水準を十一パーセント浮き上らせて居る。ドイツ國民の一般收入は增加して



ライプチヒ市のメッセ會場

來たのである。勿論、失業勞働者の減少景氣回復に依る平均勞働時間の延長等を含めて、絕對的收入を割出して見れば、別の結論が得られるのであるが相對的に改善して來た事實は拒むことの出來ないものである。卽ち生產財生產部門に吹き起つた景氣風は國民の懷を潤して、いま消費財生產部門を吹きまくつて居ると云ふ恰好だ。然し消費產業部門の中でも最も活況を呈して居るのは纖維工業である。其處で先づ纖維工業から記述して見よう。

國家的統制下の纖維工業界

一九三六年上九ヶ月間の纖維工業の生產指數は九八・〇を以て前年同期の指數を約九パーセント

凌駕してゐる。續いて同年秋には季節需要が増加し、各消費財産業部門は註文殺到、遽に設備を擴大しなければならなかつた。だが纖維工業は販賣分野の改善と共に原料不安に惱まされ、この難關を如何に解決すべきかの危機に當面した。一九三五年十二月發布せられた纖維原料法はこの暗礁を囘避する爲めのブレーキであつた。だが恒久的管理及び生産額の制限等が行はれただけで、時代の大勢を挽囘することは出來なかつた。同法に依つて資本家側は原料の分配、半製品の分配に制限を加へられ、技術的改善及び新原料應用に對する自由を保留するのみであつた。從つて海外から輸入せられて居た原料品は激減し、羊毛、木綿等の輸入額は次の數字を示現するに至つた。

紡績原料及半製品の輸入（單位百萬マーク）

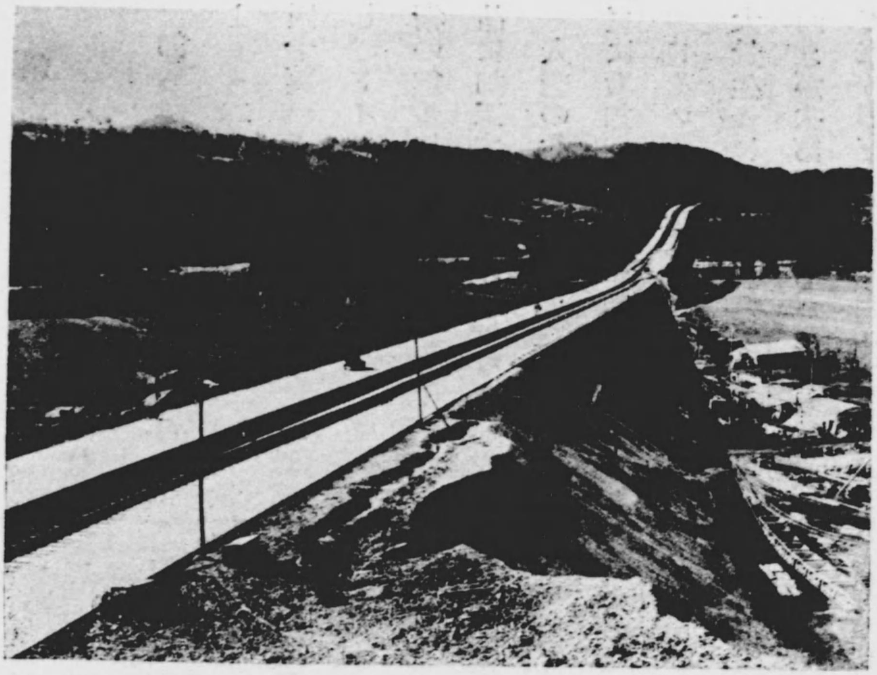
	一九二八年	三三年	三四年	三五年一月—九月迄	三六年一月—九月迄
羊毛及その他の動物毛	五五〇、七	二二九、五	二九六、九	二〇九、三	一八二、五
毛糸	一〇三、九	一、三	六、九	九、五	一一、二
木綿	六〇八、九	二六〇、一	二一七、三	二一一、三	一八二、九
木綿糸	二一四、七	二四、九	三〇、七	三三、四	一六、八
亞麻、大麻、筋糸	一七六、一	六三、一	六八、〇	六七、三	六二、四
糸製品	三八、〇	八、五	一九、九	一三、一	九、八

絹及び絹屑	一三七、八	一二、八	二四、二	一二、四	一八、五
合計	一八三〇、一	六〇〇、二	六六三、九	五六六、三	四八四、一

即ち羊毛の輸入額は一九三六年上九ヶ月間に一億八千二百五十萬マークとなつて前年同期の輸入額よりも二千六百八十萬マーク、數量に於て三萬二千噸夫々減少してゐる。木綿は同期間に二千八百四十萬マーク減、數量に於て二萬四千九百噸減となつて居る。これに比例して貯藏品も次第に減少し、ドイツ政府は遂に加工品原料にも分配規定を設けなければならなかつた。然し原料の不足は技術の進歩に拍車をかけ、新しき技術、新しき機械が續々採用せられた。從來の原料品を最高の原料品に加工する方法が研究せられ廢物、襤褸布等から代用羊毛代用木綿、人絹等を製造し始めた。

人絹の生產高は一九三三年度の三萬噸から一九三五年の四萬四千噸に向上し、一九三六年度には更に增加する見込が出來て來た。新原料の中でも筋羊毛は次第に重要性を帶て來つゝある。

ドイツの筋羊毛は、世界市場に於ける自然纖維原料に比較して著るしく割高になつて居る。然し大量生產に依つて價格を引下げることも出來るであらうし、一方世界原料價格の騰貴に依つてその開きが次第に狹められて來る可能性もあるであらう。して見れば筋羊毛に對する使用難は解消されて來る譯だ。かてゝ加へて設備改善に要する經費も至つて少い。これ等諸條件に惠まれて筋羊毛の



世界に誇る自動車道路

生産額は近年とみに増加し、年産七萬噸を以つてしては到底需要を充すことが出來ず設備擴張を計畫中である。だが筋羊毛も結局原料難を免れることが出來ず、昨年末から、亞麻糸等と同樣に割當制度の下に置かれてゐる。

この他ドイツの消費財生產部門――家具、食糧、娛樂等の諸部門に於ても著るしい活況が認められ、生產指數は既に一九二九年の指數に到達して居る。然し消費財生產部門の活況は强ちドイツばかりの現象ではない。英・米・佛等の諸國に於ても目覺しきものがあり、殊に英國の纖維工業は最近一ケ年間に約七パーセント向上して居る。米國の纖維工業は一九三二年の生產指數七二・二%から一九三五年の九〇・四に、而

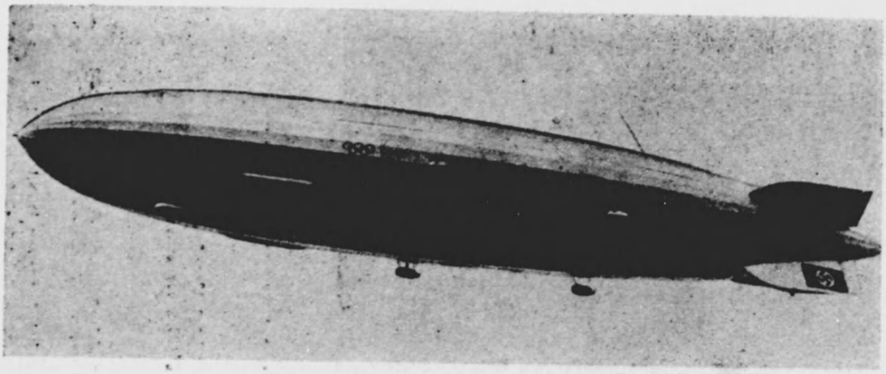
して一九三六年には一〇四・三へ急激な三段飛をなして居る。從つて世界の纖維原料は次第に缺乏し、貯藏品は枯渇し價格は年々奔騰の傾向を帶びて居る。

復興景氣に潤ふ交通產業

交通產業は商品取引の狀況及び國民收入の變動を如實に反映するもので、復興景氣に依るドイツ國民の收入增加は同產業に可成りの潤ひを與へて居る。先づドイツ最大の交通企業――國有鐵道に例をとつて見よう。ドイツの國有鐵道は一九三六年上九ヶ月間に前年同期の取扱貨物數量を約十一パーセント膨脹させて居る。而して全體的には既に一九二九年の水準に達し、旅客の往來も同期間に前年同期の水準を約八パーセント凌駕して居る。昨年度はオリムピック大會に因んで團體旅行者が多かつた。從つて總收入も一九三六年上十ヶ月間に三十二億七千百萬マークとなつて前年同期の總收入二十九億六千四百萬マークを遙かに突破して居る。この他の交通



ルフトハンザの遊覽飛行機



ツエッペリン伯ヒンデンブルグ號

部門も多かれ少かれ同一の向上線を辿つて居るが中には急激に發展して居るものも見受けられる。貨物自動車運輸や航空運輸等はその好例で、モーター化の大勢と共に急激な上向線を描いて居る。更に注目すべきものは郵便事務で書信の往來は一九三六年上九ヶ月間に前年同期の水準を約八パーセント凌駕して居る。電話事務も同期間に前年度を六パーセント突破して居る。



移動式郵便局

ドイツの郵便事務 （單位百萬通）

	書信發送數	電話取扱數
一九三三年	五、三七三	二、一四二

一九三四年	五、五八〇	二、二七七
一九三五年	五、八二四	二、三九五
一九三五年第三四半期	一、四四八	五九二
一九三六年第三四半期	一、六一五	六三一

ドイツの海運業

交通産業と同様、躍進景氣を反映して向上線を辿つて居るものに海運業がある。海運業は一九三六年度にその區間を著るしく擴め、上九ヶ月間に前年同期の範圍を十一パーセント擴張して居る。而して大體一九二九年の水準に到達して居るが、その內容に至つては、當時の景氣と全く性質を異にして居るものがある。卽ち一九二九年の好景氣時代には海外航路が主要部分を占め、沿岸航路は第二次的であつた。ところが一九三三年以來の復興景氣には沿岸航路が前面に現はれ海外航路はその背後に姿をかくしてゐる。これは、ドイツの景氣の特徵を如實に證明して居るもので、復興景氣の弱點は此處にあるのだと云ふことも出來るのである。つまりドイツの復興景氣は對內的な膨脹景氣であつて對外關係の好轉から來る堅實な景氣ではない。

沿岸航路の中でもオーストゼーの航行は、最も頻繁を極め、ノールドゼーはこれに次いで居る。

海外航路は一九三六年度に幾分好轉し、前年度に比すれば約五パーセント增加して居る。これは世界景氣の好轉と共に貨物移動が殖えて來たからで、景氣研究所の統計に依れば十六ヶ國の船舶運輸は一九三六年上半期間に前年同期を二パーセント凌駕し、世界鐵道運輸は同期間に約十一パーセント增加して居る。これに比例して商船の積載率も漸次增加してゐる。一九三六年上九ヶ月間には前年同期の二十パーセント增となつて居る。而して世界の海運業はいまや貨物數量の增加と積載率の好轉に依つて收入增加を齎さんとして居る。

貨物海運の移動指數（一九二九年＝一〇〇）

一月――九月迄	一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年
ノールドゼー諸港	八四・一	八九・四	九〇・六	九六・五
オストゼー港	八四・九	九八・五	一〇六・〇	一三四・四
ドイツ國全港	八四・三	九一・二	九三・七	一〇四・二
國內運輸	一一〇・二	一二四・一	一三二・〇	一七四・五
海外運輸	七九・八	八五・六	八七・二	九二・一

第二章　新四ヶ年計畫とナチス貿易政策

いづれの分野に於ても無から有を創造して全世界を驚倒するのはナチスドイツの戰法である。だが貿易振興の爲めに如何なる祕策があるであらうか。著者は寡聞にして未だその祕策を聞かない。昨年以來提唱せられた經濟新四ヶ年計畫では多少斬新な政策が織込まれて行くものと見られて居たが、第一ヶ年を經過する今日に於ても未だそれらしい形跡を見出すことが出來ない。シャハト經濟大臣も當業者とナチス黨との板挾みに逢つて袋小路に逐ひ込まれた窮鼠の如く無爲無策、文字通り困惑の色に滿されて居る。

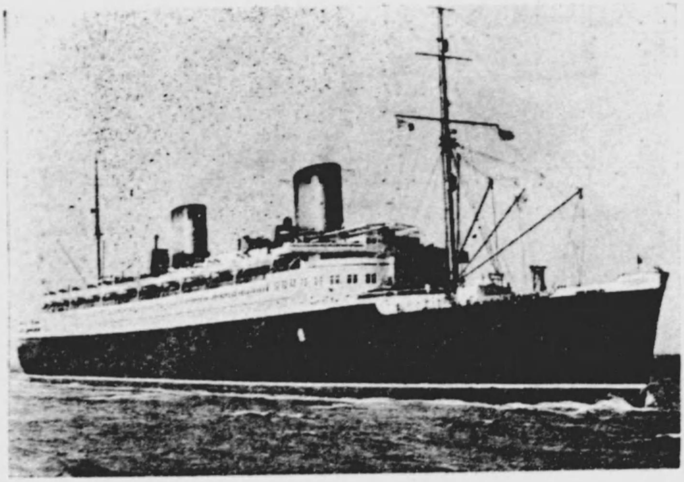
ヒットラー總統も昨年ニユールンベルグの黨大會に於て貿易問題の重大性に鑑み、植民地の奪還原料國策の樹立を以つてこの問題を解決せんと力說したけれどもナチスドイツが有つ本然の內的矛盾に依つて人間の威力を超越した一つの方向に押し流されて行きつゝあるかに見える。これ等の諸條件が克服されない限り新四ヶ年計畫の下に於てもナチス貿易政策の大綱を變更することは出來ない。新四ヶ年計畫では一九三四年九月實施せられた輸入管理法及びそれに因んで樹立せられた統制

政策に準據し、情勢の移推に從つてその政策をより强化する方針が採用せられた。何故なればナチスドイツは依然として金準備、對外爲替、その他の支拂準備に缺乏し、取引關係では極めて不利な條件に支配せられて居るからであり、原料國産の確立に依つて海外依存から解放されなければならない境遇の下に置かれて居るからである。

いまナチスドイツが藏す悲運の鍵を列擧して見ると次の如くである。

一、未整理の對外賠償問題及び國內に於ける金準備の枯渇はドイツをして對外支拂の延期、爲替の强制管理、資本逃避の防止等の對應政策を餘儀なくせしめる。これは貿易發展の爲めに一大障害となりドイツの國際信用を失墜せしめる源泉となつて居る。

二、ドイツの對外貿易はその九割まで清算協定、支拂協定に依つて組立てられて居り、廣大なる管理機關を必要缺くべからざる前提條件となして居る。これは亦ド



巨船ブレーメン號

イッの對外取引を煩雜に導く危險性を有つて居る。

三、世界各國に於ける金本位の離脫はドイッの貿易發展に致命的な打擊を與へ、その進出力を著しく削除して居る。殊に完成品の輸出に決定的な影響を及ぼし、多くの場合金本位離脫から蒙る損害を補償することなしに取引し得ざる狀態に置かれて居る。從つてドイッの對外貿易は自然國家別市場別にならざるを得ない。ドイッの貿易界に廣大な調査機關とダンピングを防止する管理機關の充實してゐるのは要するに取引關係が個別的になつて居るからである。

四、近年ドイッの原料需要は熾烈をきはめ、工業原料、農業原料等あらゆる部門に亘つて居る。だが限られた財力を以て輸入貿易を賄ふべく餘儀なくされて居るナチスドイッにとつて、何れの原料を先にし、何れの原料を後にするかは國家經濟の觀點から極めて重大問題とせられて居る。然し軍需工業關係の原料と食料品關係の原料を先決問題としなければならない所以はドイッの內外情勢から見て明かな所である。それは亦ドイッの對外貿易を著るしく對蹠的に導く遠因をなして居る。

五、ドイッの價格水準は金本位離脫諸國の價格水準よりも遙かに高位に置かれて居る。玆に輸入貿易に際して、種々の統制政策防遏政策を隨伴するのは已むを得ざる所である。

凡てこれ等の諸條件はドイツをして恒久的爲替管理を餘儀なくせしめる。以上記述した諸要素は敗戰國ドイツが負ふ悲痛な運命であるが、ナチスドイツは更に人種問題、オータルキー政策、外交上の獨善主義等に依つて、二重三重の負擔を課せられて居る。從つて對外貿易の囘復もそれだけ困難な狀態に置かれて居る譯だ。

一九三六年中の實績

世界市場に於けるドイツ貿易の不遇は既に我々が檢討して來た處であるが、それにも拘らず一九三六年の輸出貿易は幾分好轉してゐる。卽ち上十一ケ月間の輸出總額は四十三億一千二百萬マークに達して前年同期の總額を約一一・九パーセント凌駕して居る。而もこの總額は世界市場に於ける物價の値下りを織込んだ數字であるだけに數量的增加がそれだけ大きく響いて居る。だが凡ゆる障害を突破してこれ丈の收穫を擧げ得たと云ふのも結局、統制經濟が强く作用したからで、海外市場に對する認識、品質と價格と統制に依る競爭力の增加、貿易障碍の克服等に負ふ所が尠くない。

昨年度貿易

昨年度のドイツ貿易にとつて最も打擊の大きかつたものはフランス、和蘭、スイス等、金ブロツ

ク諸國の平價切下げである。若しドイツ政府がこの國際的貨幣價値の變動に順應した對策を講じなかつたならば、その打撃はもつと大きかつたであらう。ドイツ貿易はその對內的特殊事情の故に爲替管理制度、輸入管理制度、價格管理制度等を常に强化しなければならない。

統計の檢討

卽ち次の統計に依れば一九三六年上十一ヶ月間の輸出貿易は幾分好轉してゐるが輸入貿易は殆ど停滯して居る。而して貿易尻を調べて見ると勿論四億マークの出超となつて居るが、完成品の輸出價格低下と原料品の輸入價格騰貴の挾擊を受けて居るドイツ貿易にとつて、この出超が果して眞實の出超であるかどうか尠からず吟味して見なければならぬ。なる程一九三五年上十一ヶ月間の出超一億一千一百萬マークに比せば昨年度の出超は驚くべき飛躍である。

然し價格總額の增加は數量總額の增加に依つて相殺される。のみならず一九三六年上十一ヶ月間の輸出入貿易總額を一九二八年度の貿易總額に比較すれば約三分の一に激減してゐる。近々六、七ヶ年間にかくも驚くべき貿易逆調を呈してゐる國家がドイツを措いて他にあるであらうか。

商品別に依るドイツ貿易（單位百萬マーク）

	一九三四年	一九三五年	一九三五年一月―十一月迄	一九三六年一月―十一月迄
輸入總額	四、四五一	四、一五九	三、七七二	三、八五三
食料品	一、五四一	一、四三六	一、二七九	一、三七〇
原料品	一、四七二	一、四九二	一、三六六	一、四〇二
半製品	八六三	八二三	七五六	七一九
完製品	五七五	四〇八	三七一	三六二
輸出總額	四、一六七	四、二七〇	三、八五四	四、三一一
食料品	一五一	九六	八四	七八
原料品	四四五	四三六	三九八	三七二
半製品	四二三	四二六	三八六	四二三
完製品	三、一四八	三、三一二	二、九八六	三、四三八

この統計の中で注意すべきことは輸入商品の中に多少の變化が起つてゐることである。即ち食糧品の輸入が増加し動物及び動物製品の輸入が一際目立つてゐる。一方原料品の輸入もこれに比例して幾分増加して居るが半製品並に完成品の輸入は減少して居る。輸出の側を見ると完成品の輸出が

増騰して食糧品や原料品は逆に幾分減少して居る。次にこの貿易關係を地域別に分析して見るとヨーロッパ諸國への輸出が増加して輸入は減少して居る。從つて最近數年間漸減の一途を辿りつゝあつたドイツの出超額は再び好轉し始め將來好材料の一つと見られるに至つた。昨年度は海外からの輸入超過も減退し、それ丈け負擔が輕くなつて來た。更に對ヨーロッパ貿易の内別を調べて見ると前金ブロック諸國への輸出は萎縮し英國、スエーデン、ノルエー等の金本位離脱國への輸出はこれと反對に膨脹して居る。スエーデンからの輸入が増加して來たのは、鑛物原料の需要が旺盛になつて來たからで、ドイツ貿易が眞實好轉して居るのは南東ヨーロッパ諸國との取引である。この方面では前年度に比較して一億百萬マークの輸出増加となり、ドイツの健全な貿易關係が持續されてゐる。

次に對露貿易は最近注目すべきものがあり、輸入の減少、輸出の三億増と云ふ喜ぶべき現象を呈してゐる。この他南米及び南アフリカへの輸出は増加して輸入は減少してゐる。だが比較的沈滯して居るのは米國との商品取引で、この方面には殆ど好轉の見透しがたゝない。

以上記述した狀況を綜合するにドイツ貿易も新市場が開拓されて好轉した譯ではなく、人爲的な作用に依つて貿易尻が殖えて來たと云ふ程度に過ぎないのである。

獨逸對外貿易（單位百萬マーク）

	輸入總額	完成品輸入額	輸出總額	完成品輸出額
一九二八年	一四、〇〇一	一、四五〇	一二、二七六	八、八八四
一九二九年	一三、四四七	一、二六九	一三、四八三	九、八三三
一九三三年	四、二〇四	六七〇	四、八七一	三、七八七
一九三五年	四、一五九	五六五	四、二七〇	三、四一八
一九三六年一月―十一月迄	三、八五三	四八二	四、三一一	三、五六五

獨逸貿易政策の客觀的情勢

ドイツの貿易政策は各種の清算協定を基礎として構成せられて居る。ドイツは一九三六年八月リトアニアとの清算協定を締結して以來いまやヨーロッパ諸國と多かれ少かれ同種類の協定を締結すべく餘儀なくせられて居る。英國及びベルギーとの貿易協定は先づ標本的な形態であるが相手國の國狀に依つて區々に變更されなければならない。海外諸國との協定は大部分ヨーロッパ諸國と同型の協定であるが猶現金取引のものもあり夫等は大抵入超となつて居るのでこの方面に清算協定を締結する事が當面の急務とせられて居る。だが元來清算協定支拂協定等の取引協定は貿易關係を物々

交換の原始形態に還元する嫌ひがあり亦現金取引のそれに比して伸縮自在の適應性を缺いで居るのでドイツにとつて不利な點がない譯ではない。殊にドイツの如く一定の原料を多量に輸入しなければならない國家に於ては國内の需要に適應する貿易關係を構成する必要に迫られる結果その苦痛が甚だしい。のみならず常に新しい障害が捲き起つて來る。その障害をとり除く爲めに交渉を連發しなければならないだけでも相當の勢力を消耗する。最近アメリカ合衆國との協定にこの種の紛爭が絶えず釀成されてゐる。卽ち一九三六年上半期にドイツ貿易商社に依る對米取引市場の開拓は相當の廣範圍に亘つて居た。處がワシントンに於けるアメリカの監視局はその取引市場を封鎖しドイツの努力を水泡に歸せしめた。ドイツは一九三六年八月アメリカ政府のドイツ商品に對する特別課税を緩和する爲めに一切の廉賣行爲を停止したが、大勢は依然として急カーブを描き一九二八年の取引額二十八億二千二百萬マークから一九三五年の四億一千萬マークへ轉落し、而して一九三六年の紛爭へと釣瓶落しに轉化してゐる。かうした情勢は、アメリカのみならずヨーロッパ諸國に於ても勃發し一年有半順調に取引關係をつゞけてゐた獨佛間の淸算協定も昨年末舊淸算協定に復舊し、對獨輸入の氾濫を極度に抑制する必要に迫られた。

獨逸對外支拂の內幕

ドイツの對外貿易が淸算協定、支拂協定を基礎として編成せられたものであることは旣に幾度か述べたところである。而して同種協定は緊急なる輸入若くば特殊なる原料輸入を行ふ場合に障害となることも指摘して置いた如くである。故に對外貿易は現金支拂を基礎とする自由取引でなければ發展しない理由も自ら明かとなつて來る。ドイツ政府は一九三六年秋現金取引を促進する意味に於て個人的な證券取引、祕密取引にある種の制限を加へた。政府がかゝる制限を加へざるを得なかつた理由は一九三六年度の受取勘定を約五億マーク增加せしめる必要があつたからで、それなしにドイツ貿易の辻褄を合せることが出來なかつたからである。だがそれのみならず淸算協定の不利益は測り知るべからざるものがある。卽ち、

A　ドイツは各種の淸算協定と支拂協定に依つて常に對外賠償の義務を負擔しなければならぬ。政府當局の發表に依れば、政府が戰債の支拂延期を聲明せるにも拘らず猶ほ一九三五年度五億五千マークの利子を支拂ふべく餘儀なくせられて居り、一九三六年度には更にその額が增加するものと見られて居る。これは最大なる弱點ではあるが更に、

B　清算協定では旅行者の爲めに特別の取扱をしなければならない不便が介在する。

C　一九三六年度の受取超過額は一九三四、五年度の清算未濟分を埋め合せる爲めに振向けなければならなかつた。卽ち獨佛貿易の如きは一九三六年上九ヶ月間に一億二千二百萬マーク出超となつて居たにも拘らず一文の現金も受取ることが出來なかつた。同樣にドイツは一九三六年初頭ユーゴスラビアに對して四億デナールの債務を帶びて居たが一九三六年末にはその全部を輸出商品で償還しなければならなかつた。斯くして一九三五年五月末五億六千七百萬マークに達した債務を一九三六年十月末までに四億一千五百萬マーク返濟すべく餘儀なくせられた。

D　對佛輸出超過額の中からは毎年ザール炭坑買戾しに相當する石炭が無代で削除せられる。加之獨佛協定の清算に依つて約一億五千萬マークは佛國貿易商人の間に焦付となつて終つた。

E　更にドイツは輸入原料を海外に仰いで居る關係上、長期支拂期間を主張することが出來ない。何故ならばドイツ側が長期支拂を主張すれば、その代償としてドイツ商品に對して更に數倍の長期支拂を主張されるからである。此處に壽命の長い生產機關輸出國の苦痛がある。

F　最後に一九三六年秋斷行せられた平價切下げに依つてドイツが受けた打擊は想像以上のものがある。

この國際的貨幣價値の動搖に依つて、莫大なドイツの在外物權も無價値となり、ドイツが數年間に亘つて築いた財產も水泡に歸せられた。その損害は一億マークを突破するであらうと云はれて居る。かゝる諸事實から一九三六年のドイツ貿易は受取超過にも拘らず一文の正貨も得ることが出來ないで對外爲替不足をかこつばかりとなつた。だが第二次四ヶ年計畫を遂行する爲めには殘り少ない外貨も十二分に利用しなければならない。一九三六年十一月末輸出貨幣規定に基く管理制度が實施せられるに至つたのもその目的の爲めであり、又海外への委任輸出、委託販賣の開始せられるに至つたのもこの目的の爲めである。然し結局ドイツの國際貸借は益々惡化する傾向を帶びてゐる。何故ならばドイツが受取るマークは孰れもレヂスタマーク、アスキマーク等特殊マークの形で這入つて來るものであり、ドイツの債務を補償する何等の正貨でもあり得ないからである。ドイツ貿易政策の最大の癌は此處にあるのだと云つても强ち過言ではないであらう。

世界貿易の推進力と獨逸

國際貿易はこゝ數年間世界生產活動の活況に著るしく立遲れの觀を呈して居た。勿論數量的には一九三三年以來向上線を辿りつゝあつたが、價格的には一九三四年迄下向線を描き一九三五年に底

に突いて一九三六年に初めて好轉の兆を現はして來た。いま五十二ヶ國の貿易狀態に就いて調べて見るに一九三六年上九ヶ月間の總販賣額は前年同期の總販賣額を約十パーセント凌駕して居る。

これは世界各國が國際貿易不振に鑑みて、國內市場の膨脹景氣を促進した爲めで、一種の派生的副次的現象と見られる。處で最近の經濟政策は國內市場の振興から國際貿易の復興へ次第にその重點を移しつゝある。これが爲め世界貿易は從來の萎縮と沈滯から脫却して數倍の推進力を發揮し始めた。從つて原料農產物の移動は頻繁を極め、原料國、農業國の國際貸借は急激に改善せられて來た。價格狀態も漸騰の徵候を示し、商品の移動と思惑買の要因をなして居る。斯くして從來見送り、手仕舞氣分に被はれて居た貯藏品市場は漸く愁眉を開き始めた。永い沈滯の後から思惑買の怒濤が澎湃と捲き起されて來たのだ。金輸出禁止や清算協定等に妨げられて居た世界貿易は遽に反作用を呼び起し、貿易調整の機運を釀成してゐる。工業品は農業品や原料移動の後を追つて進出し軍需投資と迎合してこの機運を促進して居る。從つて總體的には世界貿易は向上發展の傾向を帶びて居るがヨーロッパの取引市場には關稅障壁や清算不履行等が續出し極めて不利な條件が蟠つて居る。最近貿易界に於けるヨーロッパ疏外主義の提唱せられるのもかゝる趨勢に基因してのことであらう。だがヨーロッパ市場と雖も強ち輕視したものではなく、現在の市場割當が變更されゝば貿易

界に變革の起るのは必然の勢である。然し一般にヨーロッパの貿易よりもアメリカ、東洋及び英領諸植民地に發展の可能性が多いのは自明の理である。

アメリカに例をとつて見ると合衆國では最近一ヶ年間に亘る全面的經濟發展に關聯して輸入が著るしく殖えて來た。輸出側では機械、自動車、電氣、機械、化學器械等の完成品の輸出に困難が生じて來て居る。故に合衆國が債權國の王座からすべり落ちるのも遠い將來のことではあるまい。昨年上十ヶ月の貿易を檢討して見ると輸入は前年同期の十二パーセント增、輸出は前年同期の十七パーセント增となつて居るが上九ヶ月間には輸入が急激に增加して貿易勘定を支拂超過に導いて居る。處で十月に這入つて輸出が飛躍的に發展した爲め、その支拂超過を完全にカバーすることが出來た。合衆國の貿易勘定が曲りなりにも輸出超過を保つて居るのは、要するに新貿易政策のおかげで、

同貿易政策は大體次の三原則から構成せられてゐる。卽ち、

一、法外な商品取引を目的とする保護關稅、防遏關稅の相互的撤廢

二、差別待遇の撤廢——特惠國條款、補助金制輸出の相互的廢棄

三、淸算協定若しくば支拂協定の拒否

而して合衆國は一九三四年中頃貿易調整委員長に關稅五十パーセント引下げに關する全權を委任し、同貿易調整委員長は既に十六ヶ國別の貿易協定を締結し、南米諸國、カナダ、スエーデン、フインランド、ベルギー等を始め前金ブロック諸國にも新取引を開始して居る。だがこの新貿易協定に依る潤ひが一應循環し、海外旅行者の往來、移民の本國への送金、銀買上利得等が衰へて來れば合衆國將來の貿易勘定がどう變化して來るか今から保證のかぎりではない。

處で嘗ては世界の債權國として王威を逞しくした英國も米國とその軌を一つにし、債權國から債務國へ急速に滑り落ちて居る。

一九三六年上十一ヶ月間の貿易狀態を調べて見ると輸入は前年同期に二三パーセント增輸出に對して一二・一パーセント增となつて居る。從つて支拂超過も一九三五年の二億四千三百萬ポンドから一九三六年の三億一千一百萬ポンドへ約六千八百萬ポンド增加して居る。

これは英國の國內景氣が囘復して來たからで、農村並に鑛物原料に對する需要が增加して來たばかりでなく、半製品の需要も增加して來た爲めに輸入が夥しく殖えて來た譯である。

だがそれにもまして奇妙な現象を呈して居るのは佛國である。佛國は從來のデフレーションからインフレーションへ轉換し、一九三六年上半期以來急激に輸入が殖えて來た。而して一九三六年上

十一ヶ月間の輸入は二百二十四億フランに達して前年同期の輸入を約十八パーセント突破して居る。この中最後の二ヶ月間は新貨幣價値を標準として勘定したものであるが、それにしても輸入の増加は甚だしい。これに對し輸出は賃銀の値上り、物價の騰貴等に妨げられて伸び惱みの觀を呈して居る。從つて昨年度の支拂超過額は前年度の約二倍となつて居るが昨年秋の平價切下げ以來、國際市場に於ける競爭力は増加し、貿易勘定も好轉するものと見られて居る。これと同様の現象はフランス以外の前金ブロック諸國にも見受けられる。

和蘭に於ては既に總貿易額が増加し、和蘭領印度との取引は急激に好轉して居る。かてゝ加へて新貨幣政策は和蘭の國民經濟に好影響を及ぼし、重要産業部門の競爭が、生産コストを根本的に改善して居る。

貿易障害の解消

世界景氣の推進力は卽ち上述の諸要素や米國の新貿易政策に負ふ所が多いが、此の他關稅城壁撤廢、輸入制限規定の緩和等に刺戟される所も尠くない。

佛國に於ては平價切下げ以來、原料品に對して二十パーセント、半加工品に對して十七パーセン

ト、半製品に對して十五パーセント、軍需工業用輸入品に對して二十パーセントの關稅値下げを斷行して居る。かゝる大巾の關稅引下げや爲替補償制の廢止等が佛國の貿易に決定的な影響を及ぼして居ることは云ふまでもない。

スイスに於ては一九三六年十月二日に食糧品並に石油に對して輸入稅を輕減し、六十數箇條に亘る輸入制限法を撤廢した。イタリーに於ても十五パーセントの一般從價關稅及び平均二十パーセントの貿易奬勵金を撤廢して居る。その上、食糧品、原料品、羊毛、石炭、塗料等に對する關稅規定も著るしく緩和せられてゐる。一九三六年十二月一日から新たに爲替管理制度も實施せられ、自由取引への素地が造られてゐる。

斯の如く一般の情勢では貿易障碍の解消する機運が作られて居り輸入制限や關稅城壁が徐々に緩和されて來る傾向が認められる。而して一九三六年秋勃發した平價切下げと世界貨幣價値の變動は、世界市場に於ける競爭關係、取引關係を改編しつゝある。これは最近五ヶ年間の世界貿易に見られざる現象であると共に、又景氣好轉への前徵であると云ふ事も出來るのである。

世界貿易總額（單位十億マーク）

九十二ヶ國	總額	換算總額
一九二九年	二八四・一	二八四・一

一九三二年	一〇九・八	二一〇・四
一九三三年	九九・七	二一五・二
一九三五年	九六・六	二二〇・四
五十二ケ國		
一九三五年第三四半期	二一・五	七三・一
一九三六年第三四半期	二三・六	七六・六

但し換算總額は一九二九年の價格を標準とするもの。

獨逸貿易と新四ケ年計畫

獨逸貿易は世界貿易の一環として、いま如何なる役割を演じて居るであらうか。新四ヶ年計畫を契機として如何なる新局面を展開して居るであらうか。著者は最近ドイツ統計局の發表した報告を基としてその動向を摘要して見ようと思ふ。本年第一四半期に於けるドイツ貿易の出超額は二千六百萬マークに達して前年同期の出超額を約十八パーセントも引離して居る。だが、それにも拘らずドイツ貿易の爲替枯渇は少しも緩和されて居ない。何故なればその大部分は國際債務の支拂、輸出損害の補償、旅客の往來等に振り當てられ約一千萬マークは世界市場に於ける物價騰貴の結果、

ドイツ貿易の蒙る損害補償の爲めに振り向けられて居るからである。

而して又原料輸入の不安も解消されて居ないが新四ヶ年計畫の進捗するにつれて、これ等諸障害は除去されるものと期待されて居る。兎も角世界の農業國原料國の國際貸借が好轉し、ドイツ工業品に對する需要が殖えて來つゝあることはドイツ貿易界の將來を保證する一證左となるであらう。

新四ヶ年計畫の結果ドイツ工業界では近々半ヶ年間に六十萬の失業者が就職するに至り、勞働時間は益々增加して失業者撲滅の素地を釀成してゐる。機械工業、電氣工業、精密機械工業、化學工業等重要產業部門を始め國產原料品生產部門も次第に活況を帶びて來つゝある。勿論鐵、鋼鐵、メタル工業等の諸部門がその一役を買つて居ることは云ふまでもないが建築業は鐵、鋼鐵等の不足の爲め既に限界點に到達して居るかに見える。いづれにしてもドイツ經濟界は新四ヶ年計畫實施以來、半年にして原料不足、技術家不足、對外爲替不足に惱み苦しんで居る。いまやドイツ國內に於てはベルリンの「我等に四ヶ年を與へよ」の博覽會、デッセルドルフの「生產する國民」の博覽會等、新四ヶ年計畫を中心とする民衆運動が起されて居るがこれに依つて果して經濟的國難を切拔け得るであらうか。未だ謎は依然として謎のまゝ殘されて居る。

第三章　世界の物價とナチスの物價政策

世界の不況は物價の崩壞を齎し、物價の崩壞は購買力の減少、貨幣制度の動搖、對外貿易の制限世界貿易の萎縮等一連の反作用を呼び起し世界經濟界を混亂に導いた。

勿論これに對する種々の對應政策は樹立せられたが一九三六年から一九三七年に亘る轉換期には未だ對立と統一の錯綜時代を脫却して居ない。

いまこの轉換期の經濟界から物價問題に關する重要なモメント若しくば現象を抽出して見ると次の諸事實が列擧される。

一、世界市場に於ける物價の變動は、農村製品及び工業原料の物價を筆頭として孰れも一九三四年迄下向線を描きつゝあつた。處が一九三五年の中間的な安定期を經過して後半期より一九三六年にかけて俄然奔騰し始めた。一九三六年十月の世界價格指數は二年前の水準を約十五パーセント凌駕して居る。

二、だが此處に見逃すことの出來ない現象が介在して居る。從來の物價指數は著るしく凹凸の傾

向を帶びて居たが最近に至つては凡ゆる指數が一齊に統一的に延びて來始めた。

勿論、多少のテムポの相異はある。ゴム、鉛、銅、亞鉛等不況期に下落の甚だしかつたものはそれ丈け强く反撥して居るし、軍需工業關係のものは急速に騰貴して居る。

農産物の價格指數はこれと幾分異つた傾向を帶びて居るが、それでも好轉して居ることに疑ふ餘地はない。從來物價騰貴を抑制して居た在庫品の氾濫もこの頃は下火になつて來た。

從つて物價騰貴を促進する諸條件が漸次出揃つて來つゝあることが窺はれる。

三、更に需要の側を見ても根本的な變化が現はれて來て居る。今迄控目だつた購買者は全面的に攻勢をとつて來はじめたし貯藏品保有の爲めの經濟政策、イタリーに對する世界的制裁を契機として捲起つた思惑買、物價騰貴、利潤の增加、フランスに於ける平價切下げ等いづれも購買力を刺戟する好材料をなして居る。

四、農産物及び原料品の價格騰貴は一時完成品價格改善の追隨を許さざるところであつた。完成品は農産物に比較して平價切下げに伴ふ競爭の結果著るしく不利な條件の下に置かれて居た。だが農業國の國際貸借が好轉して來た爲めに完成品の取引市場にも新たな分野が開けて來た譯である。

以上記述した價格變動に關する特徵は工業國と農業國の區別なく共通の現象となつて居る。これは亦國內に於ける卸賣價格指數の上にも響いて居る。卸賣物價指數は最近總體的に延びて來てゐる。先づ英國の卸賣物價指數を見るとこの一ケ年間に四パーセント增加して居るし、スヱーデンでは五パーセント、スイスでも平價切下げ前既に五パーセント、佛國では二十六パーセント夫々增加して居る。米國の指數は比較的保合して居るがそれでも一九三四、五年に比すると約二十パーセント向上して居る。

一般に國民經濟の活況は各國の卸賣價格に好影響を及ぼし、企業家の利潤を增加させ、國際約商品移動を促進して居るが一九三六年秋の平價切下げ以來多少その關係を更新しつゝある模樣である。

主要貿易國の卸賣價格指數

	一九三五年十月	一九三六年十月
英國	五八・八	六一・二
スヱーデン	六五・四	六八・七
ベルギー	五九・四	六二・三
米國	六八・四	六九・〇
日本	五〇・〇	五一・六

佛國	六九・四	六七・六
和蘭	七八・〇	六六・四
スイス	九三・三	七二・九
チエツコ	八五・六	七三・六
ドイツ	一〇二・八	一〇四・三

備考　一九二三年＝一〇〇

この統計の中で注意すべきことは各國の卸賣物價指數の開きが次第にせばめられつゝあることである。

即ち、一九三五年十月の指數を見ると英國の五八・八からスイスの九三・三へ三七・五の開きがあつた。處で一九三六年十月には英國の六一・二からチエツコの七三・六へ一二・四の開きが殘されて居るに過ぎない。これを見ても物價の動きがテンポの相異こそあれ次第に統一的になりつゝあることが窺はれる。だが價格の變動は未だ停滯した譯ではない。

佛國に於ては平價切下げ以來、國内物價が急カーブを描いて騰貴しつゝあるし、其他の諸國に於ても物價騰貴の足どりは依然持續されて居る。たゞ最近五ケ年間の物價の動きよりも一九三六、七年の物價の動きがより急激であると言ふことが云へるに過ぎない。

次に前平價切下げ諸國の價格變動を檢討して見よう。

卸賣價格指數

	英國	米國	チェッコ	ベルギー
平價切下前一ヶ年	一一六・一	一〇八・八	一〇一・二	一〇二・二
平價切下の當時	九九・七	一〇〇・三	一〇三・三	一一四・四
平價切下後一ヶ月	一〇五・〇	一〇四・二	一〇二・八	一一九・〇
平價切下後一ヶ月	一〇二・六	一一一・八	一〇八・五	一二三・七

備考　英國の平價切下げは一九三一年九月、チェッコでは一九三四年二月、米國では一九三三年四月、ベルギーでは一九三五年四月、而して孰れもこれは平價切下げ前を一〇〇とした指數である。

玆に列擧した四ヶ國の價格指數に就いて特筆すべきことは平價切下げ後、各國の指數が均衡を保つて來つゝあつたことである。然るにこの均衡は各國の經濟政策に依つて種々に分解されて終つた。

英國では、平價切下げと關聯して赤字公債の克服、膨脹經濟の引締めを目的とする財政政策、クレヂット政策が採用せられ、その結果平價切下げ後、向上線を辿りつゝあつた卸賣物價指數も舊情に逆轉し、國內經濟政策の基準となる平均國民生活費も舊態依然の慘狀を呈するに至つた。

チエッコに於ては新貨幣政策の結果、卸賣物價が約八パーセント向上して居る。だが平均生活費は英國と大同小異の經過を辿つて居る。

ベルギーでは、二十八パーセントの平價切下げと關聯して卸賣物價が約二十四パーセント騰貴してゐる。然し平均生活費は殆ど保合してゐる。この物價高は賃銀値上げと平行に進んで居る爲めそれだけ深い根强さを持つてゐる譯である。

米國の平價切下げはこれと全く違つた條件の下に遂行せられた。米國では新貨幣政策に依つて賃銀問題、クレヂット問題、國家赤字問題及び廣大な補助金問題を調整することに成功しなかつた。たゞ卸賣物價を二十二パーセント、平均生活費を九パーセント引上げることに成功した丈である

從つて一般的には平價切下げに依る價格吊上げは、失敗に歸して居ると見て差支へない。だが價格問題は國家の計畫經濟に依つて達成され得るものと見るのが現下の情勢に於ては妥當であらう。

勿論海外諸國の購買力の擡頭に影響される處も尠くないが決定的なものは依然その國の經濟政策である。經濟政策も發展の段階に依つて價格問題に響く度合が違つて來る。和蘭、スイス、佛國等に例をとつて見ても明かな如く、和蘭とスイスに於ては、信用市場引締めを目的とする經濟政策の故に價格問題が支配されて居るし、佛國に於ては赤字財政と賃銀値上げに依る膨脹政策の故に價格

問題が左右せられてゐる。詰り兩者はそれ〴〵違つた價格變動線を描いて居る。佛國の物價は急激に騰貴して居るし、和蘭、スイスの物價は緩慢な足どりを見せて居る。だがいづれにしても平價切下げは卸賣物價と平均生活費を根本的に改善し得るものではない。ただ一時の變動の波と見るより他に重大な意義がある譯ではない。

ナチスの物價政策

ナチスの物價政策は世界市場に於ける物價の變動や諸外國の新貨幣政策に影響されるよりもドイツ經濟復興の大綱に影響されるところが極めて多い。これが爲めにドイツの物價は茲數年間殆ど釘づけにせられてゐるが農產物は全面的に囘復し、危機の水準を遙に脫してゐる。

工業完成品の價格は一九三二年以來、据置きにせられて居るが、總體的には約五パーセント低下して居る事實さへ認められる。消費財生產部門に於ては纖維完成品及び衣類が一九三二年以來、約二十一パーセント騰貴してゐる。

然しこれ等は、原料價格が騰貴して來た爲め、自然にせり上げられて來たもので例外中の例外であらう。

ドイツに於ける物價政策に決定的な作用を及ぼすものは、一九三六年十月任命せられた全國價格制定委員會である。同委員會はドイツの物價を第二次四ヶ年計畫に結合する重大な任務を帶びて居る。



前物價調節官ゲルデラー氏

この委員會が從來の價格制定委員會と根本的に相違する點は次の全權を賦與せられてゐる點に存する。卽ち單に物價の引下げや管理を行ふに止まらず更に價格を制定し、積極的にコスト形式の基準を與へる權力を有する。この重大な任務は一九三六年十二月一日發布せられた右委員會規定に依つて初めてドイツ經濟政策の日程に上されて來た。ドイツの價格標準は、凡てこの規定を中心として決定せられる。だがこの規定には凡ゆる種類の商品、物品、建物に對する價格吊上げを禁止する條項がついて居る。而して大體一九三六年十月十八日の標準價格を嚴守する方針が規定せられ、この規定に違犯したる者には恒久的營業禁止、經濟行爲禁止等の罰則が課せられる。蓋

し特別規定に該當するもの丶みは除去せられる。

卽ち輕金屬、銀、肉類、燻肉等原料供給の著るしく困難なものに對しては、例外規定を設けてある。然しそれも結局價格安定を原則とする大綱の下に規定せられ市場價格を攪亂する類のものではない。

この他農產物及び紡績法に該當する商品も、例外規定の中に加へられてゐる。次に證券及び利子等も右委員會規定の圈外に置かれて居る。詰りクレヂット市場に於ける價格標準は新四ヶ年計畫に基づく財政政策と銀行政策に包含せられ特殊の條件の下に支配せられてゐる。

更に國際契約に基づく取引價格、外國商品の價格等はいづれも例外規定の中に置かれて居る。これ等はドイツの價格安定を目的とする經濟政策に障害を與へざるものと認められ、特別扱ひをされて居る。

ドイツの物價政策は新四ヶ年計畫を効果的に遂行する爲めに物價と賃銀を調和させることが絕對的前提條件であると云ふ建前に準據して構成せられて居るのでそれに影響を與へざるものは例外と認められる。

けれども價格構成を脅かす情勢の勃發したる場合には、全國價格委員會が應急處置を講ずる權限

を保有して居り、諸法令を布告する全權を賦與せられてゐる。

ナチス經濟政策のモットーは現實生活に即した諸政策を樹立することにある。この指導原則は新價格政策にも適用せられる。これは亦最高にして責任ある機關に依つてのめ實現されるのである。

以上記述したる諸條件に依つてドイツの物價政策は當分持續せられ國家權力を以つてするインフレーション防止政策が次第に强められて來るものと觀られる。

だがそれはドイツの對外貿易をばより困難に遭遇せしめる結果となるであらう。いづれにしてもそれは容易に克服し得ざる內的矛盾である。

ドイツに於ける卸賣價格

	一九三二年	一九三三年	一九三五年	一九三六年
農業原料	八七・八	九三・七	一〇四・七	一〇三・二
工業原料及び半製品	八七・八	八八・七	九二・八	九五・二
鐵	一〇二・〇	一〇一・三	一〇二・四	一〇二・六
輕金屬	四九・二	四九・二	五一・四	五六・六
纖維	六〇・四	六五・七	八七・五	九〇・八
革及び鞣革	六〇・三	五九・四	六二・一	七三・〇

完成品	一一四・二	一一三・八	一一九・三	一二一・八
生產品	一一六・四	一一三・九	一一三・一	一一三・二
消費品	一一二・五	一一三・八	一二四・〇	一三〇・〇
總指數	九三・九	九六・〇	一〇三・一	一〇四・四
建築費	一二五・三	一二八・一	一三一・三	一三二・七
原料國內規定價格	一〇二・九	一〇三・四	一〇四・五	一〇五・五
原料外國規定價格	六二・〇	六三・五	七二・八	七七・八
特殊需要激增品	五三・二	五六・八	七三・七	七六・〇

備考　一九一三年十月を一〇〇とす

第四章　ナチス金融の內幕

ナチスの金融政策

ナチスの國民經濟はこの三ヶ年間旺盛な投資活動に見舞はれて居る。だがこの投資活動は如何に賄はれて居るであらうか。如何なる景氣といへども、流動資本の背景なくして躍進し得るものではない。流動資本は亦安定した信用市場を基礎とすることなしに構成され得るものではない。

故にナチスの金融は正常的な流動資本の構成とそれに適合した信用市場の確立を前提條件となして居る。勿論その操作には卓越した技術と政策を必要とするが、その裏面には何等魔術性が介在して居る譯ではない。この意味に於てナチス金融の內幕を神祕化するのは當を得たるものと云ふことが出來ない。

ナチス國民經濟に於ける投資狀態

	一九三二年	一九三三年	一九三五年	一九三六年
公共行政及び交通	一、七五〇	二、二〇〇	六、五〇〇	七、四〇〇

家屋建築	七六五	九三〇	一、六〇〇	一、九〇〇
電氣事業	二二〇	二〇〇	三五〇	四五〇
農業	五五〇	六〇〇	八二五	九〇〇
工業	四五〇	五二〇	一、四〇〇	二、〇〇〇
手工業及貿易	五一五	六五〇	八二五	八五〇
合計	四、二五〇	五、一〇〇	一一、五〇〇	一三、五〇〇

備考　單位十億マーク

扨てこの統計を觀察すれば如何なる手段の下に亦如何なる特殊な條件の下に一九三三年以來の投資並びに生産活動が賄へたかと云ふ問題が提起されて來る。

この問題はドイツ國民經濟の全貌を一瞥し信用狀態の內的發展を追究しなければ理解されるものではない。

殊に勞働力、操業率、原料等を基礎とする國民經濟全般の發展段階とその動向を吟味してかゝらなければその本質は理解されない。

一九三〇——一九三二年のデフレーション時代に例をとつて見ても皮相な觀察者は資本枯渇の故に一般經濟界は萎靡衰退をつゞけて居たのだと斷定を下すであらう。だが實際は資本の一部分が利

用されて居たに過ぎず企業家の發意が缺けて居た爲めに廣汎な信用市場がそのまゝ放擲されて居たに過ぎない。

然しこれに反し生産的な投資活動の爲めに信用を擴大し助長すれば、販賣は增加するし、收益は好轉し、稅金、歲入等も囘復して來る。かてゝ加へて失業救濟費も減退する。將に一石二鳥の名案と云へるのである。

ナチスは一九三三年頭初膨大な投資計畫と短期クレヂットの設定に依つて景氣上昇を劃策した。而して順次展開せられた個々の發展段階を特徵づければ次の如くである。

一、沈滯期　この時代には投資は沈滯し、企業家の發意は消滅し、信用は離散し、デフレーション的價格は橫行して一般經濟界は不振をつゞけ生産力過剩、技術家の過剩、貯藏品の溢滯等の諸現象が現はれて居た。

二、振興期　ところでナチス政府は多角的な勞働振興政策を樹立し、信用手形の發行を以つて金融界を操作し、失業勞働力を生産行程に吸引する方針を執りはじめた。斯くして、失業勞働力と貯藏品と現存餘剩資本を結合して、國家的目的に動員した。

三、副次作用の發生　勞働振興政策の實施に隨伴して消費財生産部内の活況、販賣の增加、交通

運輸の頻繁、デフレーション價格の後退、勞働者の收入增加、企業家の收益回復等の副次的な反作用が捲起つて來た。

四、流動資本の膨脹　金融界には振出手形及び信用手形の發行に依る融資の膨脹、租稅收入の增加、貯金の增加、金融市場に於ける償却、返濟の續出及び舊債整理の進行等產業界に呼應する諸變化が現はれて來た。

五、景氣の進行　公共投資政策に依つて惹起せられた膨脹景氣は新規投資、民間投資に依つて益々刺戟せられ生產力、勞働力、貯藏品の枯渇を招くに至つた。

か〻る段階には二つの發展性が殘されて居る。一つは公共投資を抑制して私經濟の發展を促がす方法。二つは國家的公共任務を先にして私經濟をそれに從屬せしめるか、迎合せしめる方法。この第一の方法には米國が屬し第二の方法には獨逸が現はれて居る。

六、獨逸の場合　獨逸の場合には公共投資を先にする爲めに短期負債を整理して長期公債に乘り替へて行かなければならぬ。この際の新資本構成は凡て國家がその責任を有たなければならない。

七、合理化の段階　勞働力や生產能力が極度に利用せられ海外からの原料輸入も途絕した時には景氣は最早限界點に到達して居るものと見て差支がない。

この段階に於ては高度に發展した經濟機構を全幅的に利用し國產の完成品を以つて第三國家の原料品と交換するやう努めなければならない。

若しも國家が非常な緊張力を以つてこの難關を突破せんとすれば、若干の個人的企業を許可し、民間の發意を育成して行くやうに仕向けなければならぬ。

それには亦產業界の適當な彈力性を必要とする。だがナチス政權はそれを合理的に調和して來た若しナチス金融界に神祕性が在りとすれば、それは一九三三年政權を樹立して以來デフレーションン克服の爲めに拂つて來た國家の果敢な動員に依つて解明されなければならぬ。

現在ドイツの資本及び資本市場を分析せんとすれば金融界の基礎をなす政治的經濟的社會的關係を出發點としなければならない。

以上記述した關係から次の結論が抽出される。即ちナチス金融界は、

A、信用豫備力の動員と金融市場に於ける信用の再編成

B、國民經濟餘力を源泉として發生する流動資本の調整

C、貯金と個人金融を基礎としての長期金融の設定

これに依つて、その膨脹景氣を賄ふことが出來たのである。

ドイツ國民經濟を發展せしめるに至つた大いなる原因は次の二つであると云ふことが出來るであらう。

即ちその一つは國家が景氣囘復を目的として膨大な公債を負擔せんと準備したこと、二つは短期浮動公債總額を增加し國家的目的の爲めに金融市場を操作したことこれである。

金融市場の發展と銀行

このナチス金融政策に從つて金融市場、手形交換所、銀行及び信用機關の資產內容は一九三三年以來著るしく改善せられて來た。一九三六年度にはこれ等諸機關の整理を目的とする流通證券の囘收が行はれたが、一九三六年末から一九三七年初めにかけて忽ち舊狀を再現し浮動公債は增加するし、流通手形は不斷の增加を辿つて來た。

これと同時に無利息證券の流通額は一九三三年中頃から一九三六年中頃までに約十億マーク增加した。かゝる短期資本の增加に依つて銀行證券は影を潛め取引證券銀行證券等も舊態依然の不振をつゞけるに至つた。

だが一九三二年以來の銀行手形の發展狀況はドイツの信用諸機關が市場に流通する凡ゆる手形の

割引を行ふことに依つて金融發展の爲めに決定的な役割を演じたことを實證して居る。

而して手形及び手形證券は一九三二年十月から一九三五年十月までに約四十億マーク増加し、信用諸機關の資産內容は約四十六億マーク改善せられてゐる。更に一九三六年には約十八億七千萬マークの銀行手形が増加して居るが、これ等は大部分國立銀行に依つて消化されて居るのである。國立銀行の手形在高は一九三二年末から一九三五年末までに約十二億マーク増加し、一九三六年末までには更に八億三千萬マーク増加して居る。

然しこれと同時に國立銀行に焦げついてゐる無利息證券及び無利息物權も一九三二年以來三億三千マーク殖えてゐる。

これを見ると國立銀行の資産內容の一面に汚點が殘されてゐることは爭へないが兎も角通貨はそれだけ増加し、販賣市場の活況と賃金値上げの結果企業家と國民の貯金が殖えて來て居ることを證明してゐる。

一九三六年上九ヶ月間に於ける銀行手形及び貨幣の總額は一九三三年同期間の水準を約十四パーセント凌駕して居るが、これと同時に國民所得も月給及び恩給を含めて約二十パーセント増加してゐる。消費財販賣部門に於ては小賣總額が同期間に約二十五パーセント殖えて居る。

これ等諸狀態を一九二九年の水準と比較して見ると更に注目すべき現象が表はれて來る。卽ち一九二九年には高い賃銀と物價の故に小賣は約三十四パーセント、國民所得は約二十九パーセントそれ〴〵一九三六年の水準を突破して居た。處が一九二九年上九ヶ月間の平均通貨は一九三六年同期間の平均通貨を約一六パーセント下廻つてゐる。これを見ても一九二九年以來の通貨が割合に引締つて來つゝあることが明かとなるであらう。

然し貨幣流通額はドイツに於ても諸外國に於ても徐々に増加してゐる。

通貨の發展（毎年十月末標準）

	獨逸（百萬マーク）	英國（百萬ポンド）	佛國（百萬フラン）
一九二九年	六、四二三	三五九	六八、二六七
一九三二年	五、七一四	三五八	八二、二〇五
一九三三年	五、六三〇	三六九	八一、〇九九
一九三五年	六、二五九	四〇〇	八三、三〇六
一九三六年	六、七一一	四四三	八七、一九八

最近數年間に亘るドイツ信用銀行のクレヂット總額を調べて見ると實に興味ある事實が認められる。

卽ち同銀行の貸出しは大部分公共投資に向けられて居るが個人投資には向けられてゐない。而して貸出及び手形資金の割合はベルリン大銀行の勘定總額に比較して一九二九年末の五五、二パーセントから一九三二年末の六二、七パーセント、一九三六年末の四四、八パーセントと次第に減退の步調を辿つてゐる。然し手形、證券手形、有價證券は同期間に二三パーセント、二五、三パーセント、四四、三パーセントと漸增の傾向を示してゐる。

一般に各信用銀行の貸借對照表を檢討して見ると次の諸事實が列擧される。

A、旣述の如く銀行クレヂットの重點は、手形資產及び證券手形資產に移行して居り、ベルリン大銀行及び公共信用機關の資產內容を見ても一九三二年から一九三六年までに二十七億マークの手形資產の增加が認められる。猶ほこの手形資產の內譯を調べて見ると公共事實に關する手形が絕對大部分を占め、個人企業に關する手形は至つて少い。

この他一九三六年二月以降の信用市場には流通期間三ケ月以上に及ぶ期限付の手形が著るしく殖えて來てゐる。信用調査所の月報に依ればこの手形の總額は、一九三六年一月末の二億六千五百萬マークから一九三六年十月末の十一億マークへ飛躍的に增加してゐる。

B、次に注目すべき事實は各信用銀行が國家の整理公債引受けの爲めに重大な役割を演じて居る

ことで、大規模に發行せられる公債は次第に信用銀行の金庫の中に浸透しつゝある。

C、ベルリン五大銀行の貸借總額は一九三二年末から一九三五年末までに約十四億マーク減少して居る。これは外國クレヂットの取付中止、クレヂット拂戻しの増加、貿易萎縮から來る手形の減少、同時に數回に亘る海外諸國の平價切下げ、擔保物權の値下り、最後に個人的信用の沒落がその決定的な要因をなしてゐる。

ベルリン大銀行の勘定狀態

十月末標準	一九二九年	一九三二年	一九三五年	一九三六年
手形及證券手形	二一、四	一八、七	二八、七	三三、六
有價證券	一、六	六、六	一〇、二	一〇、七
貸出	四二、三	五一、五	四六、八	四二、三
手形資金	一二、九	一一、二	二、八	二、五
貯金及掛金	一二、四	四、五	三、八	三、四

備考　單位は貸借總額に對する比率

けれども私立銀行と公共銀行の間には著るしき相異が認められる。私立銀行に於ては貸借總額が低下して居るけれども、公共銀行並びに公共信用機關に於ては貸借總額が逆に増加して居る。

卽ち國立銀行と州立銀行の勘定總額は最近四ヶ年間に約十一億マーク增加して居るし、中央貯蓄銀行に於ても同期間に約十六億マークの勘定總額の增加が認められ、又五公共特別設備に於てもその總額は同期間に十七億マーク增加してゐる。

D、上述の如く銀行の貸出が玆數年間に漸次減少する傾向を帶びて居るとしても、その內譯に至つては注目すべき現象が示されてゐる。それは不況期に焦付となつて居た資金の貸出が信用市場の活況と共に次第に回收されつゝあること、更に大部分は返還されつゝある事實すら認められることこれである。

E、獨逸銀行の取引內容の改善は手形裏書の減少に依つても證明される。

裏書手形の變動

	一九三二年	一九三三年	一九三五年	一九三六年
國立銀行の手形在高	二、八五七	三、一四七	四、〇五八	四、八八八
金割引銀行の手形在高	三二四	一七五	五六八	四九三
合計	三、一八一	三、三二二	四、六二六	五、三八一
ベルリン五大銀行	八六五	九三〇	六〇九	五九八
十一大信用銀行	九六	一五二	八〇	一八五

協同銀行	三八七	三四六	九一	一〇五
五公共特別設備	四三一	七六一	二、一六九	一、四二八
中央貯蓄部	一、五一二	四六九	二五	四二
合計	三、四二八	二、七七六	三、〇四七	二、四二〇

備考　單位百萬マーク每年十月標準

この統計は總體に手形の增加にも拘らず、私信用銀行の裏書手形が減少してゐる事實を物語つてゐる。

勿論國民經濟の活況と共に非割引手形は消滅してゐるが、一九三六年十月末に於ける私信用銀行及び信用機關の裏書手形は二十四億二千萬マークに減少し、國家銀行及び金割引銀行の裏書手形は五十四億マークに激增してゐる。

この事實はこれ等諸機關に依つて割引される公共手形が著るしく增加して來たことを意味してゐる。

F、クレヂットの發展に鑑み、信用銀行と貯蓄制度の諸機關との間には非常な相異が生じて來た

貯蓄銀行及び同種諸機關の資產狀態は常に增加して居り中央貯蓄銀行のクレヂットは最近數年間に目覺しき發展を遂げてゐる。處が、ベルリン五大銀行のクレヂットは一九三五年十月まで衰退の

一途を辿り、一九三五年十月から一九三六年十月までに、初めて二億マーク增加を示してゐるに過ぎない。

從つて信用銀行の資產狀態を分析して見ると次の結論が得られる。卽ち一九三三年以來のドイツ經濟は公共振興政策が壓倒的勢力を有ち公共事業に對する長期投資が重大な意義を占めて居る。公共貨幣市場の特殊形態と中間金融に依つて私立銀行は景氣の背後にかくれその活動分野も狹められてゐる。

然し新四ヶ年計畫はこれ等私立銀行の將來にも新任務を開拓するであらう。何故ならば現在のドイツは個人企業を擴張し民間工業施設の改築を促進して國家的目的の爲めに動員しなければならないからである。

資本構成の新傾向

一九三三年以來のナチス資本市場には新なる傾向が現はれて來た。この傾向は經濟界一般が活況を帶びて來た爲めでもあるが、潛在的な生產力が生產行程に吸引せられ國民全體の月收が著るしく增加して來た爲めに起つて來たものである。

即ち不況期のドイツ經濟界は潛在力を保有してゐたけれども、それを活氣づける創意に缺けてゐた。

だが一九三三年以來樹立せられた政府の諸振興政策に依つて休眠狀態に於かれてゐた生產力は、徐々に活動性を帶びて來た。

而して資本構成の上に新局面を展開するに至つたのである。この資本構成は生產力が經濟力となるにつれて次第に規模を擴大するものである。

從來資本の構成はドクター・シャハトが云つてゐる如くドイツ國民經濟にとつて重大な意義を占めてゐなかつた。處が新四ヶ年計畫の樹立と共に俄然重要性を加へ、原料國產の基礎を確立する上に於て必要缺くべからざるものとなつて來た。

ドイツの資本構成は大體次の三原則の基に確立されてゐる。第一信用機關、保險及び證券市場を基礎とする資本構成、第二自己金融に依る流動資本の構成、第三稅金を基とする國家的資本の構成これである。

この三原則はいづれも重要な意義を占めてゐるが、最近の復興景氣に於ては殊に第三の國家的資本の構成に重點が移行しつゝあるものゝ如く感じられる。

如何なる統計を見ても明かな如く貯蓄銀行の預金を基として構成される資本の増加は最近著るしきものがある。

一九三六年上十ヶ月間の預金殘高は三億二千八百萬マークに減じて前年同期の殘高を幾分下廻つてゐるが、これは消費の增加と資本需要の增加の結果であり、預金は一九三六年十月末に百四十二億マークに達して一九三二年十月末の水準を約四十四億マーク凌駕してゐる。

而して貯蓄銀行の貯金は年々增加する傾向を帶びてゐる。

長期資金は一般に生命保險の保險金を基礎として構成せられてゐる。この種資本は一九三二年に百七十四億マークに達してゐたが、一九三六年十月末には二百二十八億マークに上つてゐる。

生命保險取扱總額と資產

	一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年
掛金總額	一七、八一八	一九、八六六	二一、三九八	二二、七七七
資產總額	四、〇六〇	四、四二九	四、九二八	五、三四六
內譯				
不動產	二、三一一	二、四一〇	二、四九七	二、五七八
有價證券	六四三	八二二	一、一〇七	一、三三三

土地所有	二一三	二三四	二八四	三三八
清算物權	一四九	一四九	一四三	一三〇

但し毎年十月標準　（單位百萬マーク）

個人企業及び公共企業に投資されてゐる生命保險會社の資本は一九三二年末に三十八億マークに過ぎなかつたが、一九三六年十月末には五十三億マークに達して約十五億マーク增加してゐる。この中四億一千八百萬マークは一九三六年上十ヶ月間に增加したもので增加のテンポは次第に急速となりつゝある。

然し同資本の重心は個人企業から公共企業へ漸次移動して居り、一九三三年以來約倍加してゐる有價證券在高も大部分國債引受けに振り向けられてゐる。總資產に對する有價證券在高の割合は一九三二年末の一四パーセントから一九三六年末の二五パーセントに引上げられて居るのでこの動向は益々注目せられてゐる。

長期資本は最近信用銀行の預金に依つても構成せられる。

ベルリン大銀行の當座預金は最近一ヶ年間に約六千萬マーク增加して一九三六年十月末には五億二千三百萬マークに達して居りこの他信用銀行の長期預金も茲一ヶ年間に二億三千五百萬マーク膨

脹して居る。

信用組合に於ても最近初めて預金增加の傾向が現はれて來た。

從つて流動資本の財源は各所に醸成されつゝあると云ふことが出來るであらう。

次に第二の資本構成に就いて檢討して見よう。

こゝで言ふ自己金融に依る流動資本の構成とは企業家が株式會社を經營し、其處から得た純益の中、一部を配當若しくは賞金の形態で分配し殘益を運用して資本となすものゝ謂である。

これは自分の工場施設を發展させるばかりでなく、工場豫備力、金融豫備力となつて資本市場に重要な役割を演ずるものである。先づ最近數年間に亘る自己金融の實績に就いて見ると九十一億マークの株式資本を有つ一千五百の株式會社は一九三五年十二月末締切りの決算に於て五億一千四百萬マークの純益を擧げ、その中三億九千五百萬マークを配當若しくは賞與の形態で分配し、殘部一億二千五百萬マークを流動資本として運用して居るのである。

この他社會保險を基礎とする資本の構成も國家的事業の爲めには重大な意義を占めてゐる。

養老保險は一九三六年十月末に二十億マークとなつて一九三二年末の水準を約六億八千萬マーク凌駕して居るし、失業保險も一九三六年十月末二十九億六千萬マークとなつて一九三二年末の水準

を九億二千萬マーク突破して居る。

これ等はいづれも勤勞者階級の收入增加と共に資本市場の一役を演ずる基礎を醸しつゝある。だが、資本市場に於て決定的な地位を確立しつゝあるものは次に述べる税金に依る國家的資本の構成である。

税金に基づく國家的金融

一九三三年以來ドイツ政府が遂行した勞働振興政策及び軍備擴張は、膨大な税金を基礎とする國家的資本の構成なくしては到底實現し得ざる所のものであつた。

ドイツの租税收入は一九三五年——一九三六年の年度期に於て九十六億五千萬マークに上つて、一九三二年——一九三三年の水準を約三十億マーク凌駕して居る。

而して一九三六年四月から十月迄の七ヶ月間に於ける租税收入は六十五億マークに達して前年同期の收入を約十億マーク突破して居る。この割合で行けば一九三七年三月までの租税收入は會社税をも含めて百十八億マークに上ることであらう。

恐慌期以來新たに採用せられた租税種目は收入檢査税及び會社税であるが、會社税は經濟的企業

に課せられる租税であり、一九三六年上半期に於ける會社税收入は一九三二年上半期の收入の九倍に上つて居るので、國家豫算にとつて重要な財源の一つとなつてゐる。

この他、注目すべき變化を齎してゐるのは販賣税と消費税である。

關税は外國貿易萎縮の結果、いまの所保合の程度にとゞまつてゐる。然し安價な農產物の輸入に對しては特別税が課せられて居り、これが特筆すべき意義を占めてゐる。

國税收入の增加と共に州及び縣等の地方税收入も好轉しつゝある。勿論國税收入ほど急激な變化を有してゐる譯ではないが、一九三六年第一四半期に於けるプロシアの州税は一三、八パーセント縣税は約六パーセント、それ〳〵增加してゐる。

州及び縣に於ける地方税制は一九三六年十二月末實施せられた税制整理法に依つて根本的に改革せられ、從來の二元制が解消されて終つた。

而して從來煩雜を極めて居た十六項目に亙る地方所得税、工業税等も解消し、全國的な税制制度の單一化が實施せられた。

故にこれ迄の地方自治體は最早地方自治體ではなくして國家に從屬する一分野と化して終つた。從つてドイツの全國的な租税收入は內面的にも外面的にも益々好轉して來るであらう。

次に問題とせられるのは失業救濟費の減少である。一九三二年度に於ける失業救濟費は總計三十一億五千萬マークに上つてゐた處が、一九三六年度には十三億マークに激減して國家的負擔を輕減するばかりでなく、それだけ國家資本構成の源泉を釀成するに至つた。國家、州及び縣の各財政は將來租稅收入の增加と失業救濟、職業紹介、失業保險等に要する經費の輕減に依つて次第に立直つて來るであらう。

それは亦國家的任務を遂行する豫備力を形成する基礎ともなる譯である。

ドイツの租稅收入は一九三三年初めから一九三七年初めに至る四ヶ年間に約百五十億マーク增加して、恐慌期以來の公共團體及び政府諸機關の負債を清算するに役立つてゐる。

更に最近政府統計局の發表に依れば、租稅收入の改善や失業救濟費の輕減等に依つて六千萬マークの經費餘剩金が生じて居る模樣がある。

これは國防充實の爲めに振り當てられることであらう。

ドイツの國防費は公債政策のみならず、新舊租稅の收入に依つて大規模に賄はれて居る。だがどちらかと云へば國家財政の重心は公債政策より增稅政策に移行しつゝあるものゝ如く感じられる。

ドイツの租稅收入（單位百萬マーク）

	一九二八年	一九三三年	一九三五年	一九三六年四月—十月
所得税及營業税	六、一四五	四、〇六二	六、一七六	四、三七八
賃銀税	一、四一五	七三〇	一、三六二	八八六
收入税	一、五二四	五二〇	一、〇七五	八九五
會社税	六〇八	二一〇	五九三	五四五
販賣税	一、〇〇〇	一、五一六	二、〇二〇	一、三五六
消費税	一、七七二	一、七一九	二、二二九	一、三〇四
關税	一、一〇五	一、〇六五	一、二四九	八一二
合計	九、〇二二	六、八四六	九、六五四	六、四九四

卽ちドイツの財政は民間資源の枯渇と公債政策の行詰りに依つて、國民に膨大な租税を强制することなしに成立し得ない悲境に陷りつゝある。

證券及取引市場

ドイツの證券市場は國民の收入を政府の公共事業に吸收する爲めの媒介體である。それは最早從來の利潤を目的とする取引市場ではなくして、政府の嚴重な統制の下に公債政策を施行する一分野である。

從つて新規證券を市場に上提する場合には必ず政府の許可を得なければならない。而して市場に流布せられた證券を見ると、先づ整理證券が一九三六年末までに約四十二億マーク發行せられてゐる。

この中、最近に發行せられた公債は六億マークで一九三七年二月までに賣出され、昨年末諸銀行及び公債引受團の一部に依つて引受けられたが、結局國民の貯蓄增加につれて、民間に散布せられて行くものであらう。

次に一九三六年十二月末發行せられた四分五厘付プロシャ公債は二億マークに達し、その中一億五千萬マークは一九三七年二月一日に償還すべき公債に振り向けられ、殘額五千萬マークの中一千萬マークは一九三一年及び一九三四年發行の有價證券借替への爲めに運用せられ、殘る四千萬マークが新規に消化すべき公債となつてゐる。

民間發行の證券は依然としてその取引を制限されてゐるが、新四ヶ年計畫と共に生產力擴張及び國產原料の確立が急務とせられ約一億マークの新規證券發行が許可さるるに至つた。その一部分は商船會社及びA・E・G等の整理に役立ち株式市場にも好影響を及ぼして居る。

	總指數	鑛山及重工業	加工業
一九二九年	一三三、九	一二四、七	一二六、八
一九三二年	五四、五	五六、〇	四八、六
一九三三年	六七、三	七二、八	六一、五
一九三四年	七七、五	八四、三	七一、八
一九三五年	九〇、四	九六、五	八三、五
一九三六年十月	一〇六、〇	一二〇、四	九七、四

蓋し 一九二四—六年を一〇〇とす

この他質證券の發行にも多少の手心が加へられ、一九三六年七月に三千萬マーク、一九三六年十月に七千二百萬マークの證券發行が許されて居る。

一九三五年には質證券及び公債の大量的借替へが行はれたが、一九三六年には主として工業債券の借替が行はれた。

ドイツ資本市場に於ける債券發行

而してこれ等借替公債は平均利率六分から四分五厘へと次第に低下して居るが、中には四分利付公債も現はれてゐる模樣である。

	公共債券	民間債券	株式證券
一九二九年	五二〇	八	九七九
一九三二年	二四八	一〇	一五〇
一九三三年	七一	二	九一
一九三四年	七五	四	一四三
一九三五年	一、六三六	三	一五六
一九三六年一月—十月	一、九三七	四八	三七九

備考　單位百萬マーク

この統計を見ても明かな如く、公共債券の發行額は一九三五年に至つて依然增加し一躍十六億三千萬マークに上つて居るが、一九三六年上十ヶ月には更に前年總額を三億マーク上廻つて十九億三千七百萬マークに達してゐる。

これでは公債インフレは勿論のこと資本市場の枯渇も憂慮せられるが、ナチスドイツに於ては一片の法令に依つて金融市場の破綻を彌縫し得る組織となつて居るので、他の資本主義諸國の標準を以つて凡てを判斷することは出來ない。

蓋しドイツ國內に於て出版される統計を以つてすれば證券市場の眞相も適確に摑むことは不可能

で、國内に於ける微妙な變動から全貌を理解するより外に方法がない。それを以つてすればドイツ證券市場の運命は風前の燈火にも等しき存在を見せて居ると云ふことが出來るであらう。何故なればドイツに於ては證券、債券の引受、應募も一片の法令に依つて決定し得る段階に到達して居るからである。

第五章　勞働・所得及び消費

ドイツに於ける失業者の減少

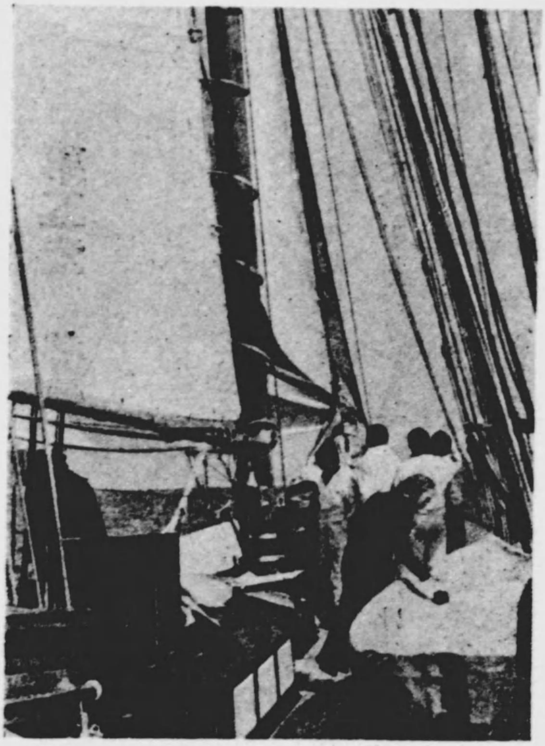
一九三七年上半期に於ける失業勞働者數は一九二八年――二九年の好況期に於ける失業勞働者數よりも遙かに減退した。卽ち五月一日に於ける失業者は七十萬六千人と云ふ未曾有の好記錄を産み出し、失業者減退の速度も次第に急激となるに至つた。而して失業問題は最早現在のドイツに於いて社會的問題となり得なくなつて來た。

現在殘存する失業者の中には大體二十萬人の不定勞働者が包含せられてゐる。彼等はその部署を短期間に交換し、一定の職場を有してゐない。

彼等が一ヶ月の中に勞働部署を變更する範圍がどの程度に亘るかはドイツ職業紹介兼失業保險所の報告に依つて明かな所である。それに依ると一九三七年三月に於ける不定勞働者の延人員は七十五萬九千人に上り、四月に於ては八十三萬九千人の延人員を出してゐる。

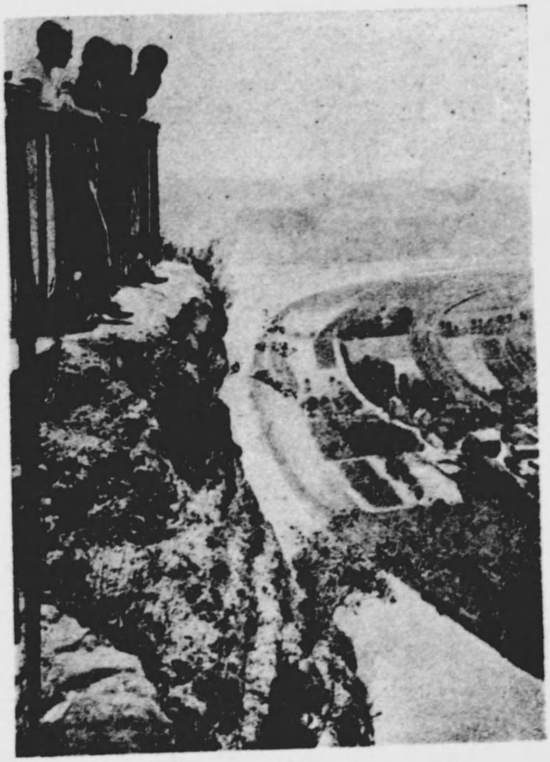
加之、殘存失業者の大部分は勞働不能者、勞働被制限者である。勞働局の統計に依れば一九三七年五月末、十九萬二千人の失業者は不具者、老廢者若しくは勞働不能者であると云はれてゐる。

若しドイツ國民經濟の中で勞働編成の上に地方的相異があると云ふこと、及び勞働分野を變更する場合に絶えず困難と障碍が發生すと云ふこと、これ等の諸點を考慮するならば、表面上失業者の殘存せるにも拘らず技術家に對する需要が到る所に卷起つて居ると云ふことも自ら首肯されて來るであらう。



休暇利用慰安旅行

一九三七年四月現在ドイツに於ける就業勞働者總數は一千八百萬人に達してゐる。この勞働者數は一九三二年四月の就業勞働者數を五百九十萬人突破してゐるこの期間に失業者は四百八千萬人減少してゐるのであるから殘る百十萬人は自然



勤勞者の休暇利用旅行

增加に依る勞働力が新たに生產行程に吸收せられたものと見ることが出來る。

　一千八百萬人の就業勞働者の特質は正規の勞働に從事し健康保險義務を帶びてゐるものに限られてゐるので、兵役に屬するもの、勞働奉仕團に屬するもの等は含まれてゐない譯である。

　更に健康保險義務を帶びてゐない工業貿易、農業等の諸產業部門の役人及び年收七千二百マーク以上の所得を有する勤勞者も該數字の中には含まれてゐない。

　上述の如くドイツ國民經濟の飛躍的發展、殊に生產財生產部門の飛躍的發展に呼應して同種產業部門の就業者數は近年遙かに增加して來た。

だが、消費財生產部門も最近活況を呈し同產業部門の就業者數は累進的傾向を帶びてゐる。

就中纖維工業部門に於てはこの傾向が甚しい。

從つて一九三七年第一四半期には生産財生産部門も消費財生産部門も前年同期に比較し約四パーセントの就業者增加率を齎してゐる。

職業別に據る殘存失業者數

	一九三三年四月	一九三七年四月
失業勞働者總數	四、九八七	七九八
鑛山	二一五	二七
石材、土材工業	二二〇	一五
鐵、メタル生産	九七二	七〇
化學工業	二七	四
建築業	五〇一	五三
紡績業	二五一	二八
裁縫業	二二〇	三三
木材業	三〇〇	三四
食糧野菜關係工業	一八二	三七
交通	三〇七	七三
不熟練勞働者	一、一七四	三一五
失業勤勞者總數	五二七	一四五

失業農村勞働者數	二三五	一八

次に平均勞働時間に就いて調べて見ると、一九三七年四月の平均勞働時間は七、八二時間に達して一九二九年の平均勞働時間七、六七時間を幾分凌駕して居る。

この平均勞働時間を一九三二年のそれと比較するに、一日一時間增の割合となつてゐる。

これは短期勞働が減少して來たこと、就業勞働者の增加したこと、而して勞働時間を延長する以外に最早勞働豫備力を保有せざることを證明する證據であると見られる。



勞働戰線の工場大會

技術家の問題

ドイツ國民經濟は凡ゆる產業部門に優秀な勞働力を編入しなければならない。第一研究部門に於いて然りである。

研究部門はドイツのみならず全世界に於いて常に新しい生產方法を創造する重要な部門である。ドイツは從來この方面に獨得の傳統を綴つて來た。從つてドイ

ツ國民經濟を振興し益々世界的な存在を發揮せしめるためには、同方面に優秀な勞働力を育成しなければならない。

次に實驗室に於ける技術家の養成である。卽ち研究室に於いて收得した知識や發明を現實の生產行程に應用し實業化すること、このために優秀な技術家を保有しなければならない。

第三には勞働行程に於ける技術家の養成である。この行程に於いては生產力を合理化し、能率增進を期する爲めに專門的技術家を保有しなければならない。

ドイツ商品の世界市場に於ける優秀性は專門的な技術家の傳統力に負ふ所が極めて多い。

だがドイツは今や上述の三重要部門に於て技術的勞働者の缺乏を痛感してゐる。

從つてドイツ國民經濟の傳統的基礎を確保するためには、專門學校政策、專門技術家に對する需要を充すための諸政策を精力的に遂行し、意識的に統制して行かなければならない。

恐慌期に於いてはこの方面に於ける努力が閑却せられてゐた。

ドイツに於ける技術者の組織的構成は、每年三十萬人若しくは三十五萬人の講習生を基礎としてゐる。

然しドイツ職業紹介兼失業保險所長シルップの報告に依れば一九三〇年には僅か二十萬人、一九

三一年には十六萬人、一九三二年には十二萬人の講習生がその部署を得たに過ぎず他は全く顧みられなかつた。この缺陷は急速に除かれなければならぬ。建築業及び鐵、メタル工業の如き重工業部門に於ては今や技術家の不足が急速に解決せられなければならぬ焦眉の問題となつてゐる。最近三ヶ年間に於ては相當多數の徒弟が採用せられた。然し需要の增加は未だ十分に緩和されてゐない。

故にドイツ職業紹介兼失業保險所は一九三七年四月末上述の重工業部門に於ける技術家の需要を充す爲めに新法令を發布した。而して勞働局員はそれに依つて精密な工場調査を行ひ徒弟の配分狀態を研究し、任意その補充を行はなければならなくなつた。

一九三七年五月中旬ドイツ經濟相は貿易及び工業に關する專門的職業的教育に就いて大規模の法律を發布し、個々の教育政策を全般的に統一することに決定した。

而してドイツ青年の勞働教育に關する重要な全般的布告は、每年五月一日に開かれるドイツ職業競技會で指示せられることゝなつた。

然し勞働教育は一朝一夕にして實を結ぶものではない。

ドイツが新勞働教育に依つて教育せられた技術者を以つて生產行程を編成するまでには相當の時

日を要することであらう。

第二次四ヶ年計畫の任務の爲めに一九三六年十二月末重要な産業部門、殊に鐵及びメタル工業、建築業、煉瓦工業、農村經濟等に關して新法令を發布し、同産業部門の勞働者、勤勞者は新法令の命ずる範圍に於てのみその職場を變更することが出來ると云ふ規定を設けるに至つた。

勿論、この法令に依つて勤勞者、勞働者の社會的向上を妨げる譯ではない。

一九三七年二月十一日に發布せられたメタル勞働者の就業に關する法令も同一の精神に基づいて制定せられたものである。この法令に依つてメタル工業の技術家は管理官の許可を得ることなしにその職場を交換することは出來なくなつた。

だが社會的障害を除去する爲めに人的關係を考慮することは云ふまでもない。

從來ドイツに於ては勞働者、技術家、勤勞者等は勞働管區員の許可を得ることなしに、任意その職場を變更することが出來た。

然し最近發布せられた各種の新法令に依つて勞働者は勿論のこと、工業的技術家、知識者及び月收一千マーク未滿の技術家は凡て同一規定の下に取扱はれることゝなつた。

新法令はドイツの勞働局が凡ゆる勞働部門に於ける獨占的地位を完成したことを意味してゐる。

この法令の發布せられるに至つた原因は、メタル工業の技術家豫備軍が缺乏し、一九三七年一月一日現在就業能力あるメタル工業の技術家が僅かに二萬八千人を餘すのみとなつたからである。現在技術家の豫備軍は手工業部門に幾分殘存してゐるに過ぎない。同產業部門は全國に於て七十萬人の就業者を有つてゐる。然し工業國ドイツにとつて重要な存在理由を有つてゐる譯ではない。從つてドイツに於ては技術家の國家的獨占が實現せられたと云つても先づ差支ないであらう。

所得と賃銀

ドイツ國民經濟の復興は勞働所得の上にも好影響を及ぼし一九三六年度に於ける勞働所得總額は三百五十億マークに達して一九三三年度の總額を九十億マーク突破してゐる。

一九三七年上半期に於ては所得稅總額の增加せる如く勞働所得も增加してゐる。

賃銀稅は一九三七年上四ヶ月間に前年同期の水準を約十三%凌駕してゐるし、所得稅查定額は前年同期の水準を約二十九%突破してゐる。

勞働所得總額（單位十億マーク）

一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年	一九三七年（上三ヶ月間）
二五、九六	二九、一六	三二、一六	三五、〇一	〇〇、九〇

勞働者及び勤勞者の勞働所得を分析して見ると一九三三年の水準に比較して勞働者所得は約六四%、勤勞者所得は約四〇%夫々增加してゐることが明かである。

だが勞働者の所得は一九二九年の所得に對比し八〇%となつてゐるし、勤勞者の所得は一〇三%となつてゐる。

この矛盾は恐慌期に於ける勤勞者の所得が勞働者の所得ほど大きな打擊を受けなかつたと云ふ事實に依つて解決せられる。

然し一九三三年以來の勞働者所得はそれだけ餘計に戻して來なければならなかつた。

ドイツ國民經濟政策の基調は賃銀と物價を調節して行くと云ふ點にあつた。從つて、信用の膨脹も貨幣價値の低落もその點から統制されて來た。

一九三三年以來表面上の賃銀は殆ど釘づけにせられてゐるが實質的な賃銀は著るしく向上してゐる。この特殊的現象は現景氣の特徵とする所であり、以前の好況期に見られなかつた現象である。

いま一九三六年末統計局の統計に揭載せられた十七種目の工業部門に就いて平均時間賃銀を割り出して見ると、

男子技術家一時間每に　七八、三ペンニヒ
男子知識勞働者　六八、三ペンニヒ
男子補助勞働者　六二、三ペンニヒ

の割合となつてゐる。

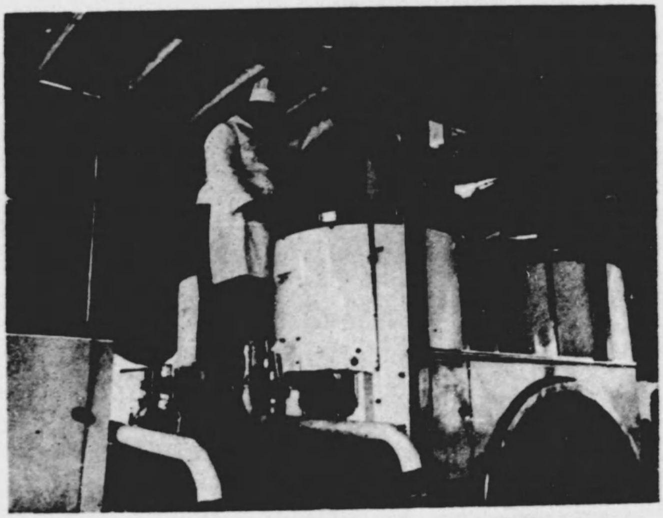
個々の勞働者の所得がそれ〴〵增加してゐる主要な原因は次の三つの點に歸せられる。卽ち、

A、全般的に勞働時間が延長したこと、而して勞働時間總計は一九三二年の七十八億八千萬時間から一九三六年の百四十五億二千萬時間へ約二倍增加してゐる。かてゝ加へて全幅的操業の行はれてゐる工業部門に於ては居殘り、夜業等、特別勞働時間が附加されてゐる。

B、技術家缺乏の結果、高價な勞働賃銀は益々高度の段階につり上げられて行く傾向がある。恐慌期に於て平均賃銀以下の標準に置かれて居た勞働賃銀も此頃は比較的改正せられて來た。

C、特殊な社會的施設に依つて徒弟の生活水準が向上して來たこと、卽ち休暇利用政策に依る生活力の回復、養老施設、勞働者住宅の改善、勞働部署の改善並びに安定等に依る實質的賃銀の向上、これである。

斯くの如く勞働所得の改善は廢兵保險、勞働保險にも反響し、最近その負擔が著るしく輕減せられて來た。


大衆的災害救助車

從つて一九三六年に三〇マークの週間賃銀を取つて居る勞働者は總勞働者の三七、七パーセントに達し一九二九年の好況期と略〻同一の比率を産み出すに至つた。

勞働所得が改善して來た事實を裏書きするもう一つの事實は大會社の營業報告である。イ・ゲ・染料に例をとつて見ると同會社では勞働時間の延長と勞働能力の向上とを分析し、一九三五年から一九三六年までに勞働所得が約一七、三%向上したことを證明してゐる。更に勞働部門の社會的平和もその好材料の一つに數へられる。

世界の大工業國は工場閉鎖、勞働爭議等に依つて非常な損害を受けてゐる。だがドイツに於ては殆どかゝる生産部面を攪亂する現象を見出すことが出來ない。

ドイツが勞資協調の大いなる組織と勢力を有つて居ると云ふことは經濟的發展を齎す原因の一つでもあらう。

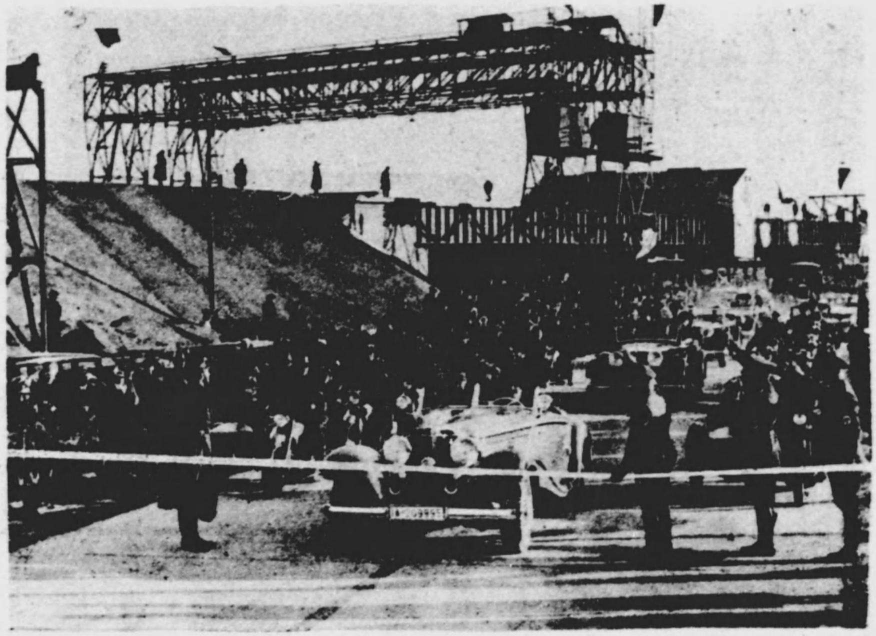
勞働所得の內譯　（單位十億マーク）

	一九三三年	一九三四年	一九三五年	一九三六年
勞働者賃銀	一二、一	一四、六	一六、七	一八、六
各種の勤勞者賃銀	五、七	六、三	七、一	八、〇
その他官吏の所得	八、二	八、三	八、四	八、四
合計	二六、〇	二九、二	三二、二	三五、〇

會社の收益增加

一九三〇年——一九三二年に亘る沈滯期に種々の損害や無配當の痛手を蒙つたばかりでなく肝腎の投資資本を棒にふつた工業企業家は玆三ヶ年間に幾分立直つて來た。就業率の增加と能率改善の結果、收支關係も著るしく好轉して來た。而して恐慌期以來の損害繰越しも次第に相殺せられ、投資資本は再び利潤を產む活動資本に轉換して來た。

資本金約二十一億マークを有する株式會社五十社に就いて硏究して見るにこれ等諸會社の純益は



ベルリン—ステッチン間自動車路開通式

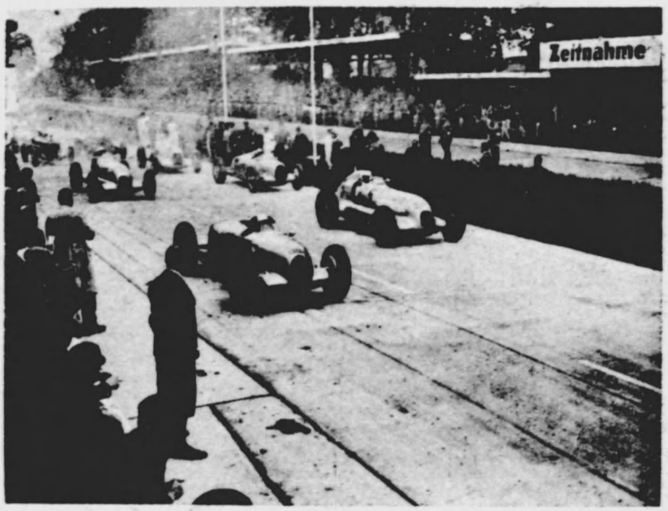
一九三三年から一九三六年までに約一億マーク増加してゐる。これに對し配當は同期間に約五千萬マーク増加してゐる。

配當増加のテンポが純益増加のテンポに及ばなかつたのは投資事業に關する配當制限があつたからで企業家の積立金政策も影響する所が尠くなかつた。

いづれにしても株式會社の資産内容は最近著るしく好轉して來た。資本の書替へも一九三三年から一九三六年までには約二倍になつてゐる。

ドイツの企業家が斯くも容易に立直ることの出來たのは、一九二八年から一九二九年に懸けて遂行せられた合理化政策の結果である。

ドイツの工業生産はこの合理化政策と傳統的勞働力なしには今日の如く發展し得なかつたであらう。



アボスに於ける國際自動車競走

だが現在ドイツの企業家が滿喫してゐる利益の特徴を分析して見ると次の三つの特殊性を發見することが出來る。

A、純益は一九二六年から一九二九年までの動向よりも強く響いてゐない。純益の增加は主としてコスト低下の結果である。

B、企業家は對外利子支拂の輕減と對外債務の減少に依つてその負擔を著るしく除去することが出來た。

然し平價切下げから受ける利益の大部分は凡て國家に償還しなければならなかつた。

C、一九二八年二九年の好況期に比較して利益勘定は租税の引上げ、輸出に於ける損失補償に依つて實質的に惡化してゐる節が見受けられる。

會社税は一九三二年以來次の如く急激に増加してゐる。

一九三二年	一〇六	(百萬マーク)
一九三三年	二一〇	
一九三四年	三二〇	
一九三五年	五九三	
一九三六年	一、〇四七	

而して一九三七年には更に會社税の増加を見ることであらう。昨年中頃吊上げられた會社税は次第に廣範圍に作用することゝなつてゐる。

この他將來の發展性に一瞥を加へるならばドイツの企業家は今やその生産を全幅的に利用し盡し新たに能力擴充を圖らなければならない段階に到達してゐる。

而もその能力擴充は企業家の自己金融に依つて賄はなければならなくなつてゐる。各産業部門に於て着手さるべき擴充は凡て第二次四ヶ年計畫の觀點に立脚して進捗されなければならぬ。

ドイツの企業家にはそれだけ多くの負擔が課せられて來る譯である。

從つて企業家の積立金政策も將來の產業界を展望するならば强ち意義なきものではない。

小賣、消費、供給

經濟的活動の最終の目的は國民の一般生活水準を引上げることである。

ドイツに於ては生產力を全幅的に利用することに依つて、一九三二年以來不振狀態に置かれてゐた消費を再び活氣づけることが出來た。

廣汎なる人民層の消費を最も端的に反映してゐる小賣總額は一九三三年から一九三六年までに約六十億マーク增加し、二百七十八億マークに達して二七、五%增加の割合となつてゐる。

第一四半期に於ては前年同期に比較し更に平均一二%の增加を示してゐる。

小賣價格は一九三三年から一九三七年までに殆ど大した變化を認めることが出來ない。尤も食糧品に於ては約一〇%、衣服類に於ては約一七%の騰貴を示してゐるが、平均して見ると殆ど變りがない。

これに反し小賣數量は著るしく增加し、一九三六年の小賣數量は一九二九年の水準を僅か一〇%下廻つて居るに過ぎない。

ドイツ小賣販賣 （單位十億マーク）

	一九二九年	一九三三年	一九三六年
食糧及び野菜	一五、五	一〇、〇	一二、三
衣服類	一〇、〇	五、八	七、六
家具類	四、六	二、三	三、六
文化娛樂品	四、八	二、六	三、一
石炭	一、七	一、一	一、二
合計	三六、六	二一、八	二七、八

勞働所得と小賣販賣とは玆四ヶ年間に微妙な變化を辿つてゐる。

一九三四年――一九三五年に亘る勞働所得は小賣販賣よりも著るしく急テンポに向上して來た。然し一九三六年には小賣販賣が勞働所得を凌駕してゐる。

これは經濟的飛躍と操業增加の結果、企業家が負債の整理や積立金制度の爲めに振り當てゝ居た利得を消費向上の爲めに振り向けて來たからである。

復興景氣はかゝる現象に拍車をかけることゝなるであらう。而して消費は短期消費品から長期消費品へと次第にその步行を轉じて來るであらう。

總體にドイツに於ける消費は年々その內容を更新しつゝある。

第二次四ケ年計畫に於ては消費部門にも意識的統制を行ふ筈であり、供給不足品に對する國民の需要を國產の供給過剩品に轉換する方針である。

食糧品に對しては食糧省次官バッケが聲明せる如く國產品を優遇することゝなつてゐる。その區別を列擧して見ると次の如くである。

A、過剩製品、消費に望ましき產物、卽ち馬鈴薯、ミルク、乾酪、魚類、糖分を含有する食糧品

B、農業製品、季節的に過剩を來す野菜類

C、現在消費をカバーし得る農產物

D、その他の食糧品



冬期救濟事業のポスター

以上食糧品を四部門に區分しそれぐ\段階を設けて保護政策を行ふことになつてゐる。

食糧品消費の管理と平行に所得使用に關する管理も自ら根本的に變化して來た。團體消費に就いては休暇利用施設の運用に依つて著るしく經費を輕減することが出來た。

又冬期救濟事業に關しても一九三三年以來四ヶ年間に顯著なる實績を擧げ國民の生活水準を相當に潤してゐる。この資金は、

一九三三年	三五〇	（百萬マーク）
一九三四年	三六〇	
一九三五年	三七〇	
一九三六年	三九九	

夫々募集せられ、社會政策に對する重要な國家的事業と見られてゐる。

第二次四ヶ年計畫ではかゝる社會的事業は勿論のこと消費品を以つて國民の生活狀態を幾分改善し得るものと期待せられてゐる。

第六章　ナチス獨逸を顧みる

本文は本社ベルリン特派員として獨逸の工業、經濟に關する貴重な通信を本紙に送り我國斯界の注目を惹いた著者が先般歸朝したので去る四月十六日日本工業新聞社東京支社に於て工業關係者及び本社員が著者を圍みナチス獨逸を語る夕を催した席上の土産話である。未だ何れにも執筆せず初めて口を開いたものであるだけに獨逸の近情を知るに好適の文と信ずる。――（速記錄より）

私が獨逸へ行つた時には非常な意氣込みで行つたものですから向ふに行つてからも非常に苦心慘憺して勉强し、いろ〳〵な體驗を得て來たので、從つて皆さんと會つた時にも、相當の熱意を以ていろ〳〵參考になることをお話したいと思つて居つたのですが、生憎の處、向ふで病氣をして、やつと癒つたばかりでして餘り長くお話は出來ませんから、極く簡單に成る可く短時間で切上げ度いと思ひます。又御希望の點がありましたら、後で御質問をして答へる、さう云ふやうな運びにしたいと思ひます。今日は會社關係の人と、それから日本工業新聞の工業界に關係のある人が多いやうですから、主として獨逸に於ける會社の變遷と云ふもの、つまりナチスの政權樹立以來、どんな風

にそれが變化して來たか、それをお話してそれから後で、いろ〳〵技術的の方面だとか、産業全體に就いてこの點と云ふやうなものを御質問願ひ度いと思ひます。

獨逸の最近の産業界に就いては、日本なんかにも多くの人が紹介をして居りますが、それらの人は非常に重要な點を見落して居ると思ふのです。それは何かと云ふと猶太人問題で、獨逸の産業界を觀るに當つて、この猶太人問題は決して見落すことの出來ない重要な點であらうと思ひます。御承知の通り、一九三三年ヒットラーが內閣を組織する前までは、猶太人が獨逸の産業界を牛耳取つて居つた。例へば、金融界の九十七パーセントは猶太人の勢力で占めて居つたし、それから貿易、保險界では九十五パーセント、船舶界では約七十パーセント、百貨店界では約八十パーセントの勢力を占め、それから技師とか或ひは大學敎授とか、或ひは辯護士、新聞記者とか、所謂自由職業の八十パーセントと云ふものは猶太人だつたのです。さう云ふ關係で獨逸の産業界と云ふものは、僅に一割の人口に過ぎない猶太人に依つて左右せられて居つたのです。ところが今回ナチスがユダヤ人を排斥した。ナチスに就いては未だ定義を下して居ないのですが、私はナチスと云ふものは政治的分野に於ける國防軍のイデオロギーを代表したもの、言ひ換へれば國防軍の政治的別働隊だと思ふのです。この政治的別働隊なるものが民衆を結成して、ヴェルサイユ條約を破棄する爲に猶太人を

排撃したか。何故排撃したかと云ふことを私達がよく獨逸人に訊いて見たのですが、第一に世界大戰を起さしたのはいつたい誰か、それは猶太人だ。猶太人は世界大戰をやらせ、獨逸人を散々苦しめて置きながら然かもその背後に陣取つてゐて大いに儲けた。少しの損害も受けずに澤山儲けた。それから後獨逸に周知のインフレーションが起つたが、このインフレーションを起したのは誰か、これも猶太人だ。猶太人がインフレーションを起さして、國内の幣貨をドン〳〵海外に流出さして、さうして貿易關係などで自分自身が儲けて居る。即ち世界大戰に儲け、又インフレーションで儲けて、獨逸人を苦しい狀態に陷れたのが猶太人だ。要するに猶太人は獨逸人を喰物にしたのだ。斯う云ふやうな考へから獨逸の軍人、官吏、中小商工業者と云ふ連中は猶太人に對して非常な恨みを有つて居つた。この結果猶太人を何とかして排斥してやり度い。過去に自分等が苦しめられた仇を打つてやり度いと考へて居つた。その要求を取り上げて立つたのが所謂ナチスなので、ナチスと云ふものは政權を樹立すると共に猶太人排撃をやつたのです。その排撃振りも非常に徹底的なものであつた。例へば猶太人の經營して居る百貨店、商店に對する排撃振りなどは、ナチスの突撃隊だとか、親衞隊とかの連中がその猶太人の百貨店、商店に行つて、その店の猶太人を袋叩きにする。或ひは店の品物を目茶苦茶に壞して了ふ。或ひは買ひに來るお客さんを皆逐つ拂ふと云ふやうな非常

な迫害を加へた。さうしてその方面の客を獨逸人の所謂中小の商店、さう云ふ方面にドン／＼行くやうにさせたのです。このやうにして猶太人を迫害したものですから、百貨店の重役連中は皆海外に逃げて行つた。その後に殘つた株券と言つたものは、全部ナチスの幹部連中が掌握した。例へば伯林にはウエルトハイム、カー・デー・ベー等と云ふ大きな百貨店がある。これは元猶太人が經營して居つたのですが、さうしたことがあつて後、その百貨店の株は殆どナチスの幹部の手に渡つて終つた。これは權力的に無料で取つたのですが、さう云ふ風にして迫害を加へたのです。

私の行つた時は一九三五年の初めと言つた丁度年度變りでしたが、その時分には未だ猶太人排擊の熱が非常に盛んで、伯林に東京の銀座通りと言つたやうな繁華街（クールフルステンダム）がある。其處には非常に大きな五百人千人も入れる喫茶店、バー、カフエーそれからダンス・ホールと言つたものが並んで居る。これは全部猶太人が經營して居る。元來伯林の中心はウンター・デン・リンデンにあつたのですが猶太人が其處に大きな歡樂場を造つて、伯林の中心を其處に移して了つたと云ふ狀態で、其處は猶太人の巢窟であると言はれて居つたのですが、其處に猶太人排擊の日に行つて見ますと、その喫茶店とかカフエーに突擊隊とか、親衞隊とかの連中が澤山に這入り込んで、お客さんを毆る。ボーイなんかを追つぽり出す。店の中を目茶苦茶に荒すと云ふやうな行動を

やる。それでボーイ、給仕——勿論これは獨逸人ですが、さう云ふカフエーとか、喫茶店とかで働くことが出來ないさう云ふ連中が街頭に流れ出て、一遍に數千人の失業者が伯林市內に溢れると云ふ狀態を現はしたのです。それから又或る晚のことなんか、これは私が突然其處に通りかゝつて見たのですが、突擊隊の連中が二十人位で隊をなして、さうして猶太人の經營して居る店を片端から襲擊して、店先きの硝子を壞す、ショーウインドを壞すと云ふ風な迫害をも加へた。それから又街なんかを猶太人が自動車に乘つて通つて居ると、その自動車から引つ張り出して袋叩きにする。自動車は引つくり返して了ふと云ふやうな迫害を加へた。それですから猶太人はほう〳〵の態で海外に逃げた。或る者は自分の物を放り出して、或る者は亞米利加人、英吉利人、佛蘭西人等に權利を讓り、海外で支拂ひを受けると云ふやうなことをして、散々の態で約三百五十萬の猶太人は、チエッコスロバキヤ、墺太利、瑞西、波蘭其他に逃げのびたのですが、その時獨逸から猶太人達が持出した資源と云ふものは約六十一億マークと言はれて居る。併し實際は百億マークを突破して居るだらうと思ひます。それだけ獨逸の資源を持出したと云ふことは、獨逸の產業界に非常に大きな影響を及ぼした。殊に貿易界に及ぼした影響は甚大なものであつた。と申しますのは、獨逸の貿易業者は殆ど猶太人で、その猶太人が英吉利或ひは亞米利加に居る猶太人と貿易をやつて居つたので

すが、猶太人が排撃されると、海外の猶太人は獨逸と取引しないと云ふことで、獨逸は貿易上に於いては殆どボイコットをされた。それが一九三四年の二億六千萬マークの輸入超過と云ふ現象を呈するやうな結果になつたのです。そのやうな影響を及したのですが、此處でお話しなければならんのは技術的方面への影響と云ふことです。即ち猶太人を排撃した結果、技術的な方面にどう云ふ影響を及したかと云ふと、技師などでも猶太人であればドン〳〵排撃されて了つた。併しクルップ、シーメンスと言つた非常に重要な軍需工業の工場に居る技師などには逃げられて了つては致命的に困ると云ふ技師が多いので、斯う云ふ技師に對しては旅行免狀を下附しない。それから旅行を禁止する。それから反面に於いては市民權を剝奪する。さう云ふやうな禁足同樣の慘めな狀態に置いて、今迄の技術を守つて居る。さう云ふ風にして、今迄の技術的な傳統を維持して居るが、重要な問題のポイントを解決する爲に殘されて居る猶太人とか、或ひは獨逸人の技師とか云ふ者が研究とか發明とかを現在やつて居るにしても、大きな根本的な技術の大發明、大發見をすると云ふ勢力はなくなつて終つた。その結果、獨逸の技術的進步と云ふものは、最近三、四年間に非常に緩慢になつて來た。同時に非常に惡くなつて來たのです。發明なんかでも多少は良い物が出來て居るけれども、その前よりは非常に良い物が少なくなつて、技術的にはどちらかと云ふと、英吉利や亞米利加と云

ふやうな處から壓迫されて居る。脅威を受けて居ると云ふやうな形になつて居るのです。

それから又株式界と云ふやうな方面にも非常に大きな影響を及ぼした。私はよく株式取引所を見學しましたがその取引高と云ふものは年々、否日々に少なくなつて來て居る。と申しますのは猶太人が產業界から完全にノック・アウトされて、後は所謂ナチスの連中が占領して了つた。ところがこのナチスの連中と云ふのは殆ど所謂素人である。ですからやることも非常に元氣で、商賣も上手ではない。それから非常に闘爭性を帶びて居る。だからして猶太人を排擊する場合にも非常に徹底的に排擊した。歐羅巴の歷史に於いて、猶太人排擊と云ふことは、英吉利に於いても佛蘭西に於てもあつたのですが、今度の獨逸のやうに甚だしくはなかつた。あんなにひどくやつたのは今度が始めてゞ、言はゞ猶太人の持つて居つた物を權力を以て獨逸人が○○で○○○つたと云ふやうな狀態だつたのです。だから產業界もそれだけ萎縮したのです。

此處で注意すべきことは第一ドイツ經濟界の人的要素が凡て入替へになつて終つたと云ふこと、第二に株式會社は從來の自由主義の時代に於ける營利本位の經營組織から統制經濟下の國家的任務を多分に帶びた經營組織に變質して終つたと云ふことであります。

從つて株式會社の經營方針と云ふものも矢張りナチスのイデオロギー、ナチスの思想と云ふもの

に影響されて、どうしても所謂指導者原理、ヒューラープリンシプルに流れて行く傾向を帶びて來た。卽ち指導者が責任を以て處理する――簡單に言ひますとさう云ふことになるのですがさう云ふやうになつて來て、從來やつて居つた株式會社と云ふものは要するに自由主義の時代に出來たものであるから自由主義の要素が非常に多い。だからしてこれをナショナル・ソシアリズムに嵌つたところの組織にしなければならんと云ふやうな意見が現れて、慥か一九三四年の五月頃だつたと思ひますが、株式制度調査委員會と云ふものを慥へて、其處で株式會社をどう云ふ風に變更して行くべきかと云ふことを研究し始めたのです。それが私が居る間に二回程報告を出しましたが、その主なるものを擧げて見ますと、株式會社を變更して個人會社に還元する、つまり株式會社であれば何をするにも株主の意見を聽かなければならんが、そんなことであつては國家總動員の場合に非常に都合が惡い。どうしても社長の一存の下に全工場を動員することの出來る組織にしなければならん。それには株主會社を變更して個人會社にしなければならんと云ふやうな意見が行はれたのです。それからナチスの所謂監督官が工場に這入り込んで居りますが、その監督官に非常に權限を持たせる。それから無記名株を禁止する。五十萬マーク以下の會社を禁止する。國家の共同管理を促進すると云ふやうな所謂中央集權的な方針が支配したのです。その他方に於いては一九三四年の三月二

十九日だつたと思ふのですが、所謂投資事業に關する法令が出た。その條文を見ますと株式會社及び有限責任會社、合資會社、合名會社、さう云ふやうな會社は原則として六分以上の配當をすることは出來ない。それ以上の配當をする場合には、それを國債、公債に投資しなければならぬと云ふやうな規定になつて居ります。但しその前年迄七分以上の配當をなして居つた會社は七分配當をして宜しいと云ふことで、一分だけ餘裕を作つた譯ですが、これが產業界に非常な影響を及ぼして來ました。卽ちそれに依つて株の方面なんかは殆ど投機的な興味がなくなつて株に投資する人はなくなつた。全然なくなつたと云ふ譯ではないが、前より非常に少なくなつた。併し未だ六分の配當では公債の方が四分五厘ですから公債に投資するより株の方が好いと云ふことで株の方面に向つて資本が集中される傾向があつた。それで一九三四年の十一月四日だつたと思ひますが利益金處分に關する法令が出た。その法令に依りますと從來株式會社は原則として六分以上の配當をすることは出來ない。而して六分以上の配當をする會社はその利益金を獨逸割引銀行にあづける。但し銀行があづかつて居つてもその間自由に公債に投資する事が出來ると云ふ所謂國家權力を以て會社を統制する一つの法令を發布した。それで、さう云ふやうな壓迫があるものですから倒れる會社もあり、解散する會社もあつて、產業界に非常に憂鬱な暗影を投げつけ會社への投資金は殆どなくなつて了つ

たのです。それで結果はどう云ふことになつたかと云ふと政府が投資する、所謂國家資本に依つて起される產業と云ふものが獨逸に擡頭して來た。殊に勞働振興政策を中心とした產業、又軍備再建を中心とした軍需工業と云ふものが國家資本に依つて擡頭して來た。所謂民間投資の會社は段々消衰して了つて、その代り國家資本に依る產業と云ふものが段々勢力を成して來たのですが、それと併行して一九三四年の七月に株式會社變更に關する法令と云ふものが出た。それは前の株式制度調査委員會の答申に基き株式會社は原則として個人會社に還元する、さうして指導者が全責任を以てその指導原理に從つて會社の經營を行ふと云ふやうなことが規定されたのです。

ところが一昨年卽ち一九三五年の十一月シャハト經濟相が非常にセンセーショナルな演說をした。その演說の要旨は株式會社を個人會社に還元すると云ふことは、ナチスの思想から言へば正しいかも知れぬが、現在の狀態に於ては、それでは產業界を益々萎靡衰頹させることになるから、尠くとも投資を活氣づけるやうな方針にしなければならぬ。さうしなければ獨逸の產業界は發展せず獨逸の經濟狀態と云ふものは益々苦しくなるばかりだ。と云ふやうなことでナチスの株式制度調査委員會の意見に對して非常な反對演說をした。獨逸ではナチスに少しでも反對する者は○ない。最近でもさうですが少しでも反對すれば直ぐ迫害される。シャハト經濟相はナチスの株式會社制度の

改正に對して大膽な反對をした。尠なくとも六十億マークの金を使つて勞働振興政策をやつた結果、それだけの金が民間に散布されたのだから、その金を吸收する爲には、どうしても株式に對して民衆の投資力を吸收して行くやうにしなければならぬと云ふことでナチス政策に反對した。それでこれは一體どう云ふことになるだらうとその動向を注目して居つた。私等がよくナチス政權の一閣僚があゝ云ふ言辭を弄すると云ふことは結局ナチスの內部に龜裂を生じて居ると云ふことを證明して居るんぢやないかと云ふことを突つ込んで訊いて見ますと、ナチスの連中は言を左右にして居つたのですが、その結果、今度どう云ふ株式制度法が發布されるだらうかと云ふことは皆が非常な關心を以て觀て居つた。これは我々のみならず獨逸の產業界に取つても非常に重大問題であつた。これは昨年中に發表を見るだらうと思つて居つたのですが、昨年中には出なくて今年の一月三十日の臨時議會召集と同時に新しい株式法を發布した。それを私は全部讀んで見ませんでしたが一寸新聞で斷片的に見ましたところに依りますと、それは大體シヤハト經濟相の意見と、それから株式制度調査委員會の答申とを折衷したやうな形のものになつて居る。それでも勿論、社長が非常な權限を持たされて居る。それから株式會社を個人會社に還元すると云ふ方針は、依然として維

持すると云ふことが書かれてある。それから原則として五十萬マーク以下の會社を拵へることは出來ない。即ち五十萬マーク以下の會社は禁止する。それから十萬マーク以下の會社は一九四〇年十二月三十一日迄に解散すべしと云ふやうな内容になつて居る。だからしてさう云ふ小さい會社はこれからドン〱解散して行き、さうして反面五十萬マーク以上の會社に變更して了ふだらうと思ふのです。そればかりでなく工場の中に這入り込んで居る監督官、それなんかの權限も非常に大きくなつた。それから從來の所謂株主の權限、さう云ふものは殆ど抹殺されて了ひ、ナチスの思想に基いて、株式會社は矢張り國家總動員の場合に都合がよいやうな個人會社、個人の經營して居る會社に還元されつゝあると云ふ大勢が表面に現はれて來たのです。それで玆で一つ考へなければならないことは、このナチスが政權を樹立する以前には、或る工場の如きは一割以上の配當をして居つた場合もある。その一方軍需工業の會社は殆ど配當して居なかつた。例へば自動車會社の如き、三分位配當して居るのは良い方でその殆どは無配當だつたのです。それが最近では實に立派な自動車道路を惜へ盛んに保護政策をやつたものですから、晝でも夜でも休みなしに働いて居ても間に合はんと云ふ有樣で、從つて非常に儲けて居るのです。莫大に儲けて居りますから一割以上の配當は樂に出來る。併し六分以上配當することは出來ないことになつて居るから、六分の配當をやつて、その

残りは政府にやるとか、或ひは會社の設備を改善するとか、或ひは社の積立金にするとかして居るのですが、兎に角軍需工業は非常に儲けて居るのです。そのやうに軍需工業は儲けて居るから、その人達はナチスを支援する。又ナチスはさう云ふ軍需工業を保護する。さうして一方地主の代表と言つた人達と結びついて、獨逸の產業界を軍需工業を中心とする方向に引つ張つて行きつゝあるのですが、その反面に於いて軍備に關係の薄い會社は非常に壓迫を受けて片つ端から倒れて行つて居る。一昨年頃までは新聞にも會社がこの月に幾程倒れたと發表しました。

幾程解散したと云ふことも載せて居つたのですがこの頃は載せなくなつた。そのやうに段々秘密主義を採つて當面の軍需工業を維持することに勢力を集中して居るから、それで他の方面は全然顧みられないと云ふ有様となつた。これが爲に原料の輸入も管理局でコントロールして、軍需工業の原料の輸入は許可するけれどもパルプ、搾油、化粧品の原料の輸入は許可しない。禁止をして居る。それですからさう云ふ方面の會社は、原料がなく仕事をすることが出來なくなり、昔は何割も配當して居つたが最近では少しも配當することが出來なくなつて遂には倒れて終ふ。その反面軍需工業方面の原料はドン〳〵積極的に輸入して居ると云ふ狀態です。それで軍需工業方面はよいことはよいのですが亦稅金も非常に多く取られる。未だ發表されて居ないのですけれども或る會社の如

きは一九四〇年迄の税金をもう取られたと云ふことである。即ち政府に金がないから寄越せと云ふことで税金をドン〳〵先きの分迄取つて、さうしてそれを軍備費として使つて居る。斯う云ふやうな例は澤山あるのです。また獨逸では冬になると冬の救濟事業と云ふものが出來る。恰度日本の救世軍なんかゞ銀座邊りで往來の人から金を貰つて、それで餅を搗いて困つて居る人に與へると云ふやうなことをやつて居るのですが、それと同じやうなものです。獨逸は毎年冬になると五十萬の失業者が出來る。これらを救濟する爲め、救援事業をやつて居るのですが、先づ突擊隊とか、親衞隊とか國防婦人團とか、ヒツトラーユーゲンドとか、さう云ふやうな團隊員が金を集めに行く、それが毎年五億、六億マークも集ると云ふことです。或る場合にはゲツペルス、シヤハト、ゲーリング自ら街頭に立つて金を集める場合があるのですが、さう云ふ時には前の日の新聞に明日何時頃シヤハトが何處其處に立つて居ると云ふことを書いたり、或ひはラヂオで放送したりする。さうすると會社の重役連中が來て、さうして金なり、小切手なりを入れて行くのですが、それなんかを見ますと十萬マーク、二十萬マークと云ふのがある。だから或る場合には百萬マークの救濟金が集つたこともある。さう云ふ譯で會社の負擔と云ふものは非常に大きくなつて來て居るのだが、しかし軍需工業の會社は依然として儲けて居る。だからそれらの人達は、自分達に儲けさして呉れるナチスを支

持するが産業界は恐ろしく跛行性を帶びて來てゐる。然しナチスの政權と云ふものは未だ〳〵續くだらうと思ふのです。ナチスの政權は初め聯立內閣の形式を採つて居つた。つまり、ナチスの黨員でない連中が這入つて居つたし、現在もシャハトだとかノイラートとかの閣僚が這入つて居る。だが將來はナチスの本當の政權が出來るか、若しくは國防軍を中心とした政權が出來るか兎も角變つて來るでせう。若しさうなつたならば今迄の產業政策がより以上に集中的になり、株式會社と言つたものは勿論少くなり、ヒットラーが一人で獨逸を支配して居るやうに社長一人が會社を支配するやうな時代が必ず來るだらうと思ふ。現在日本では株の値が非常に騰つて、產業界は一應安定した形になつて居ますが、將來政權が變つてドン〳〵軍備擴張をする時代が來たならば、必ず獨逸のやうな途を辿るだらうと思ふのです。さうなれば株の投機的な妙味は全然なくなつて了つて、取引所と言つたやうなものも疎くなつて了ふでせう。現に獨逸にはあることはあるけれども、殆ど取引はないと言つた狀態で、日本の取引所で見るやうな活氣ある雰圍氣は夢にも見ることは出來ない。極く少數の人が悄然としてやつて居るに過ぎない。〇〇でも若し軍部が政權を取ればさう云ふやうな狀態になるだらうと思ふ。それは餘談ですが、兎に角獨逸の今の行き方と云ふものは、現在の日本の產業界の動向に對して一つの資料を與へることになるから獨逸の行き方を非常に重要視しなければ

ばならんと思ふ。さうして排撃しなければ不可ない點はドシ〳〵排撃しなければならない。が、攝入れるべき點も澤山あるだらうと思ふ。さう云ふ立場から獨逸の產業界の動きと云ふものを觀て行つたならば、日本の產業界の將來に取つて非常に參考になることが多いだらうと思ひます。非常に大雜把だつたのですが、大分疲れて來たからこの程度で止めて、後は質問して戴き、それにお答へして行くやうにしたいと思ひます。

A氏　獨逸が猶太人を追つた結果、反作用の起つた技術的方面はないですかね。

著者　それは到る所に見る事が出來るでせう。

A氏　猶太人は技術に關して量的に優れて居つたのでせうか、それとも質的に優れて居つたのでせうか。

著者　質的に優れて居つたし量的にも優れて居つた。猶太人はとても頭がよい。アインシュタインのやうな學者も出た位ですから、非常に優秀な人が多い。殊に獨逸の猶太人中には優秀な人達が多かつたのです。

A氏　株式の取引と云ふものが行れて居ないと云ふことになりますと、投資と云ふことはどう云ふ方法に依つてやるのでせうか。

著者　所謂投資と云ふことが少くなつて來る。と云ふのは全部國家經營になつて來るから……だから全部國家管理でやり得る時代が來たならば、民間から資本を集める必要がなくなつて株なんか全然なくなるだらうと思ひますね。

A氏　さうしますと何か新しい事業を起すと言つた場合には、全部國家が金を出すと云ふことにしなければならん譯ですね。さうでなければ株式會社が出來て了ふと云ふことになるんじやないですか。

著者　獨逸に於いて最近新しい會社が出來たと云ふことは餘り聞きません。それから株を發行して資金を募集すると云ふことも餘り行はれたことがない。大部分政府が金を出して必要な事業を起して居る。さうしてその事業はナチスの幹部連中に經營させると云ふやうにして居りますから、株を募集して會社を起すと云ふやうな自由性が少いのです。從つて株の取引もなくなつて來る。それで伯林の取引所に見學に行つて見たのですが、其處の書記長である某氏は株式界の子飼ひの人らしいのですが非常に憂へられて、今のやうな有樣では取引所がなくなつて了ふから、今の間に何とか方針を變へなければならぬと云ふやうな愚痴を言つて居つた。それからその人が所長の處に私を連れて行つて呉れて話をしたところが、ナチスの政策を謳歌したことを言つて居る。ナチスの人達は

株に對することはチツトも知らないやうです。

B氏　研究所と言つたものは澤山あるのですか。

著者　獨逸では國家的な大きな研究所と云ふものが澤山ある。丁度日本の理化學研究所と云ふやうな組織のものを國家が經營して居るのですが、それが非常に大規模なものです。さう云ふ處に猶太人の技師が何百人となく働いて居つた。この連中が排斥されて了つた。それで新しい問題を出されてもそれを續けてやつて行く能力のある人が少い。從つて技術者を懸命に養成して居るのですが技術と云ふものは一朝一夕に出來るものでないからして今後相當日數を要することでせう。

B氏　それから獨逸が軍需工業にだけ一生懸命になつて居れば他の方面を顧みることが出來ませんから、輸出と云ふ方面は段々衰退して來ると云ふことになりますね。

著者　自然さうなります。それで最近なんかでは三億、四億マークの輸出超過になつたと云ふことを言つて居るのですが、その實內容に於ては輸入超過です。その方面を探つて見れば直ぐ判る。それを表面は輸出超過だと云ふことで濁して居る。そのやうな譯ですから、獨逸で發表して居る統計などは一つも信用出來るものはない。現にこの間獨逸でも有名な統計學者ワーゲマン、この人は統計學では世界第一の學者で『噓の噓』と云ふ本を出した。その本を見ますと、統計で噓をつくほ

ど嘘のつき易い方法はないと言つて、暗に國家の統計を諷刺して居るのですから實際獨逸の統計と云ふものは信用が出來ない。だからして今度なんかもキット五億マークの輸出超過だと言ふでせう。けれどもその中には今迄隨分支拂ひの出來ないものが含まれて居り、品物で受取つて貰つたものもある。その品物も輸出の中に入れて居る。だから輸出が多いやうに見えるけれども、實質的には輸入の方が非常に多い。去年の三月の決算に於て二億一千萬マークの輸出超過になつたと云ふことを公表して居るけれども、正確な數字を出して見ると三億いくらと云ふ輸入超過です。

それであの貿易積立金制度――これは日本なんかでも問題になつて居るのですけれども、なるほど、あれを通じて產業界の調査機關が非常に發達した。最近に於ては四十幾つかもある。それは市場の調査機關ですが、それなんかもいよいよ產業界の動向だとか、或ひは各國の市場の動向だとかを調査して居るのですけれども、實質的に奬勵金をやつて居るものは殆どない。さうしてさう云ふ金を如何なる方面に使つて居るかと云ふと、全部軍備の方に使つて居る。殊に最近なんかこの方面を探つて見ると、一時中止すると云ふやうな意見も出て居るやうな有樣です。

A氏　さうすると實に苦しい狀態にある譯ですね。

著者　兎に角ナチスの連中は權力で以てやつて居る。だから國民が如何に困つて居てもやつて行

けるのですが、併し何處までやつて行けるものか、一寸政治的な關係もあるので斷言出來ないけれども……

C氏　獨逸が盛んに軍備擴張をやつて居ると云ふことは判り切つたことですが、その方針は實際戰爭をすると云ふことにあるのですかね。

著者　戰爭なんかしたくても出來ッこない。第一に今なんか實際に軍備が出來て居ない。それに食料が不足して居つて、獨逸は數ヶ月以上は維持出來ないと云ふ狀態です。參謀本部の人達は、矢張り長い傳統を持つて居るだけあつて非常に纒まつた意見を持つて居り、ナチス政權に或る程度はやらして居るけれども、實は俺達に覺悟があるのだと云ふことを言つて居る。だからして獨逸人の中では、ナチス政權の次には軍部獨裁の政權が出來るに違ひないと云ふことを誰しも考へて居るのです。それで最近の獨逸の動向なんかを見る場合には、ナチスの黨の勢力が伸びて行きつゝあるか衰退しつゝあるかと云ふことを見ればよい。これが獨逸の將來をトするに一等よい尺度になるのです。

A氏　今迄のお話を伺つて居りますと、獨逸の組織が露西亞の組織に似寄つて來て居るやうに思ひますが、それにも拘らずコミンテルンを非常に嫌つて居ると云ふのはどう云ふ譯ですか。

著者　夫は獨逸の國內に於ける勢力に對する一つの○○だと思ひます。あのニユールンベルグの黨の大會に於いてボルシエヴイズムに對する鬪爭と云ふことを揭げたのは、當時歐羅巴に於いては西班牙の動亂を中心としてフアツシヨの勢力が非常に大きくなつて行かうとして居る時なので、それを一つ後楯として行く爲にあゝ云ふことをやつた。言ひ換れば國民の不平をその方に轉化さして行くと云ふ目的の爲にやつたに過ぎないと思ふのですが、さう云ふことをしなければならぬほど國民は不平を持つて居る。實際外國に住んで居つて日本人だつたことを喜ぶ。つまり日本人であつて宜かつたと云ふ感じが何時も頭に浮んで來る。何故かと言ふと向ふに行けば每日法律は連發される食物は豐富に得られない、私達も六ヶ月程の間は一個の玉子も食はなかつた。食ひ度いと思つてもないのですから食へない。さう云ふ狀態ですからとても憂欝です。私も白紙になつてからいろ〳〵な人達の話を聽いて何囘も考へて見たのですけれども、○○のやうな國に日本はなつて貰ひ度くはないと云ふ結論にならざるを得なかつたのです。

それで獨逸はあゝやるより仕方がなかつたかと云ふ問題になる譯ですが、歸る時に日本人の某氏と共に、總決算で一つ獨逸をどう思ふかと云ふ意見を吐いて見ようぢやないかと云ふことになつた時、その人は一年ばかりしか居なかつたので十分勉强は出來なかつたらうけれども、獨逸はナチス

より外に行くべき途はなかつたのだ。だからこれより外に仕様がないのだと云ふ結論を下して居られた。私はとてもさう云ふ大膽な結論は得られない。外に行くべき途があつたと思ふ。外に行くべき途があつたのだけれども、政治の一つの轉換期と云ふ場合には人的要素が決定的な役割をば持つもので、ヒットラーと云ふ政治的な手腕も相當あり大衆の指導者として非常に典型的な人物がナチスから出たので、遂にナチスの天下になつたのだらうと思ふ。と同時に中央黨にもつとよい政治家が出て居つたならば、必ずや政權はその方向に移つて行つたことだらうと思ふ。兎に角ヒットラーなんて云ふ男はなかなか煽動家ですよ、煽動家なものですから外の攻撃を盛んに言ふ。○○なんかの惡口も盛んに言つて居る。去年の自動車博覽會の時なんか、その演説を聽いて見ると、近頃色の黄色い連中が國際市場を風靡して居るから、斯う云ふ者はどうしても○き○さなければならぬと云ふやうな毒舌を吐いて居る。こんなに馬鹿にされたことを言はれて、外交官は何故抗議しないだらうと思ふのですが、どうもこの頃の外交官ほど腰の弱い者はない。實際何にも役に立たないのです。それからもう一つは佛蘭西の女の新聞記者がヒットラーにインタヴユーをやつた。その時にその婦人記者が、私は今度露西亞と○○に行つて見ようと思つて居ると述べたところ、ヒットラーはそれは非常に面白い。世界中で國民を奴隷化することに依つて立つてゐる國家は露西亞と○○だ

から行つて見ろと言つたと云ふことですが、これなんか〇〇を非常に馬鹿にした話です。

A氏 よくヒットラーは日本精神に敬意を表して居ると云ふことなどを聞くのですが、そんなことは噓なんですか。

著者 どうでしようかね。何故と言へば總統が監獄に居つた時、『私の闘ひ』と云ふ本を書いた。その中で民族問題を論じて居るのですがそれを見ると民族を優秀な民族、模倣の民族、劣等民族の三つに分けて居る。それで優秀民族はどう云ふ民族かと云ふと卽ち我々ゲルマン民族だ。ゲルマン民族は歐羅巴の文明の中心であり、同時に歐羅巴の根幹でなければならぬ。だからゲルマン民族卽ち獨逸民族は飽くまで結成して今までの傳統を伸ばして行かなければならぬと、云ふやうなことを述べて居る。それから第二番の模倣の國民の中には日本の國民も這入つて居り、日本の文明は歐羅巴の文明を模倣した文明であるからして、歐羅巴が文明を日本に供給することを中止すれば、日本の文明は絶滅するだらうと云ふことを判然り書いてゐる。それで我々は非常に憤慨して、そんな詰らぬことがあるものかと外交官に云つたのだけれども、連中は腰が弱くて何も出來ない。

D氏 此方で我々がオリムピックの土産話なんかを聽いて居りますと、獨逸人はヒットラー始めみな日本人を尊敬し、歡迎して吳れたと云ふやうに聽いて居るのですが、實際はどんなものでせう

か。

著者　この頃では表面は隨分よくなつたでせうけれども、併し實際は日本に傳へられて居るほどではない。殊に私が行つた當時は猶太人排斥の當時でしたから、黄色人種の日本人を非常に攻撃して、日本人の旅行者がカフエーやレストランに行つても、お前等の來るところではないと言つて放り出された。或ひはビールなんかを顔にぶつかけられた。それから日本人の子供なんか、石を投げつけられて怪我をしたと云ふやうな非常に慘めな行爲を受けたのです。獨逸では日本人を心から歡迎して居ると思つたら間違ひでしよう。

A氏　それからいろ〳〵な人の話を聽いて見ますと、露西亞邊りは國民の教育の程度が低いから共産政治を布いて勝手なことが出來たのだと云ふことが言はれて居りますが、ところが獨逸邊りの一般國民は教育程度が可成り高い。それが矢張りナチスの言の通りになつて慘めな生活をやつて居らなければならんと云ふところを見ますと、結局腕力の强い者には敵はんと云ふ結論になる譯ですか。

著者　まア、さう云ふことになりますね。

C氏　この間佐藤外務大臣が議會で日本の國民が戰爭しないつもりなら、戰爭はないのだと云ふ

ことを言つて今問題になつて居る、事實佐藤外相の言葉の通り結局歐羅巴に於ては戰爭は出來ないと云ふ狀態にあるんぢやないですか。

著者　事實今の處では戰爭は起せない。やれないと云ふ狀態にある。つまり西班牙の動亂を廻つての二つの勢力が伯仲して居る。だからこれがもう少し動いて行つて、どつちか勝つと云ふやうなことになつたらどうか知れませんがさうかと言つて獨逸でもなか〳〵出來ツこはない。又佛蘭西だつてやる氣はないから戰爭も容易には起せないだらうと思ふ。



ヒツトラー（中央）とヘツス（左端）

C氏　現在日本に於いても、歐羅巴方面の影響を受けて、軍備を大いに充實しなければならぬと云

ふことで盛んにやつて居る。從つて軍需工業と云ふものは非常な勢ひでやつて居りますが、この狀態が何時まで續くか、それは先きのことですから解りませんが、兎に角或る時期になれば窮して來るだらうと思ふ。その歐羅巴邊りの窮した時が、日本が不景氣に立返る時ぢやないかと思ひますが、それが果してどの邊かと言ふことは誰も心配してゐる問題だらうと思ふ。この問墨西哥に十年も住んで居つて最近歸つて來た男の話を聽き、さうして貴下の話を聽いて見ると言ひ方が全然違つて居る。前者は日本のやうにつまらん國はないと言つて居る。ところが貴下は獨逸から歸つて來られて、日本ほどよい國はないと言つて居るが、結局日本はその眞中にある譯ですね。

著者　世界で準戰時經濟の體制をやつて居ないのは亞米利加だけだから、さう云ふ風に感ずるでせう。

D氏　ヒットラーにしても、ムッソリーニにしても同じですが、あゝした獨裁者が死んだ場合にはどうなるでせうか。非常な變革があるか、それともあの儘維持されて行くものでせうか。

後藤氏　ヒットラーが死ねばまた始めからやりなほさなければならんでせう、と言ふのは、ヒットラーの後繼者がない。いろ〳〵な人が問題にされては居るのですけれども、結局のところはない。例へばその候補者に擧げられて居る一人のヘッス、この人はナチスの副總裁ですが、事務家肌

で輪廓が非常に小さい蔭の人です。だからこの人が表面に立つたら統制が取れぬと言つてブロンベルクは國防軍のロボットで、全然實力がない。國防軍の實權はフリッチと云ふ人が握つて居る。それから經濟相のシャハト、この人はなかなかの才子ですけれども、非常に陰險な策を弄する人ですから、敵が多い。財政政策には卓越した意見を持つて居り、やることもなかなか上手いですが、それだけ敵が多いので表面には立てない。それから藏相のクロジックは非常に溫厚な人だから前面に立つことはなからうし、內相のフリック博士、これはどちらかと云ふと非常に策の上手な行政官ですが、この人とて前面に立てるやうな人ではない。その外に言つたらヒンムラー、これは秘密警察の大將です。それからゲッベルス、この人は宣傳相ですが、これらの人はナチスの中でも理想主義者の方で、飽までナチスのイデオロギーを遂行して行かうと云ふ人達ですが、何にしても人物が小さいから、國家の先頭に立てるやうな人物ではないし、航空相のゲーリング、これとても人間に奇行が多くて先頭に立てる人物ではない。と言つて見て見ますと、ヒットラーに代るやうな人が居ない。だからヒットラーが倒れたならば獨逸は滅茶苦茶になり、始めからやり直さなければ不可ないでせう。

國防とナチス

D氏　その國防軍とナチスとの關係はどんなになつて居るか、それを少し具體的に………

著者　これは一昨年まではその對立が判然りして居つたのですけれども、去年邊りから幾等か妥協點が見出されて來てゐる。それで國防軍の中にナチスの黨員が入つて居る。又國防軍から出て來た者がナチスの中に澤山入つて居る。從つて或る程度妥協されて居るのですけれども、併し斯う云ふ實例がある。ある聯隊長が、今度突撃隊の方を辭めて軍隊に復活したいと云ふ希望を述べた處、軍隊の組織とナチスの組織とは全然別なものだ。だから國防軍にナチスの連中を其儘入れる譯には行かないと言つて反對をしたことがあつた。併し國防軍とナチスの下端の連中は相當妥協されて居るけれどもそのイデオロギーの上に於いては非常に對立をして居る。例へばあの獨逸のライン出兵の際にナチスの意見と國防軍の意見とが大分離れて居つた。卽ちあれはナチスが提唱したのですけれども、國防軍の方では自重論だつた。これをナチスの方は無理にやつて了つたのですが、政策の上に於いて何時も對立して居ると云ふのは、國防軍とナチスの所謂イデオロギーが違ふからです。さうして又國防軍の實權者たるフリッチは非常なナチス反對者です。又參謀本部の將校も非常

にナチスに反對して居る。だからして私が考へるのにナチスを實際躍らして政權を取らしたものは國防軍だらうと思ふ。大體ヒットラーと云ふ人は、上等兵で戰爭に行つて伍長になつた人で、軍隊の教育を少し受けて居る。それから突擊隊員は殆ど軍隊上りの連中です。だから言はゞ、國防軍の連中が政治的方面にナチスを慥へてナチスを躍らせ、さうして國防軍の目的を完成したのだと言つてよいでせう。ですから何時かは國防軍が前面へ出て來るだらうと思ひます。

D氏 さうすると國防軍は日本の陸海軍のやうなものであり、ナチスと云ふものはヒットラー直屬の團體と言つたものですね。

著者 その點はデリケートです。併しナチスと言つてもその中がいろ〳〵に分かれて居る。例へば親衞隊と云ふのはナチスの幹部を擁護する團體で、恰度露西亞のゲー・ペー・ウーのやうなものです。それから突擊隊は政治的な團體です。その外にヒットラー・ユーゲンド、勞働奉仕隊等々何十もの團體があるのです。

D氏 現在國防軍の政治上の勢力と云ふものは大分强くなつて居りますか。

著者 益々强くなりつゝある。それが政治上にも判然り現れて居つて、あの軍備再建以來、國防軍の政治的要求は殆んど通つて來たやうな狀態です。

D氏　するとナチスの意見は行はれないと云ふ狀態にあるのですか。

著者　最近の狀勢ではナチスの政策よりも國防軍の政策が多く用ひられてゐると云ふことが出來るでしよう。

E氏　何んでも、とても値段を統制して居ると云ふことが書いてありましたが…………

著者　大變統制をして居るのですが、値段を下げないやうにする一つの手段としてやつて居るのです。

E氏　それから輸入も統制をして居ると云ふことでありますが、輸入する場合にはどんな方法を採つて居るのですか。

著者　管理局でこの月は之を幾程輸入して宜しいと云ふことになると、それだけの許可證を貿易業者に渡す。さうすると貿易業者はそれに從つて外國と取引するのですが、その許可された額以上は輸入することが出來ない。だから非常に面倒臭いので、貿易業者は止めたがつて居るのですが止めるなどゝ言ふと、偉い目に遭ふので仕方なくやつて居るらしいのです。

F氏　勞働狀態はどんな風ですか。

著者　それはとても惡くなつて來て居ると思ひます。私の知つて居つた人なんか、月給の中の四

分の一は税金に取られて了ふと云ふことを言つて居りましたが、直接取る税金でも十幾つかある。收入税だとかそれから黨の會費だとか、それから組合費だとか、何に使つて居るのかわからんけれども、何でも税金の種類が十幾つある。だから百六十マーク位取る人でも、實際その人の懐に這入るのは百マークそこ〳〵です。それに物價はグン〳〵騰つて行くと云ふ有様ですから、この冬なんか伯林の人達の生活を觀て見ますと、生活程度はずつと下つて來た。殊に服裝なんか非常に惡くなりました。

F氏　勞働時間は矢張り決つて居るのですか。

著者　八時間と決めてあるのですが、軍需工業の工場なんか十時間もそれ以上もやつて居るのが澤山ある。

A氏　只今までのお話を伺ひますと、賃銀は惡い。それにも拘らず税金はドン〳〵取られる。又歡樂方面も極度に制限を加へて居ると云ふことですが、そんなに虐待されて居るにも拘らず、國民は一致協力してやつて居り、國內の秩序がキチンとして居るのはどうしてゞすか。

著者　それだけしつかりナチスと云ふものは獨逸の國民性を上手く掴んで居る。獨逸人は叩かれ、虐められ、慘憺たる境遇に置かれても上手く統制のとれる國民性を有して居る。言ひ換れば非

常に鈍感なんですが、それが又强味な譯です。それでどちらかと云ふと統制されて居るのが好きなんです。だからあんなに働かされながらも上手く納つてゐるのでせう。

A氏　先達つて、澁澤さん（日本製鐵）が勞働會議に行つて來てのお話に、獨逸は實に馬鹿正直だ。公園の水撒人夫が土砂降りの時に水を撒いて居る。これが獨逸の國民性だと云ふことを言つて居りました。

著者　現に斯う云ふ話がある。オリムピックの時に、日本の選手連中がオリムピック村よりスタヂアムに行く場合、自動車に乘つて行つたさうですが、その時一人の選手が途中で彼處に風呂敷包みを置いてあるので、それを取つて來るから一寸停めて呉れと頼んだところ、上官の命令がなければ停められないと言つて停めなかつたさうです。それくらひ命令を重んじる。命令には絶對に服從する。その代り融通のきかないこと夥しい。そのやうに獨逸人は實に融通がきかない。其處へ行くと日本民族なんか非常に優秀な民族だと思ふ。歴史がさうさせたのでせうけれども非常に優秀なところがある。

A氏　さう云ふ風ですから、獨逸では統制と云ふことが成功したのですね。

著者　さうです。實に獨逸人の國民性そのものが統制そのものです。だから獨逸には統制と云ふ

ことが生れて來たので、あの獨逸の統制を日本に持つて來ても日本の國民は氣短かですから直ぐ壞れて了ふでせう。

A氏　生活狀態はどうですか。勿論困つて居りませうけれども……



労働奉仕團を巡閲するヒツトラー

著者　儉約そのものです。だから食物等も惡いものばかり食べるので、榮養不良が何處に行つてもある。私の雇つたタイピストなんか、一週間毎に風邪を引いて居る。榮養不良でそれだけ抵抗力がないんですね。それから獨逸に行くと佝僂が非常に多い。私は初めどうも光線が足りないからだらうと思つて居つたのですけれども、醫者に訊いて見ると榮食不良だからだと云ふことでした。矢張りそれだけ惡い生活をして居ると云ふことが言ひ得るのです。

F氏　長い間には獨逸人と猶太人とが自然に結婚したでせうが、その間に生れた混血兒はどう取扱つて居るのですか。

著者　ナチスの官廳なんかで取締つて居るのは祖父まで遡

る。祖父の代までに、猶太人の血が混つて居なければよいと云ふ譯です。

F氏　勿論先程お話になつた原因もあるでせうが、その外には原因がなかつたですか。

著者　第一、優秀な獨逸民族即ち優秀なゲルマン民族の中に忌避すべき猶太人の血を交へてはならぬ。即ち血の純潔と云ふ立場から排斥したのです。ですからこれは猶太人に對してばかりではない。支那人に對してもさうであつて、優秀なゲルマン民族が模倣の國民である支那人の血を交へると云ふことは國家の恥辱であると云ふ非難を受けるのです。

日本人は外國人を崇拜すると云ふ念を止めなければならぬ。私なんかも外國に行く前には、日本に在留して居る西洋人を見ると、とても偉いやうに思つて居つた。ところが目が肥て來て見ると、そんなものではなく日本に居る外國人は殆ど勞働者階級程度です。よい階級の人は尠ない。だからあんな人達を尊敬する必要はないですね。對等で良い。

A氏　殊に女學生なんか崇拜して居るでせう。

著者　どうも日本の女學生連中は外國人に憧がれてつまらん眞似をして居る。だから今度のオリムピックの招致運動をやつた時にでも、又日本の女學生はあんなことをやるんぢやないかと思ふと、招致運動なんかしたくなかつたですね。

Ａ氏　一部の人達はそれを非常に心配して居りますね。

著者　實際心配事ですよ。だから文部省邊りでそれに對して對策を樹てゝ、さうして相當教育をやらんと又日本の恥辱です。私は第一さう云ふ點を文部省邊りに進言したいと思つて居るのです。

第七章　伯林通信

一　ナチスの國内移民政策

ヒツトラー内閣の經濟政策

一九三三年一月三十日シュライヒエル内閣の後をうけて、政權を掌握したヒツトラー内閣が、その後三年間にわたつて成し遂げて來た事業は何であらうか、ある者はヒツトラーの業績に大きな非難の聲を浴びせ、またあるものはヒツトラーの功績に絕讃の叫びをおくつて、甲論乙駁その眞相をつかむ事が出來ず、一般社會人にとつてドイツの現狀を把握することほど困難なるものはないとせられて居る。しかし結局ヒツトラーの功績はドイツ國民の生活程度が如何に向上してゐるかによつて決せられるが、國家豫算と數字と言論の自由なきドイツ國內に於いてこの問題に卽答を與へることはけだし容易の仕事ではない。從つて著者もまたヒツトラー政權の可否優劣を論ずる批判的態度を避け、その實績を如實に記述する意味に於いて國內移民政策を描寫して見ようと思ふ。

ヒットラーが政權を獲得して、先づ最初に着手した政治的事業は共產黨の彈壓、續いてユダヤ人の排斥、國際聯盟脫退、軍備再建、英獨海軍協定の締結等世界史上注目すべき記錄を綴つてゐるが經濟的にもまた計畫經濟を中軸とする資本家國の組織編成、勞働戰線の組織、勞働奉仕團の結成、失業の撲滅、勞働振興政策の遂行等、指導者原理を基礎とする諸政策を施行し、農村問題に於いても土地世襲制の實施、物價政策、市場統制、國內移民政策等、驚異的事業をしかも短期間に敢行して、世界各國の前になぞの如き巨像を投げ出して居る。

しかし、この中でも國內移民政策は、ヒットラー總統の諸政策が具體的に表現せられ、集中的に織込まれて居る點に於いて特筆すべきものがある。勿論、國內移民策は世界各國に於けると同樣、自然發生的な姿をもつてドイツ國內にも現れて居たが、これを意識的にとらへたものはヒットラーの政權だ。

ナチス政權の階級的基礎と失業問題

ヒットラーの政權はその源泉に於いて、小ブルヂョアと農民を階級的基礎となし、勞資協調をその旗色としてゐた關係上、政權樹立後には共產黨を壓迫し、勞働者と農民、官吏、小ブルヂョアを

打つて一丸とする廣大な階級層を構成する必要があつた。これがために國內移民政策（ジードルング）は一つのるつぼとして採用せられた。卽ち失業勞働者を田園に送り、土地と家屋と家畜を與へて不安定な生活から救ひ、官吏や農民に土地と小住宅を分つて、危機に對する防止力と抗爭力を養成しなければならなかつた。

殊に移民政策の恩惠に浴し得るものは、第一條件としてユダヤ人でないこと、國家に忠誠を誓ふもの、靑年であること、健康であるもの等の規定を設けて居るので、植民地に於けるこれ等の人民は新たに强力な政治軍を構成し、ヒットラー政權の保證となり要塞ともなるのである。

政府はこの機構を通じて、國家社會主義の世界觀と人生觀を國民の間に浸透し、未開の土地を開墾して生產力の發達を計り、ドイツの土地から出來た生產物をもつて、ドイツ人の生活を賄ふといふ、オータルキーの政策を遂行することが出來るのである。更に政府はジードルング建築のために、失業者を動員して勞働振興政策の實をあげ、失業者をジードルングに收容することによつて、失業防止の政策を實施することが出來、同時に一石二鳥の利益を得るのである。植民地なき獨裁政治のドイツにとつて、國內に移民を行ふほど合理的な政策が他にあるであらうか。

ジードルングの組織と施設

ドイツ政府は東プロシヤやハノーヴァ、ヘッセン等の廣漠たる原野に着々移民收容所を建設して移民を送り、新聞には刻々ジードルングの計畫を發表して、勞働者や農民に光明を與へ、國家の救濟事業を報導して居る。



勞働大臣ゼルラ

これ等のジードルングは大抵二室若くは三室位の小家屋であり、小家族の充分住み得るものであるが、大家族のためには二階建の綺麗な小家屋が設けられ家賃も四十マークから六、七十マーク程度の安價なものとなつてゐる。ジードルングの敷地は三分の一が家屋他の三分の一が菜園

最後の三分の一が牧場となつて居る。移民達は菜園に野菜類を栽培して生活を賄ひ、牧場には豚や鷄を放つて肉と鷄卵を購入する手數をはぶくことが出來る。

しかし農民には更に廣大な土地が與へられ、土地世襲制によつて祖先の田地を所有し得る嫡子以外の子弟が收容されるやうになつてゐる。これ等のジードルングは殆ど政府の直營に係り、まれに會社組織のものもあるが、全般的に勞働戰線住宅部に統轄せられ、間接に勞働大臣ゼルテ氏の監督を受けてゐる。

ゼルテ氏は次の如く遠大な抱負を述べて、ジードルングに對する指針を與へてゐる。卽ちジードルングは都市に集中する勞働者を農村に歸還させ、更に住宅の分散を計る上に於いて重要な社會的意義を占めてゐるのだ。勞働者は一日の勞働に疲れて自宅に歸り新鮮な空氣を吸ひ、家庭的生活に浸り明日の活動力を囘復し、また家族は家にあつて家畜を養ひ土に親しみ家計の一端を支へ、生活費の膨張を防ぐことが出來るのである。かくて勞働者と農民と官吏は、近接したジードルングを通じ交互的生活の融和を遂げ、健全なる國民を養成して行く、ドイツはかゝる强力な國民を基礎としてこそ、對外的にも發展することが出來るのだ。ドイツ政府はこれがために百年の計畫を樹て、ジードルングを續々建設して國民に無料で提供しようとして居る、と。

しかして勞働戰線住宅部が計算した家計表を見ると、ジードルングに住む勞働者と普通の勞働者では、次の如き生活費の相違が生じて來る。

食糧品比較表

	勞働者	移民勞働者	
	購入	自己生産	購入
肉類	二四、九	一九、五	五、四
魚類	一、九	―	一、九
フェット	七、四	四、〇	三、四
バタ	四、六	―	四、六
ミルク	一一、五	一一、五	―
卵子	三、七	三、七	―
ケーゼ	二、三	―	二、三
野菜	四、〇	四、〇	―
果實	三、三	三、三	―
馬鈴薯	五、〇	五、〇	―
パン、コーヒー、茶、チョコレート	三一、四	―	三一、四
合計	一〇〇、〇	五一、〇	四九、〇

ジードルングはドイツ解放のプログラム

従つてジードルングに住む勞働者や官吏達は都市の生活者に比較して、約半分の經費をもつて生活を賄ふことが出來、家賃や日常費を加算すれば約五分の二乃至三分の一の生活費をもつて潤澤な暮らしが樹てられるといふ結果になるのである。しかしてやがては生活の餘分を貯蓄する精神も現れ、延いては政府の物價政策に對する支柱ともなり得る譯である。

ドイツを研究せんとする旅行者達が、一度ベルリンに現れ、足を一歩郊外に運んで見ると坦々たる舗道の兩側に立ち並ぶ白樺の林の中に、點々と白壁の住宅を見ることが出來るであらう。

これは日本の上層階級の人達が都市の煤煙と雜踏を避けて、閑靜なる生活をむさぼらんとする目的の爲めに營む文化住宅の類と趣を異にし、ドイツの生產者階級が明日のドイツの生產力を双肩に擔つて靜かに休息する避難所である。しかし規模の廣大なること、設備の整頓してゐることに於いては到底日本の文化住宅の比ではなく、しかも國內移民政策の大いなる糸で結ばれ、一つの方向に向つて動いて居る點に於いて正に世界的施設といへよう。

ドイツ政府は一九三五年度にかゝる小ジードルングを六千三百二十一軒、中ジードルングを四千

三十軒、大ジードルングを二萬六千五百六十八軒建設し、更に小ジードルング四千五百七十一軒中ジードルング四千六百五十八軒、大ジードルング五萬八百二十一軒を新築中である。これに要した經費が五億一千九百萬マーク、この莫大な資本が物資不足と貿易逆調をかこつドイツ國内に於いて何處から湧き出して來るか何人も不可思議とする處である。昨年一ケ年間にジードルングに動員せられた失業勞働者は五十萬人に達し、ヒットラー政權樹立以來の延人員を綜合すれば百萬人を突破するであらう。かゝる百年の長計あればこそドイツの都市政策は世界的といはれ、國防上堅實無比とせられてゐるのである。（一九三六年六月ベルリン發）

二　シヤハトを斯く見る

ヒットラー總統のロカルノ條約破棄宣告をめぐつて兎角の風評を立てられて居た經濟大臣シヤハト博士は、最近ドイツ政界に新たなる衝動を與へて險惡な雰圍氣を卷起して居る。卽ち四月二十四日開催せられた閣議の席上、シヤハトはヒットラー總統を說得し、現在のナチス政策を以てすれば自分は到底その職責を完うすることが出來ないからとの理由を以て、經濟省の根幹をなす原料輸入並びに爲替の管理權を航空大臣ゲーリングに委讓してしまつた。

シャハトとナチス黨幹部の確執は昨年以來數次に及び、今更こゝに記述するまでもなく周知の事實であるが、去る三月ライン非武裝地帶侵入の可否を決する閣議に於いてシャハトはノイラート外相と共にナチスの方針に反對し、對獨感情を刺戟するが如きライン出兵は極力回避しなければならないと主張したに拘はらず、閣議の容るゝ所とならず結局辭表を提出し、爾來旬日私邸に蟄居して一般俗人の想像する如く單純には動いて居なかつた。しかし目先の利いたシャハトは今度といふ今度はシャハトも辭意を飜さゞるものと見られて居た。辭表を提出したのも實はナチスを威嚇するための手段であり、ナチス牽制の大芝居であつた。こゝでシャハトが經濟相の椅子を拋棄すれば全ドイツ國民の信頼を裏切ることゝなり、シャハトあればこそ對獨貿易に一縷の望みを宿して居る世界の貿易業者を、ドイツ膺懲の十字軍に追込む結果となる。

ヒットラー總統もシャハトの辭意を肯じなかつた。シャハトの辭任はやがてインフレーションの到來を意味し、ナチス政權を累卵の危機に陷れる前提となる。シャハト辭任すべからずとすれば黨幹部との折合を如何にするか、シャハト自身にしても現職に留る以上徹底的にナチスと抗爭して政策を遂行するか、しからざれば當面を彌縫して將來の血路を準備するか何れかの途を選ばなければならない。しかるにシャハトの腦裡には時と共に衰へ行くナチス黨の姿が映じて居る。來るべき政

權は國防軍を中心とする實力派に移行するものと觀じて居るシャハトは、早くもナチス政權に見切りをつけ國防軍をたてとして活動せんと企てるに至つた。

元來シャハトは新經濟政策に基づき海外から輸入せられた原料品並びに外貨を產業界、國防軍、ナチス黨の三方面に割當てゝ居たが、我武者羅な黨幹部ゲッベルス宣傳大臣、ダレ食糧大臣、ヒンムラー親衞隊長等はシャハトの政策に橫槍を入れその實現を妨げて來た。從つてシャハトの新經濟政策を遂行せんとすれば、黨幹部の理不盡な振舞を抑制する有力な人物を矢面に立てる必要があつた。そこでシャハトは國防軍の中でもナチス黨內でも隱然たる勢力を有ち、兩者の中間に存在するゲーリングをかつぎ上げ、これに原料及び爲替の管理權を轉嫁して自分は國防軍の背後に隱れ、自己の政策を遂行せんとするに至つた。シャハトはスヱーデン人の血をうけて居るだけあつて、ドイツ人には珍しい策を弄する人物である。

しかし兎も角國防大臣ブロンベルグ、航空大臣ゲーリングと結んで煙幕を張廻らし、黨幹部の攻擊に委をくらましてしまつた。だが事實シャハトは自己の政策を積極的に遂行せんとするであらうか、それとも煙幕の消えざる中にその職を退いて國防軍の政權に返り咲かんとするであらうか、これは極めて興味ある問題であると共にやがてナチス政權の消長を刻む一里塚ともなり得る譯である。

そこでシヤハトの性格を特徴づける若干の挿話を記述してシヤハトの將來を打診して見よう。シヤハトがダーナート銀行の支配人から初めてドイツ國立銀行の總裁となつたのは一九二三年十一月インフレーシヨンの後をうけて通貨政策に根本的改革を加へなければならない秋であつた。この時シヤハトは自分を置いて他に適任者なしと見るや膨大な條件を提出し、辭任する際三百萬マルクの手當を支給すべきことを要求した。爾來七ヶ年通貨の改正、賠償問題の解決等大いに見るべき功績を遺したが、一九三〇年中央黨の政權まさに崩壞せんとするに當つて手際よく引退してしまつた。

ルーターの後を繼いでドイツ國立銀行總裁となつたのは一九三三年三月十七日、ヒツトラーが政權を掌握して間もない時のことであつた。ヒツトラーがシヤハトを起用したのはその手腕に期待する所があつたからでもあらうが、シヤハトがフーゲンベルグ、パーペンなどゝ共にシユライエル内閣成立に寄與する所が多かつたからであらう。ドイツ國立銀行總裁に就任したシヤハトは翌一九三四年七月三十日經濟大臣を兼攝し、ドイツ財界に確固不動の勢力を建設した。しかしシヤハトはナチスの政權を擁立しながらナチスに融合せず自己特有の經濟政策を遂行するためにナチス黨員にして經濟次官たるフエーダーの存在をこゝろよしとせずつひに次官放逐を企てた。しかしてある日ヒツトラー總統の室に現はれたシヤハトは矢庭にピストルを突きつけて『自分を殺すか、しからばフ

エーダーを殺せ』と强談した。そこでシャハトの意中を察知したヒットラー總統はフェーダーを經濟次官の地位から放逐してしまつた。

かゝる事實から想起すればシャハトもなか〳〵老猾な代物で、殊に政權から政權へ泳ぎ渡る機略はドイツ財界の異彩とするに足るものがある。それにも拘はらずシャハトが國民の人望を一身に擔つてゐる所以のものは、事に當つて眞摯、晝夜を分たず活躍する熱と意志に負ふ所が多い。このシャハトが幾度か辭表を提出したのであるからドイツ財界が餘程難關に逢着してゐることもうかゞはれるし、またシャハトの將來に對する野心のほども感知される。ドイツの經濟界はいま次の如き矛盾と弱點とをもつてゐる。

一、工業界は軍備擴張及び勞働振興政策のために生産工業がいちじるしく增進して居るに對し、消費工業は衰退の一途をたどつて居る。

二、投資活動は政府並に公共筋の手中に歸し民間投資活動が抑壓せられてゐる。

三、國民の購買力は次第に衰へつゝある。

四、對外貿易は依然不振を續け爲替缺乏のため原料輸入が益々困難となりつゝある。

五、對外支拂金の焦付が增大しつゝあるため原料買入先の變更が行はれ、ドイツ側の輸出超過を

なす歐洲諸國、南アメリカ、バルカン諸國、爲替不足のため物々交換を希望せる諸國からの原料輸入が增大してゐる。

六、金融市場では政府公債が飽和點に達してゐる。

七、外資の輸入は外交關係の惡化により梗塞されて居る。

かゝる大勢に支配せられてドイツの經濟界、財界は未曾有の國難に逢着せんとしつゝあるためナチス黨は平價切下を斷行し、對外貿易を振興して國內的に自給經濟を確立せんとしてゐる。併しシヤハトは昨年末ミユンヘンに於ける演說の中で主張せる如く『世界經濟に於けるドイツの地位はあくまで加工業國であり、ドイツは世界經濟を肯定して自給經濟の思想を排斥しなければならぬ。自給經濟は貧困を意味し、ドイツが健全なる市場を必要とする以上、對外貿易を重視しなければならない』とし、ナチス黨のオータルキー政策を一種のユートピアと見なしてゐる。しかして更に『ドイツに輸入を節約すべしといふ要求は非常識な亡國的思想であつて、輸入なくして輸出なく、輸出なくして債務の履行もあり得ない』と、シヤハトは積極論を唱へてゐる。

然しかゝる意見はすべてナチス黨の方針と衝突するものでシヤハトの苦衷もこゝにある。シヤハトが今日までその職を完うしたのはヒットラー總統の懇請があつたからであり、最近軍部の進出、

ヒットラー總統の誕生日を契機とする海陸大臣の新設及び位階昇進、これ等はやがて軍部政權の出現を豫想させるものであり、シャハトの原料及び爲替管理權の委讓もドイツ政界の推移と符合するものがあると思はれる。（一九三六年六月ベルリン發）

三　新四ケ年計畫と農村の任務

ナチス新農業政策は、一九三六年十一月ゴスローに於いて開催せられた全國農民大會に依つて決定せられた。

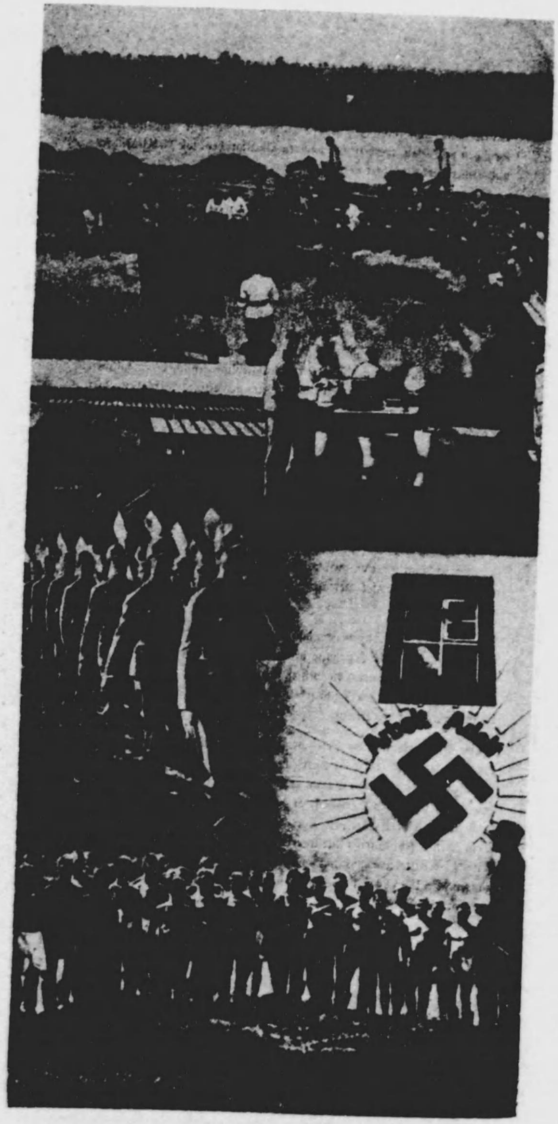
この農業政策は新四ケ年計畫と共に益々勢力的に遂行されなければならない。食糧省次官バッケの説明する處に依れば、ナチス農村が第一に解決すべき問題は耕地面積の擴張であり、土質の改良である。

土質の改良は未開地を開拓するよりも數倍の生産力を發揮し得るものである。ナチス政府は從來土質改良の爲めに種々の政策を施して來た。

然し更に耕地整理を行ふことに依つて、收穫率を高めなければならないが、人力と農業用機械を結合することも當面の急務とせられてゐる。

新四ヶ年計畫では、新たに人造肥料の合理的應用、間作の收穫率增加、牧畜の普及等が叫ばれ、從來問題とせられて居た馬鈴薯の過剩を解決することも當面の任務とせられてゐる。

これ等の諸任務を合理的に遂行する爲め、各農村に酪農場を增設しなければならない。ナチス政府は既に約百萬の酪農場を改善し、收穫率を高め保護政策の足場を築いてゐるが、將來はこれ等農場施設を益々完備して行かなければならないであらう。



ドイツ勞働奉仕團の日常生活

農村の活況と共に一九三三年以來問題とせられて居た失業者は減少した。いまでは逆に勞働力の不足すら感じられる。

從つて今後農

業政策を効果的に遂行する爲めには、勞働奉仕團の役割を擴大しなければならない。

一九三六年度の收穫は、國防軍、勞働奉仕團、其他の救濟團體を動員することに依つて意外な成績を擧げることが出來た。ナチス農村の將來はかゝる諸團體の努力に期待する所が極めて多い。

又更に合理化の爲めの機械を益々採用しなければならない。最近數年間に亘る機械の販賣高を見るに、一九三二年に於ては八千萬マーク、一九三三年には一億一千四百萬マーク、一九三四年には一億三千萬マーク、一九三五年には二億マーク、一九三六年度に至つては二億四千萬マークの多額に達してゐる。

かゝる大規模の機械採用、耕地面積の開拓は農村經營の將來を次第に好轉させて來るであらう。農村發展の爲めには電氣化、モーター化等の諸問題も亦重要となつて來る。

然し、農村に於ける合理化政策の基礎は依然として信用並びに資本の問題である。最近ナチス農村に計畫的な農村經濟の發展はたゞ資本の合理的な吸收に依つてのみ可能である。最近ナチス農村に於ては次第に債務の減退して行く傾向が認められる。

殊に地代償還銀行の努力に依つて、一九三二年中頃の債務總額百二十億マークは一九三六年に至つて百十一億マークに減少してゐる。これ等は新四ケ年計畫を契機として益々促進しなければなら

ない要素であらう。（一九三六年末ベルリン發）

四　ナチスの農業統制

（一）

ナチスは農業問題を非常に重要視してゐる。一九三三年一月末にヒットラーが政權を掌握した時に、ナチス政府は失業對策と農民救濟の實行を二大政綱として掲げ、ドイツ國民經濟を再建するためには先づこの二つの問題を解決しなければならないと國民の前に誓約したのであつた。組閣後最初の議會の演説に於てヒットラーは農村救濟に言及して、『ドイツ農民の救濟は何事を差置いても實行されねばならぬ。農民經濟の收支が償ふに至ることは同時にドイツ工業、國内商業及び對外貿易復興の第一條件である。ドイツ農民の社會的均衡力がなかつたらドイツ全土は共產黨の跳梁に委ねられ、隨つて國民經濟全體が破滅するに至るであらう』と述べてゐる。屢々言はれる通り、農民層と都會の小市民とはナチス黨の最も有力なる大衆的地盤であつた。それ故農民の支持を背景として政權を獲得したナチス政府にとつて窮乏せる農民の救濟は實に喫緊の問題であつたのである。

當時のドイツの農村は工業に劣らぬ苦境にあつた。戰後の疲弊に加ふるに世界恐慌の大打擊をうけて勞働者は三人に一人の割合で失業狀態にあり、工業生產額は好況時に比べて半減してゐた。農村に於ても農產物價格の下落、農家負債の堆積、租稅負擔の重壓等々の原因によつて農家の收支は著るしく惡化してゐた。農民の分散、勞働力の離散、都市への集中が益々擴がり農村の生活を破綻の脅威に曝してゐた。ナチスの農業統制はかやうな不況狀態から農業を救ふと共に、國民經濟の全面的復興政策の重要なる一部を實現せんとしたものである。

然らばナチスの農業政策とはどんなものであるか。これを知るのに最も有力な資料は、一九三〇年にミュンヘンに於て發表された『農民及び農業に關するナチス黨の宣言』である。これはナチスの所謂國民社會主義的世界觀に基く農業政策を現定したもので、ナチス黨の農業綱領とも稱せらるべき性質のものであるが、その根本思想を要約して見ると結局次の二つに歸するのである。

一、農民の維持强化

二、食料品の自給化（アウタルキー）

今日ドイツ農業の最高指導者は農業大臣ワルター・ダレである。ダレは生粹の黨員でナチス魂を體得してゐる人物である。また農業に關しては黨內隨一の理論家で、右に述べた『宣言』の起草者

でもあるが、彼によれば『ドイツにとつて必要なのはドイツ國民の血統の源泉としての農民であり更にドイツ國民に對する食糧供給者としての農民である』ナチスの農業政策はこれに盡きるのである。民族の血液の傳統を尊重し純潔を守らうとする思想はナチスの人種的、民族主義的世界觀の核心をなすものであるが、この傳統を保存し得る力は、土に棲む農民の中にある。かくの如くナチスは農民の重要性を『血と土』に求め、ドイツ國民發生の母胎たる古代ゲルマンの生活を現代農村に再現しなければならないとする。

次に食糧供給者としての農民の重要性は遙に現實的な問題として提出される。外國食料品市場に依存するドイツにとつて、食料品の供給を出來る限り自給させることは戰時經濟體制を整備するために是非とも必要なことである。更に外國爲替の拂底に惱んでゐる。ドイツが軍備擴張を强行して行くには、食料品の輸入に仕拂ふ金を節約して工業原料品の輸入に充てる外に方法はない。斯くして食糧自給の問題はナチスの經濟政策全體から觀るも極めて重要なる一環をなすものであつて、農業政策の目標はこゝに置かれてゐると云つても過言ではない。

（二）

ナチスが理想とする眞の農民階級を建設するために實施された代表的施設は、農地世襲制度である。農地世襲制度の實施は一九三三年九月の世襲農地法に基くが、その目的に就ては法律の序文が次の如く述べてゐる。

『古代ゲルマンの世襲的慣習を保持して、ドイツ國民の血統の源泉としての農民階級を維持するために、農地を過度の負債と相續による分散から守り永く氏族の相續財産として自由農民の所有たらしめねばならぬ。農地所有の健全なる分配が行はれなければならぬ。何となれば農民の生計維持に必要なだけの廣さを有し、且全國に亘つて整然と分配された多數の中、小農地は國家と國民の存續に對する最善の保證だからである』

この法律によつて世襲農地として現定される土地は左の如き法律上の性質をもつ。

一、世襲農地とは少くとも一家を支ふるに足り、最大限百二十五ヘクタール以下の農業並に林業用地にして、一人の耕作可能なる農民に屬するものをいふ。

二、世襲農地の所有者を『農民』と呼ぶ。

三、『農民』となり得るのはドイツ國民にして、ドイツ人の又は同種の血統を持ち公民權を有する者に限る。

四、世襲農地は不分割のまゝ相續人に相續される。

五、共同相續人の權利は『農民』の他の財産に制限される。

六、相續權は死亡處分によつて廢除又は制限さるゝことはない。

七、世襲農地は讓渡し又は擔保とすることが出來ない。

百二十五ヘクタールの農地所有者といへば、ドイツでは大體中農に相當する。中・小農の土地所有に保證を與へて農村を資本主義經濟の破壞作用から隔離し、農民の生活を古代の封建的秩序に引き戻して維持して行かうとするのがこの法律の狙ひ所である。隨つてこの制度が如何なる影響を農村に及ぼしつゝあるか、更にナチスの企圖する健全なる農村の再現に如何なる成果を擧げつゝあるかは甚だ興味ある問題であつて、理論的には議論のあるところであるが、實際の狀態は政府が發表を許さないので殘念ながら殆んど全く不明である。

（三）

ナチスの農業統制は他の産業部門に比較すると遙かに嚴格な形態をとつてゐる。高度に發展を遂げたドイツの資本主義的商工業は、集中合理化の過程に於て早くから自主的組織を進めてゐたので

ナチス獨裁の天下になつても個々の企業乃至既存の團體の力が絶對的に强かつた。それに比べると小規模經營が多數を占め比較的未組織の段階に止つてゐた農業は、國家の權力による徹底的な統制と組織を必要とし、またそのために格好の地盤でもあつたのである。農業に於ける唯一の包括的な統制機構としてナチスの農業政策の遂行を一手に引き受けてゐるのが國食糧團體である。

國食糧團體は一九三三年九月の國食糧團體暫定構成及び農產物の市場並に價格統制處置法によつて組織された農業を代表する唯一の團體であつて、强制加入の性質をもつ公法人團體である。加入者は農業者、農業協同組合、農業取引業者及び農產物加工業者である。卽ち農業企業家、自作農、小作農、農業勞働者や農業協同組合はいふまでもないが、その外農業銀行のやうな施設や農產物を取り扱ふ國內商業者（卸及小賣）、農產物の精製並に加工に從事する工業者も加入しなければならない。

國食糧團體の最高指導者を國農民指導者と稱し、國農民指導者は食糧農業大臣の管轄下にあるが現在は食糧農業大臣ワルター・ダレが自ら兼任してゐる。

國食糧團體は二十の地方農民團體に分れ、更に五百以上に及ぶ地區農民團體に再分され、これがまた細分されて最下位の市町村農民團體に至る。管轄區域の廣い地方農民團體に於ては、地區と市

町村の間に地域農民團體が設けられてゐる。而してこれ等の農民團體には夫々の農民指導者が上級機關によつて任命される。全體の組織が上からの命令に基いて動く。指導者原理を組織し原則としてゐることは言ふまでもない。

次に國食糧團體の機能について見ると二重の性質をもつてゐることが分る。第一の機能は政治的教育的並に技術的指導の任務をもち、他は經濟政策的市場統制の任務をもつ。

（四）

これらの組合は一種の强制カルテル組織である。國食糧團體に所屬し、食糧農業大臣の指揮監督の下に農產物市場の統制を行ふのであるが、次に簡單に、ナチスの農業政策と市場統制の關係を見よう。

一九三三年の最も困難な時期に於けるナチス農業政策の第一の課題は、農產物市場に需給の調整を與へ農家收支を償ひ得る程度に農產物價を引上げることであつた。そこで第一に問題となるのは輸入農產物の統制を强化して外國の農產物價によつて國內市場が攪亂されるのを防ぐことである。政府はそのために商品管理所を置き、爲替管理外國商品の輸入統制に關する全權を與へ、現在では

農産物に限らず工業原料品をはじめ重要商品二十六種について商品管理所が設置されてゐる。そのうち農産物關係では一、穀物飼料其他農産物管理所、二、畜類及畜製品管理所、三、乳製品油脂管理所、四、卵管理所、五、園藝品、飲料其他食料品管理所の五つがあり、この五つは食糧農業大臣の監督に屬し、各種の農業カルテル團體と密接に協同して外國商品の需給を調節する。

次に國内生産物市場の統制は各種組合の仕事であるが、今一例として穀物市場の統制を見よう。一九三四年六月の穀物生産組織法によつて食糧農業大臣は、穀物生産者の穀物販賣量及び販賣方法さらに協同組合、取引商、製粉業者、パン製造業者などの原料の仕入、製品の販賣についても、その量及び方法を統制し得ることゝなつたのである。而して實際に個々の成員の販賣數量、方法、價格に至るまでの決定を行ひ、その事務に當るのがドイツ穀物經濟中央聯合會である。中央聯合會の下には十九の地區に分れて各地區毎に穀物經濟團體があり、こゝに個々の穀物生産者、穀物加工業者、穀物に關する商人、パン製造業者達が集つてゐる。實際上の割當はこの穀物經濟團體の仕事である。中央聯合會の統制力は國家權力が保證する。卽ち統制の違反者には民族の給養に叛逆する者として苛酷な刑罰が加へられる。法律は食糧農業大臣の命令に違反した者に、禁錮又は十萬マルク以下の罰金を課することが出來ると規定してゐる。

かくの如く嚴重な需給の統制を實行してゐるにも拘らず、政府は食糧品の『公正なる價格』を維持するのに困り拔いてゐる。隨つて一九三四年以後は政府が直接に價格の管理を行はざるを得ない狀態となり、農業部面に於ては價格政策が非常な重要性を帶びて來た。

ナチス支配の第一年は政府の努力が主として農產物價格の引上に注がれたのは先に述べた通りであるが、當時は重要農產物について販賣の標準となる最低價格を決定する方法を採つた。發表された法定價格を政府は『公正なる價格』と呼ぶのであるが、價格決定の具體的標準が發表されてゐる譯ではないので、天降り的な性質のものであつた。併しながら最低價格が決定して價格は確に釣上げられたし、需給關係から供給の不足を告げた時にはいつでも法定價格より高値で取引することが出來たのである。しかるに一九三四年以來はそれよりも高くも安くも賣ることの許されない最後的價格が法定價格として設定されることになつた。卽ち一定期間、一定商品の價格を釘附けにして仕舞ふ制度であり、現在では重要食料品には一般に釘附價格が適用されてゐる。

屢々報道される如く現在のドイツでは、軍備大擴張が必然の結果として物資の不足、殊に食料品の缺乏に惱んでゐる。脂肪、卵、バタ、肉類の不足が特に顯著である。この事業は政府も公然と認めてゐる。

昨年九月にニユールンベルグで開かれた黨大會に於て、ナチスは食糧並に原料の自給自足を目標とする新經濟四ヶ年計畫を發表して世界の注目を集めた。その發表に際してナチスの領袖は、現下の食料品の不足狀態は『パンよりも大砲』の大切な時勢から起る避くべからざる結果であると說き、國民大衆の眞劍なる犧牲的覺悟を要求した。

かやうな缺乏狀態から食料品の價格が上昇の傾向を强めるのは當然の勢である。しかしそれにつれて國食糧團體の廣汎なる市場統制機能も、耕作農民保護の立場から穀物並に農產物を加工業者へ『公正なる價格』を以て供給する政策に移行しつゝある。(一九三六年末)

新興ナチス經濟通信（終）

昭和十二年十月十二日　第一刷印刷
昭和十二年十月十六日　第一刷發行

新興ナチス經濟通信

定價壹圓參拾錢

著者檢印

春秋社

著者　黑岩貞雄
東京市日本橋區吳服橋二ノ五

發行者　神田龍一
東京市牛込區矢來町三六

印刷者　本間十三郎
東京市牛込區矢來町三六

印刷所　清揚社

發行所　春秋社
東京市日本橋區吳服橋二ノ五
振替東京二四八六一

發賣所　株式會社　松柏館
東京市日本橋區吳服橋二ノ五
振替東京三九七一六

製本・河手製本所